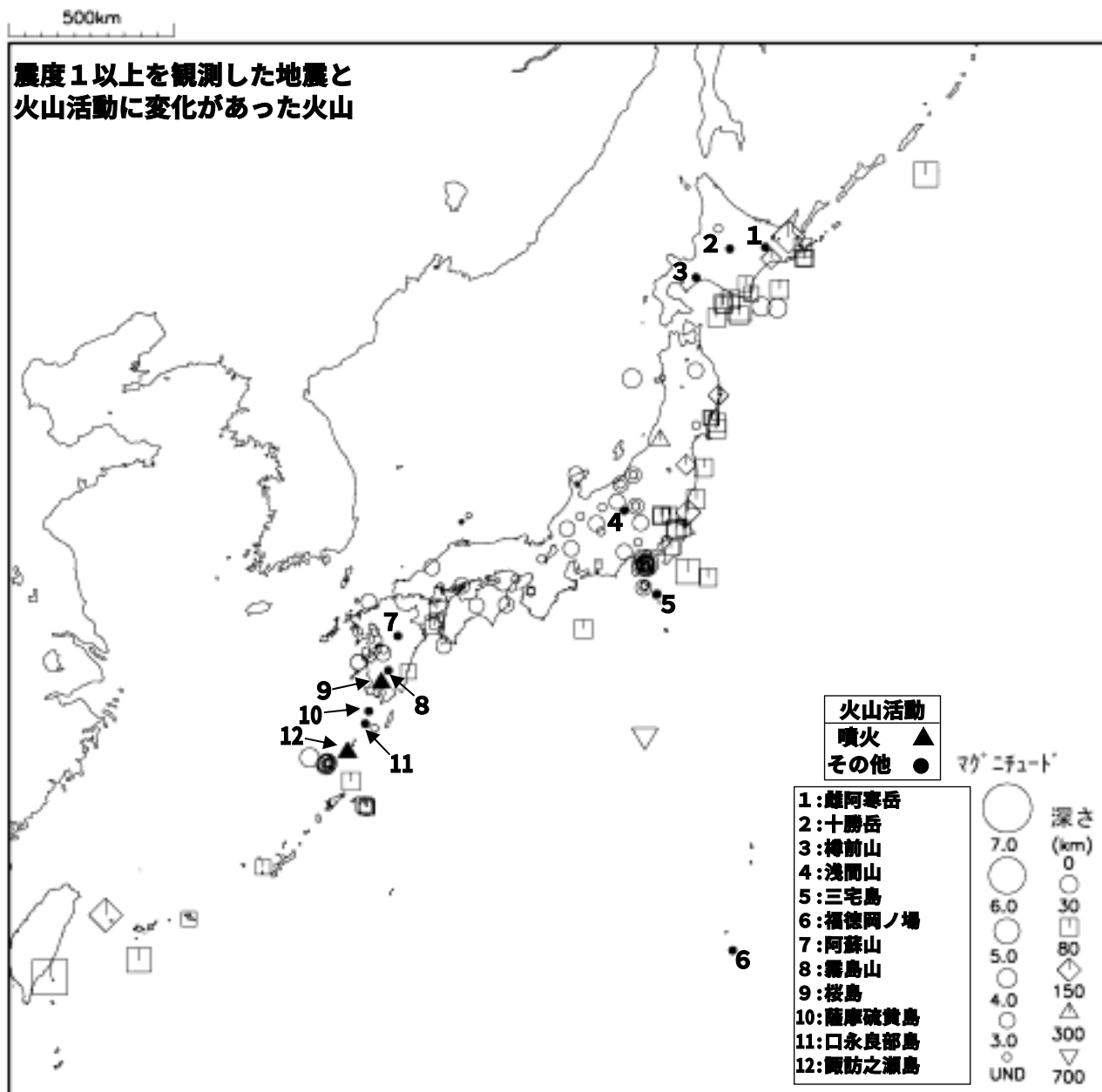


平成 18 年 4 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

April 2006



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注**平成 18 年 4 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）」「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

・本書で使用了地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

●日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	4 1 19 02	台湾付近	6.4	M . . .	震度 1 以上を観測した地点なし	20
2	4 2 20 46	茨城県南部	4.3		3：栃木県 宇都宮市明保野町 など 2 県 7 地点	11
3	4 10 20 25	根室支庁北部	5.1		3：北海道 浜中町霧多布＊ 別海町常盤	6
4	4 11 17 46	房総半島南東沖	5.0		3：千葉県 鴨川市八色 など 1 都 2 県 6 地点	12
5	4 13 13 27	浦河沖	5.3	. . S .	4：北海道 浦河町潮見	7
6	4 16 07 40	台湾付近	6.0	M . . .	1：沖縄県 与那国町祖納	20
7	4 20 12 40	茨城県南部	4.3		3：茨城県 石岡市八郷＊ など 3 県 24 地点	11
8	4 21 02 50	伊豆半島東方沖	5.8	. H S .	4：静岡県 伊東市大原 など 1 都 2 県 16 地点	15
9	4 22 02 24	豊後水道	4.0		3：愛媛県 宇和島市丸穂＊ 西予市明浜町＊	17
10	4 22 23 35	宮城県沖	4.6	. H S .	4：岩手県 大船渡市猪川町 など 2 県 4 地点	9
11	4 30 13 10	伊豆半島東方沖	4.5	. . S .	5 弱：静岡県 熱海市網代	15

注 1) 主な地震とは、①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

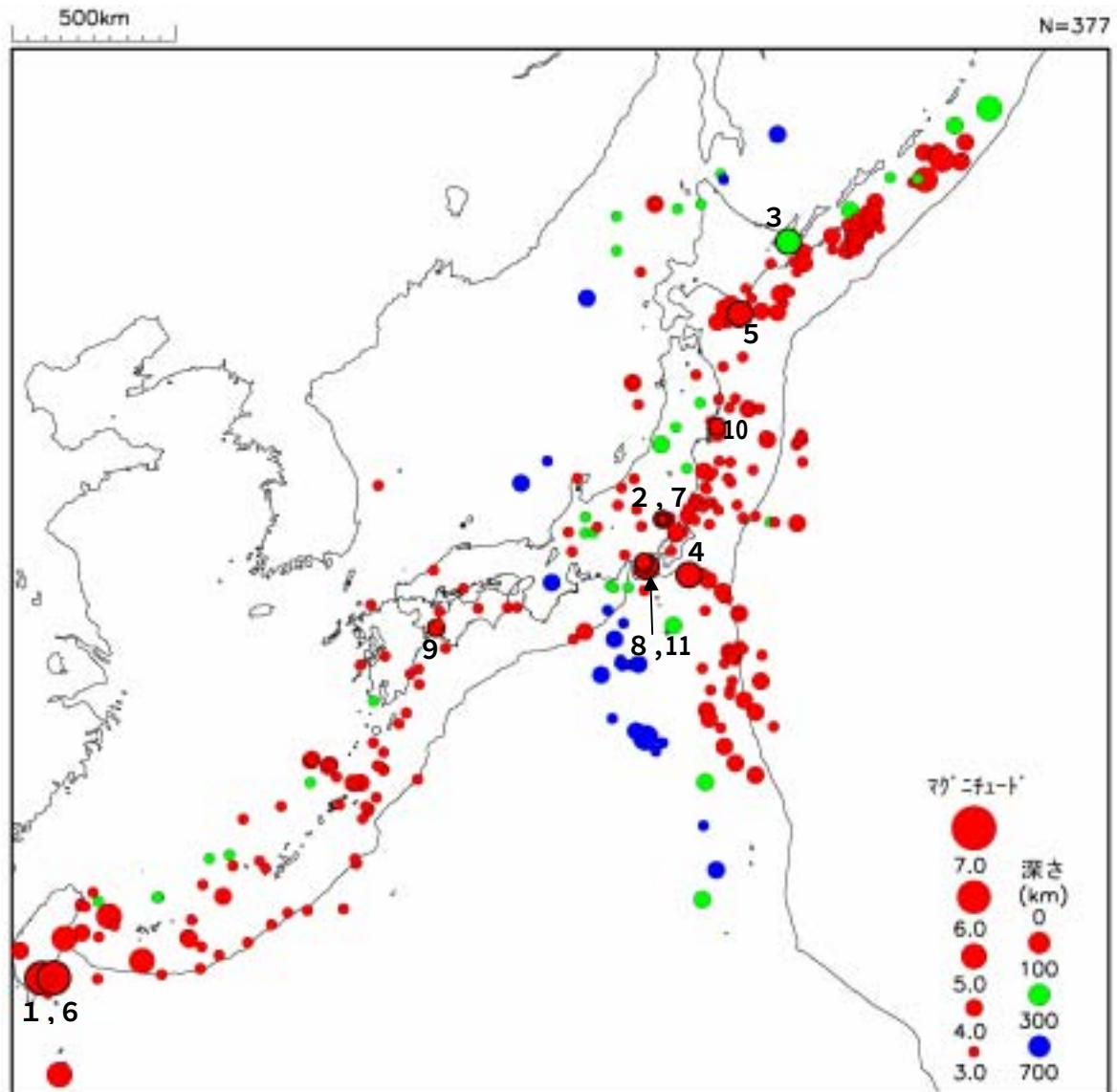
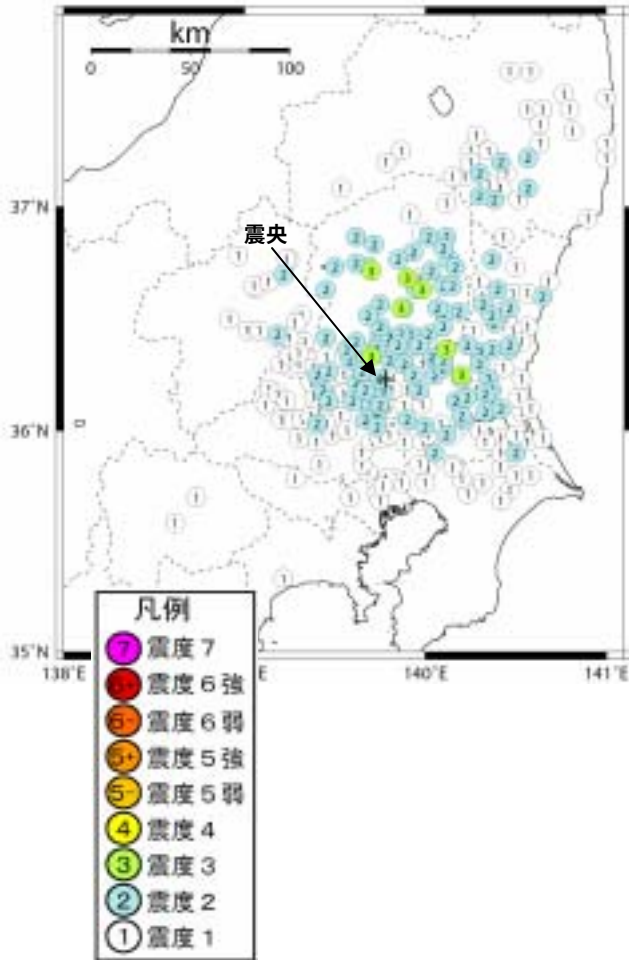


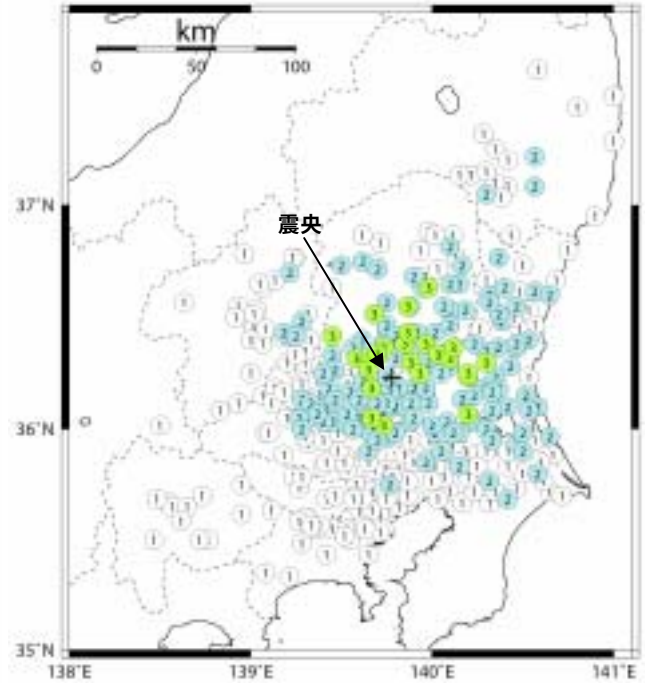
図 1 2006 年 4 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応する)

図 2 各観測点の震度分布図（数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

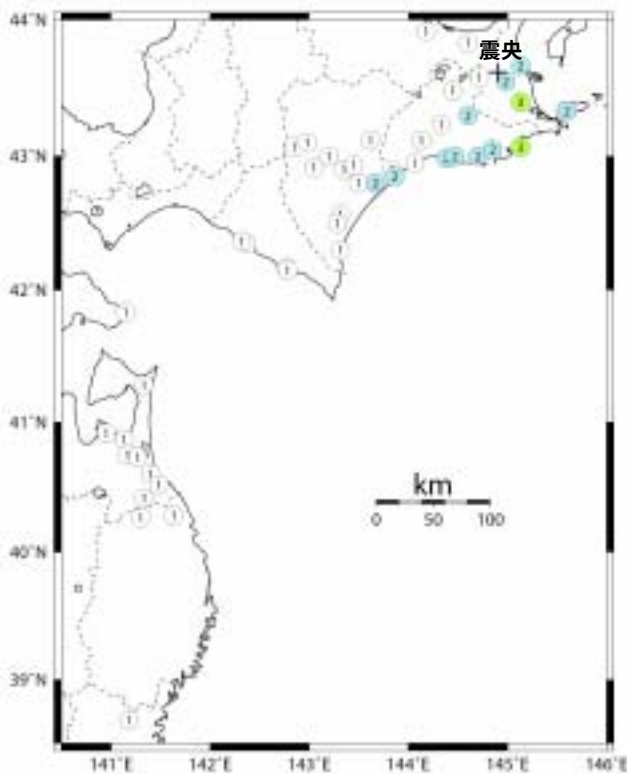
No. 2: 4/2 20:46 茨城県南部
(M4.3, 深さ 59km, 最大震度 3)



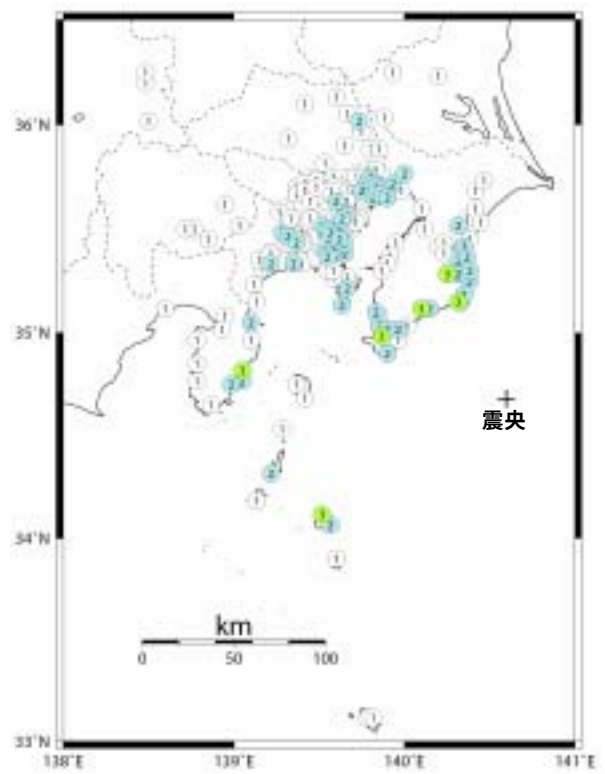
No. 7: 4/20 12:40 茨城県南部
(M4.3, 深さ 58km, 最大震度 3)



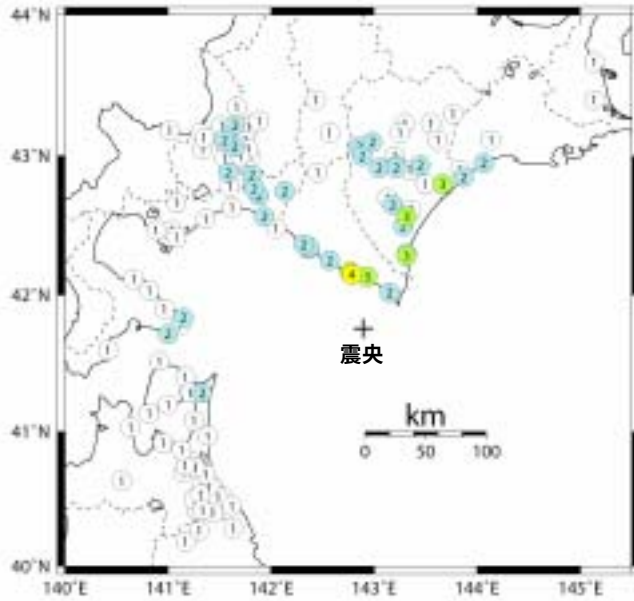
No. 3: 4/10 20:25 根室支庁北部
(M5.1, 深さ 120km, 最大震度 3)



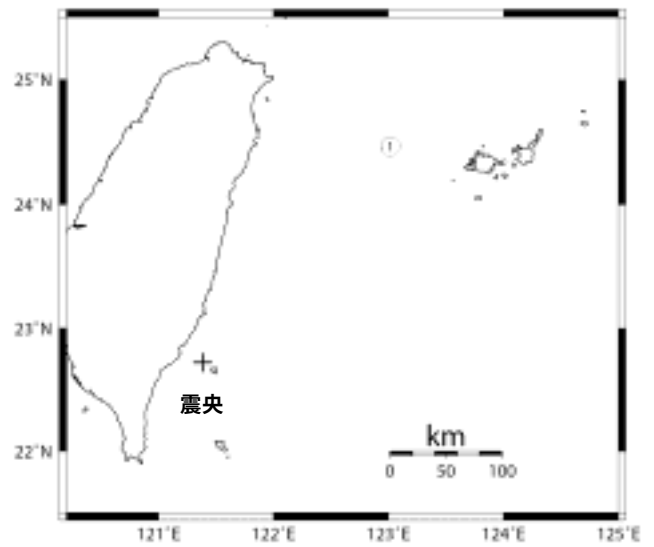
No. 4: 4/11 17:46 房総半島南東沖
(M5.0, 深さ 66km, 最大震度 3)



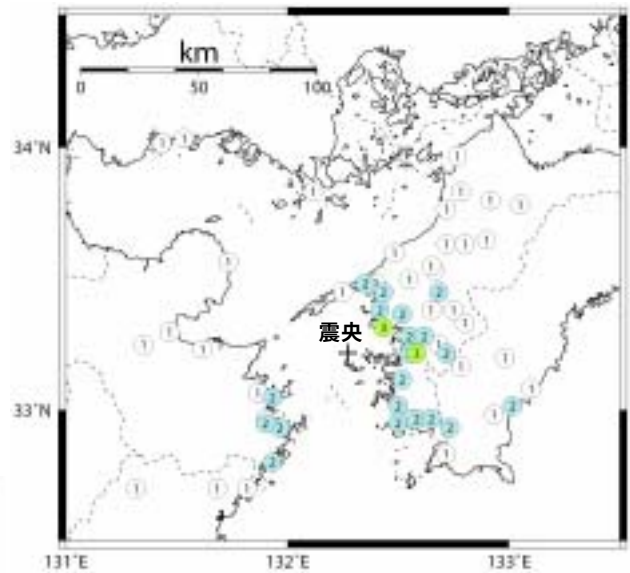
No. 5: 4/13 13:27 浦河沖
(M5.3, 深さ 43km, 最大震度 4)



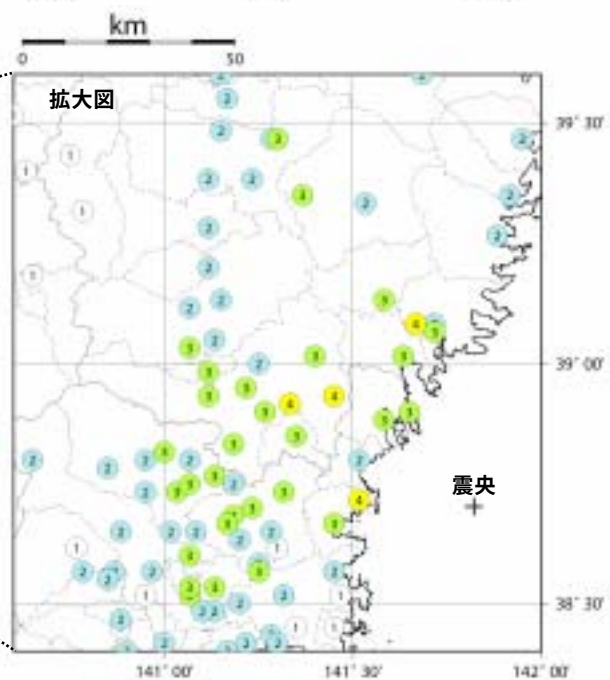
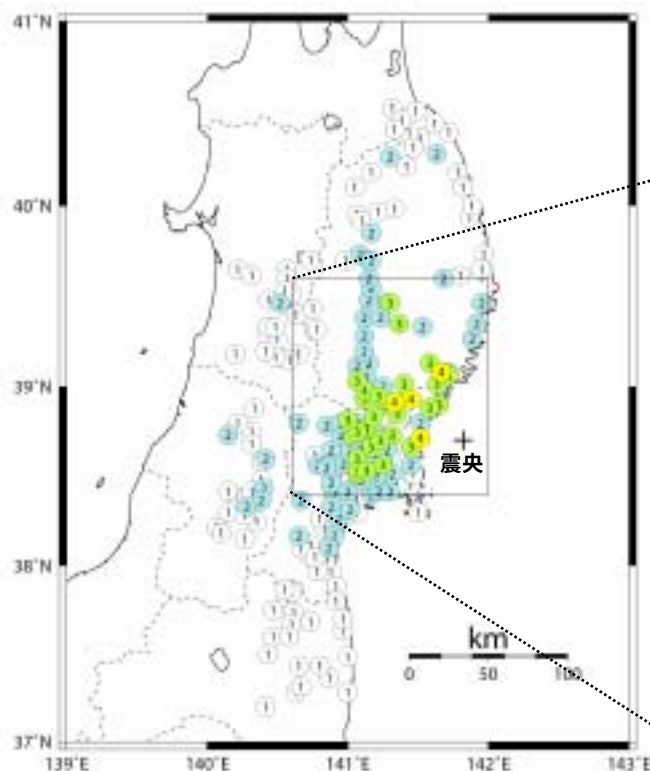
No. 6: 4/16 07:40 台湾付近
(M6.0, 深さ 75km, 最大震度 1)



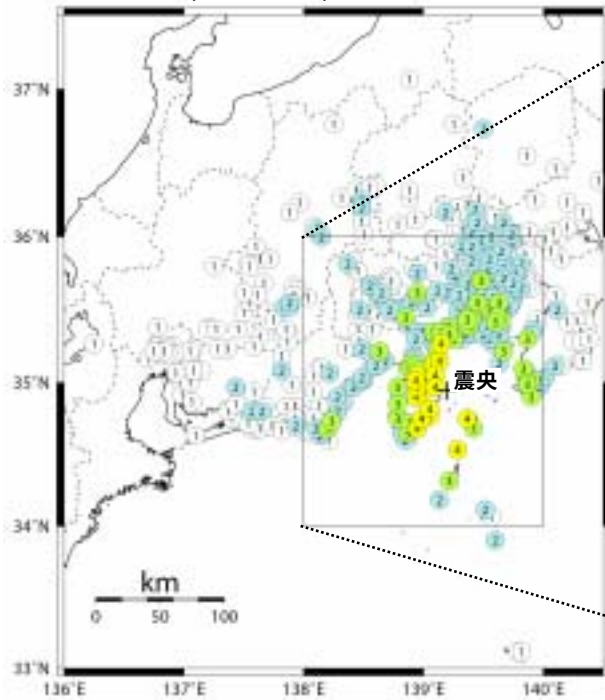
No. 9: 4/22 02:24 豊後水道
(M4.0, 深さ 40km, 最大震度 3)



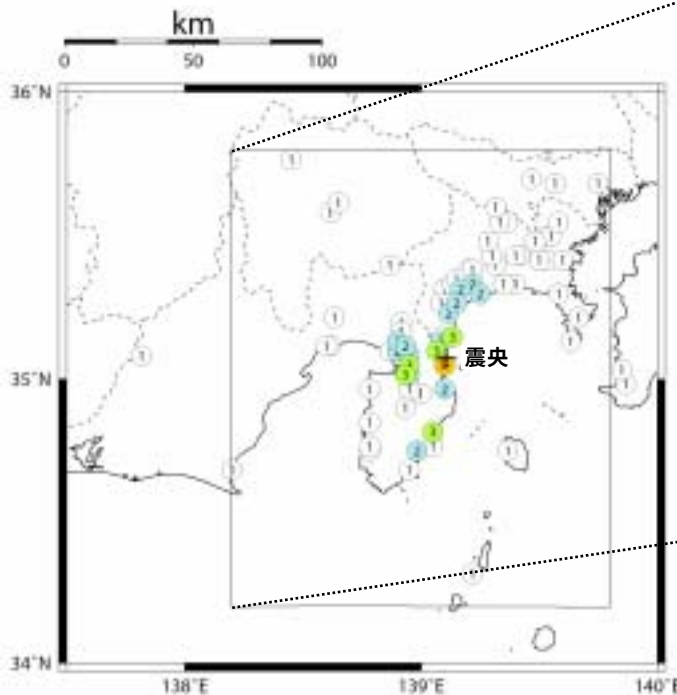
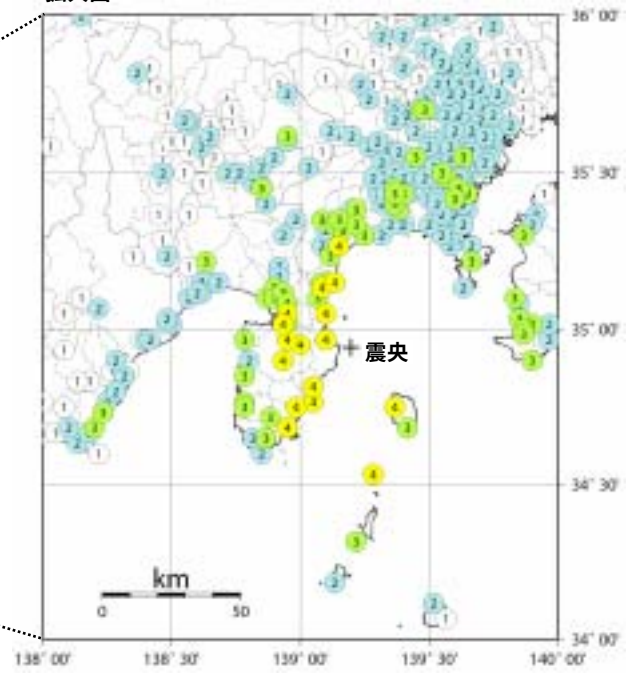
No. 10: 4/22 23:35 宮城県沖
(M4.6, 深さ 66km, 最大震度 4)



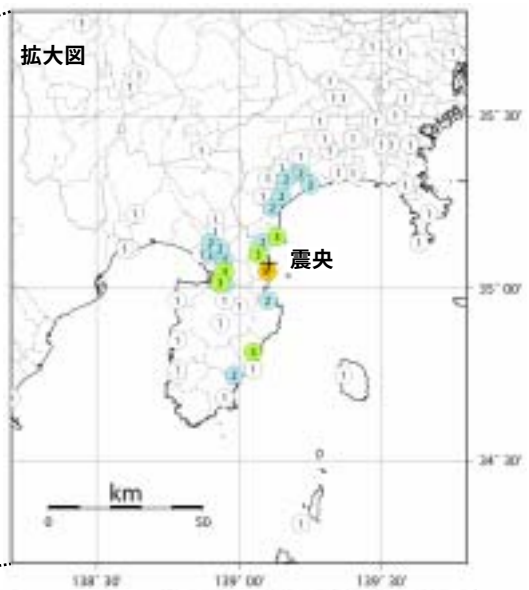
No.8: 4/21 02:50 伊豆半島東方沖
(M5.8, 深さ 7km, 最大震度 4)



拡大図



拡大図



No.11: 4/30 13:10 伊豆半島東方沖
(M4.5, 深さ 6km, 最大震度 5 弱)



○北海道地方の地震活動

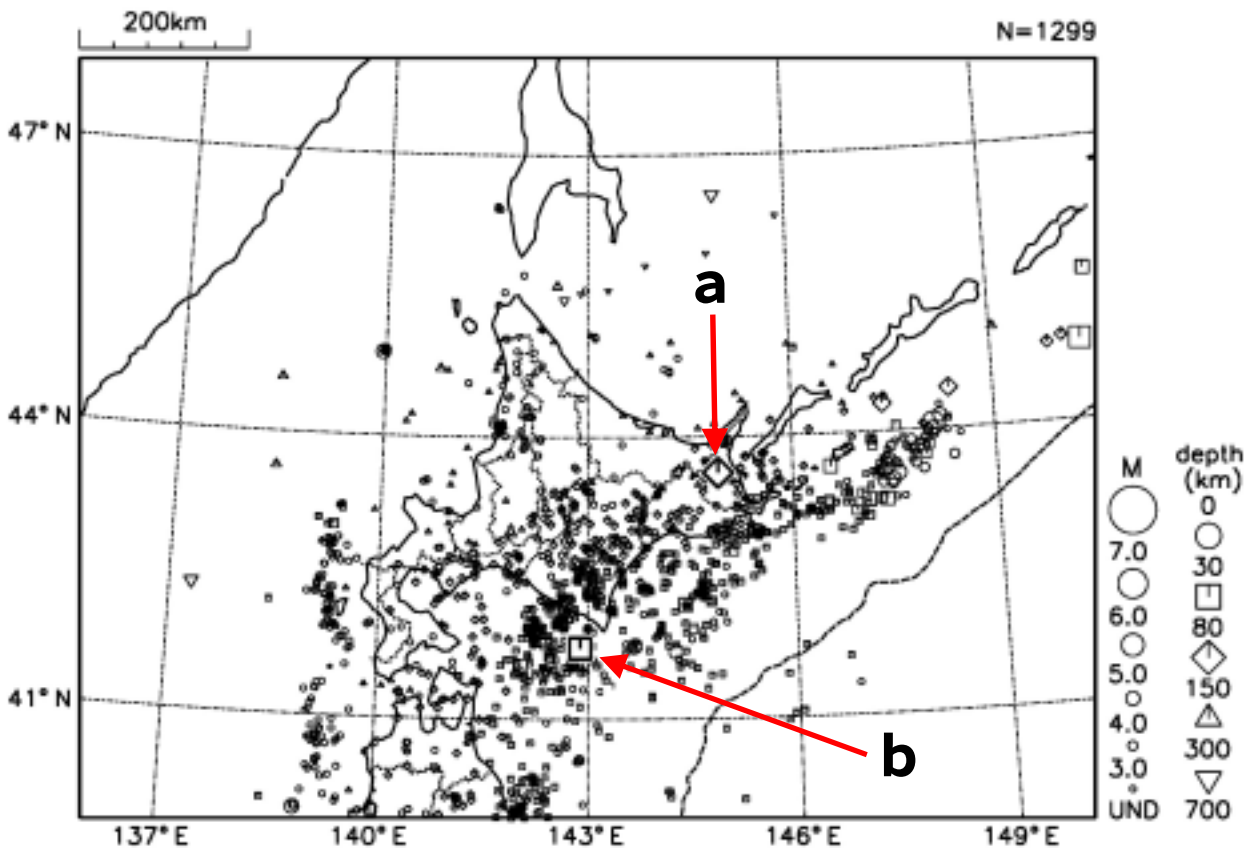


図3 北海道地方の震央分布図（2006年4月1日～4月30日）

〔概況〕

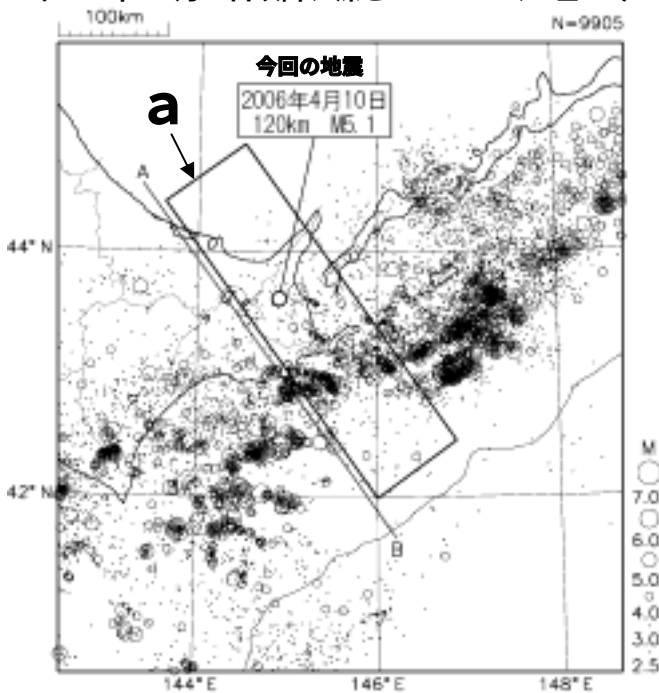
4月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は18回（3月は9回）であった。
4月中の主な活動は次のとおりである。

4月10日20時25分、根室支庁北部の深さ120kmでM5.1の地震（図3中のa）が発生し、北海道の浜中町で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県、宮城県で震度2～1を観測した（p6参照）。

4月13日13時27分、浦河沖の深さ43kmでM5.3の地震（図3中のb）が発生し、北海道の浦河町で震度4を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度3～1を観測した（p7参照）。

4 月 10 日 根室支庁北部の地震

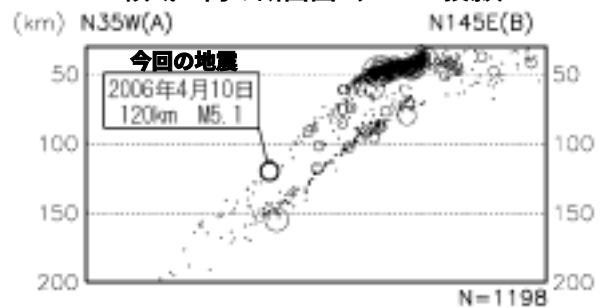
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日以降、深さ 30~200km、 $M \geq 2.5$)



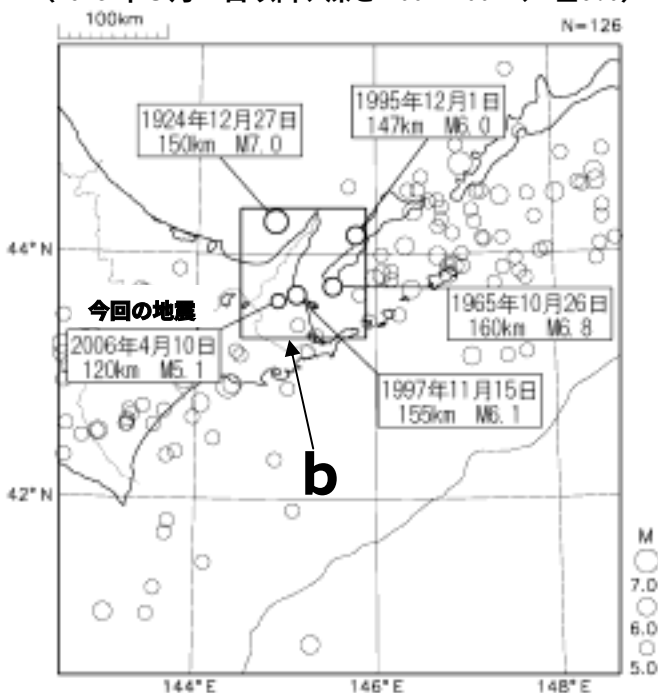
2006 年 4 月 10 日 20 時 25 分、根室支庁北部の深さ 120km で M5.1（最大震度 3）の地震が発生した。発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートの内部（二重地震面の上面）で発生した地震である。

1923 年 8 月以降について、この地震の周辺の深さ 100km 以深の地震活動を見ると、1997 年 11 月 15 日に M6.1 の地震（最大震度 4）など M6~7 クラスの地震が時々発生している。

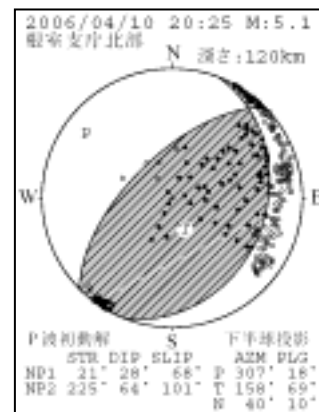
領域 a 内の断面図（A-B 投影）



震央分布図
(1923 年 8 月 1 日以降、深さ 100~200km、 $M \geq 5.0$)



発震機構（P 波初動解）

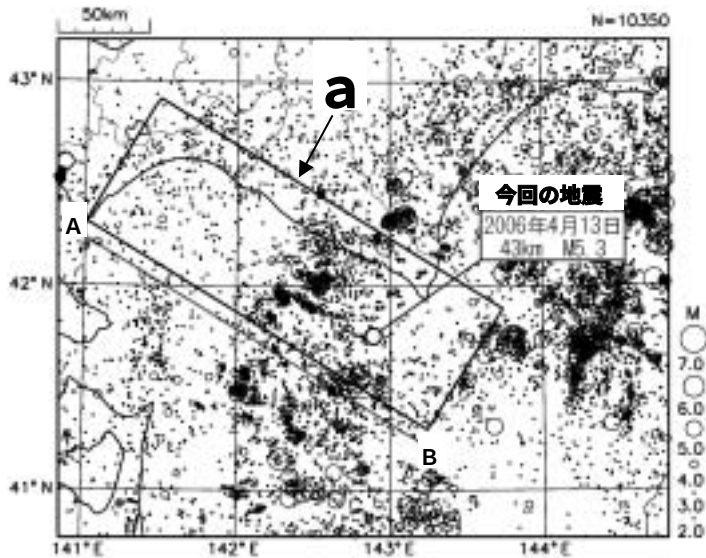


領域 b の M-T 図



4 月 13 日 浦河沖の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日以降、深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$)

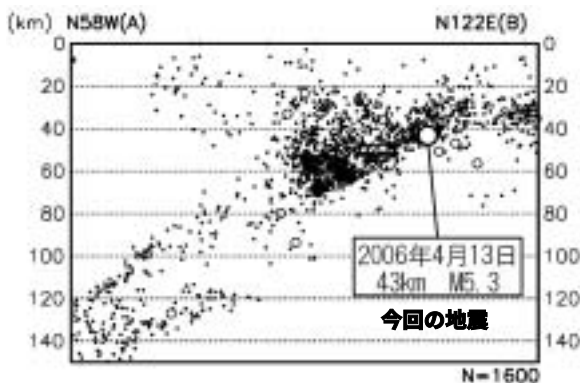


2006 年 4 月 13 日 13 時 27 分、浦河沖の深さ 43km で $M 5.3$ (最大震度 4) の地震が発生した。この地震の発震機構は西北西—東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

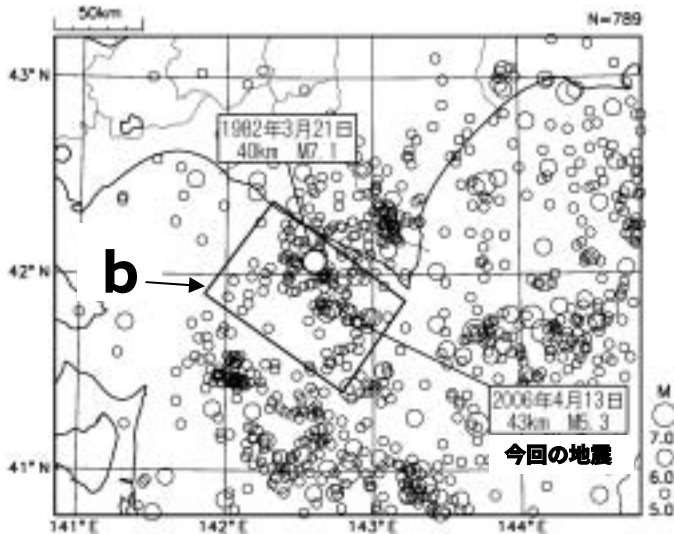
1923 年 8 月以降、この地震の周辺の地震活動を見ると、 $M 5$ 以上の地震が定常的に発生している。

また、この領域では「昭和 57 年 (1982 年) 浦河沖地震」($M 7.1$) が発生し、津波や人的被害をもたらしたが、この地震は震源の深さや発震機構からプレート境界地震ではないと考えられる。

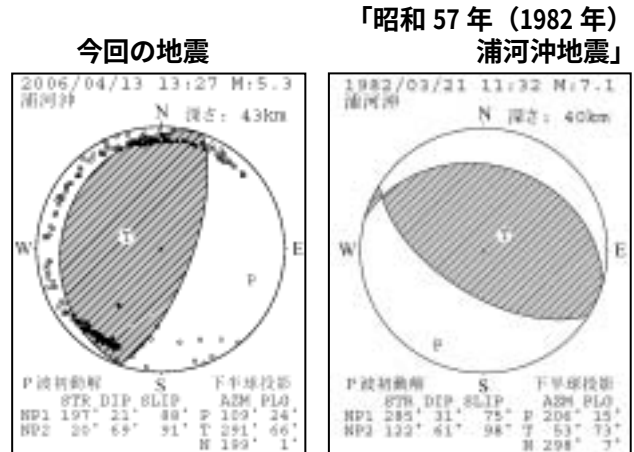
領域 a 内の断面図 (A—B 投影)



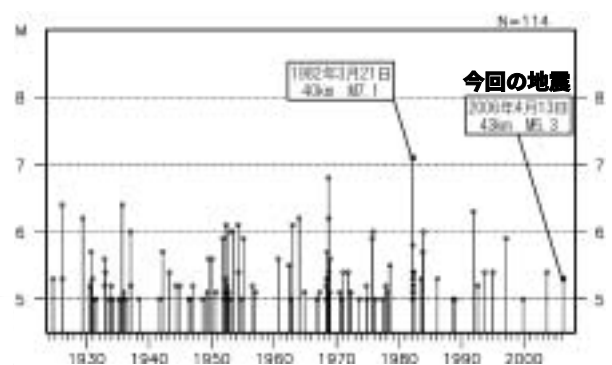
震央分布図
(1923 年 8 月 1 日以降、深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)



発震機構 (P 波初動解)



領域 b の M—T 図



○東北地方の地震活動

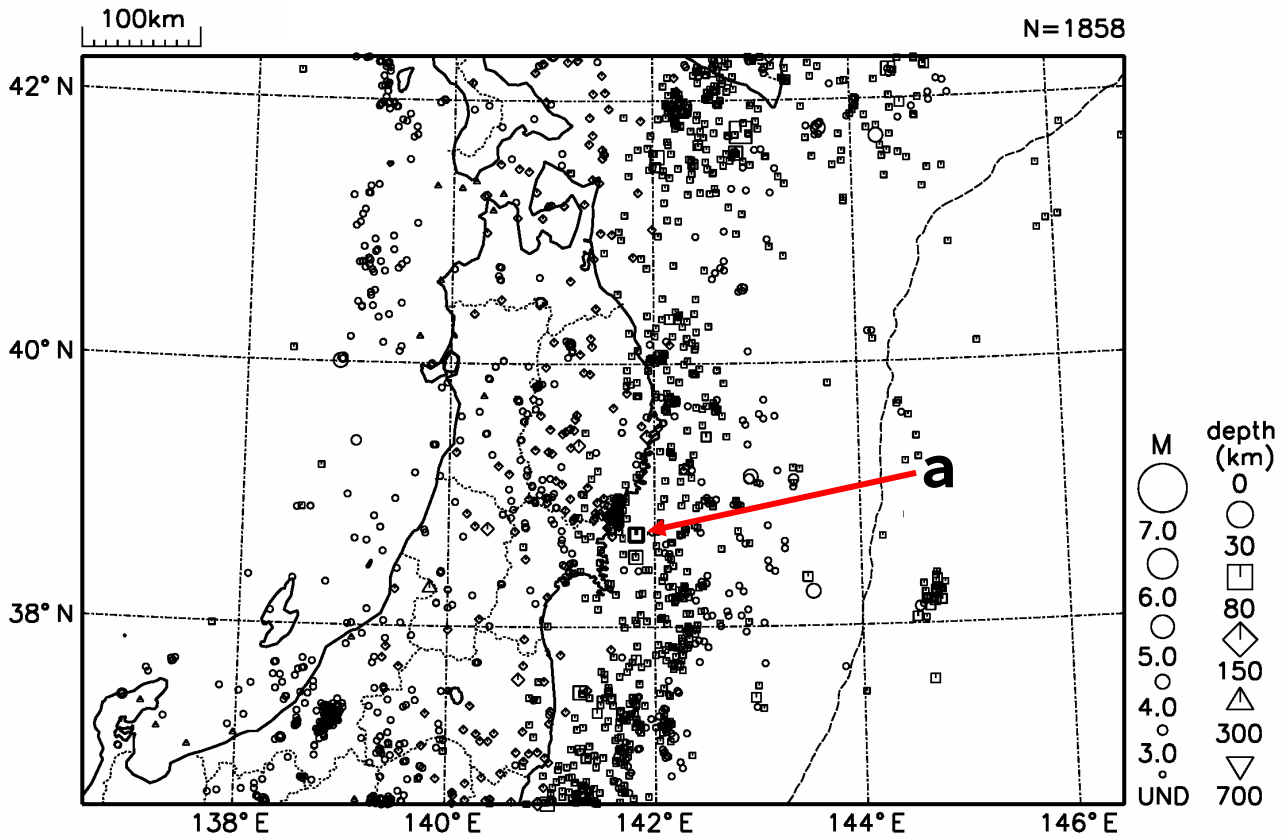


図4 東北地方の震央分布図（2006年4月1日～4月30日）

【概況】

4月に東北地方で震度1以上を観測した地震は24回（3月は30回）であった。
4月中の主な地震は次の通りである。

22日23時35分、宮城県沖の深さ66kmでM4.6の地震（図4中のa）があり、岩手県と宮城県の4地点で震度4を観測したほか、東北地方で震度3～1を観測した（p9参照）。

○関東・中部地方の地震活動

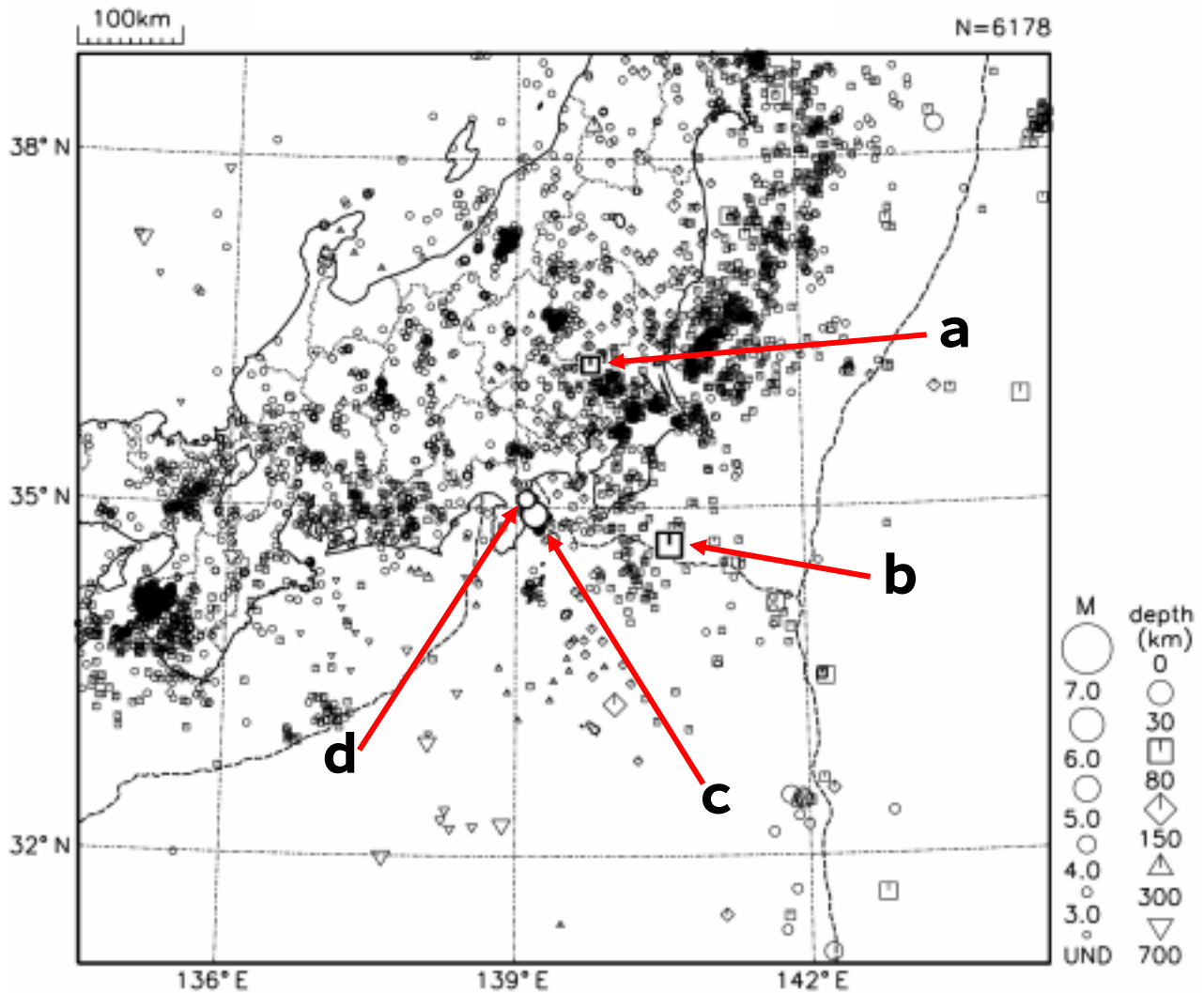


図5 関東・中部地方の震央分布図（2006年4月1日～4月30日）

【概況】

4月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は90回（3月は36回）であった。
4月中の主な活動は次の通りである。

2日20時46分と20日12時40分、茨城・栃木県境付近〔茨城県南部〕でそれぞれM4.3の地震（図5中のa）があった。2日の地震では、茨城県と栃木県で震度3を観測したほか、関東地方と福島県、山梨県で震度2～1を観測した。20日の地震では、茨城県、栃木県、埼玉県で震度3を観測したほか、関東地方と福島県、山梨県、長野県で震度2～1を観測した（p11参照）。

11日17時46分、房総半島南東沖でM5.0の地震（図5中のb）があり、千葉県、東京都、静岡県で震度3を観測したほか、関東地方から甲信越地方にかけて震度2～1を観測した（p12参照）。

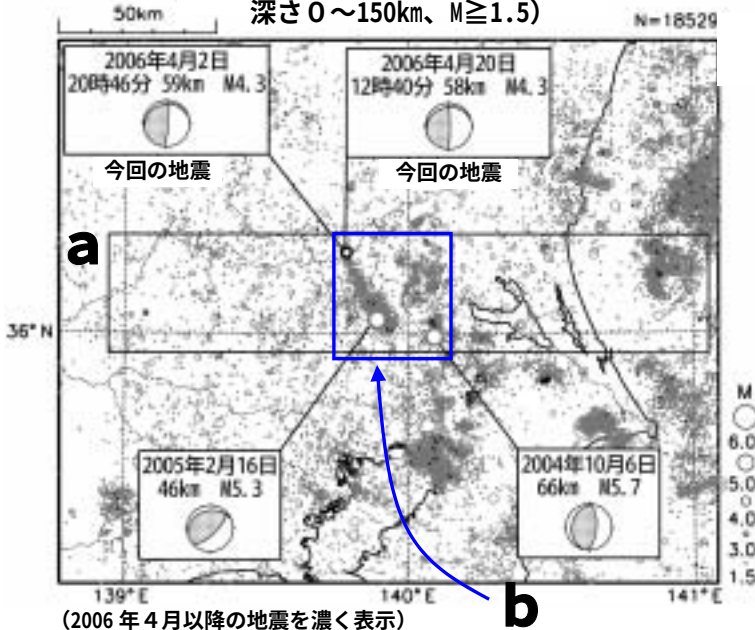
17日から伊豆半島東方沖で地震活動（図5中のc）が始まり、東伊豆の体積歪計で縮み変化（ 4×10^{-7} 程度）を観測した。最大の地震は21日02時50分に発生したM5.8の地震で、静岡県、神奈川県、東京都で震度4を観測したほか、関東地方から近畿地方にかけて震度3～1を観測した（p13、14参照）。

30日13時10分、伊豆半島東方沖でM4.5の地震（図5中のd）があり、静岡県熱海市で震度5弱を観測したほか、静岡県、神奈川県、千葉県、東京都、山梨県で震度3～1を観測した（p15参照）。

4月2日、4月20日 茨城・栃木県境付近〔茨城県南部〕の地震

震央分布図

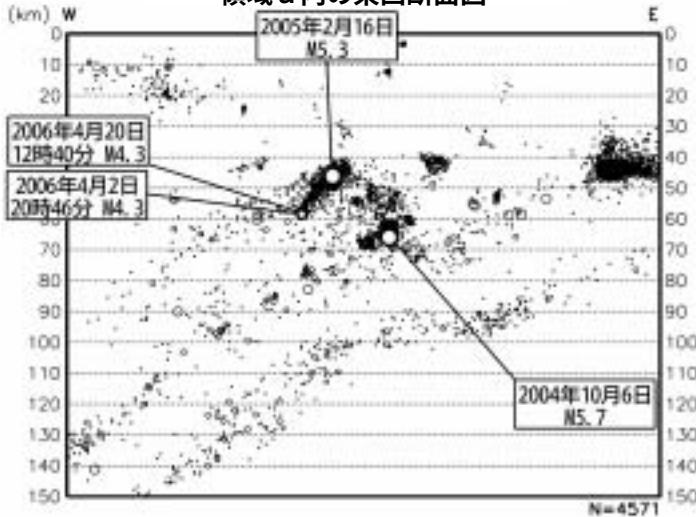
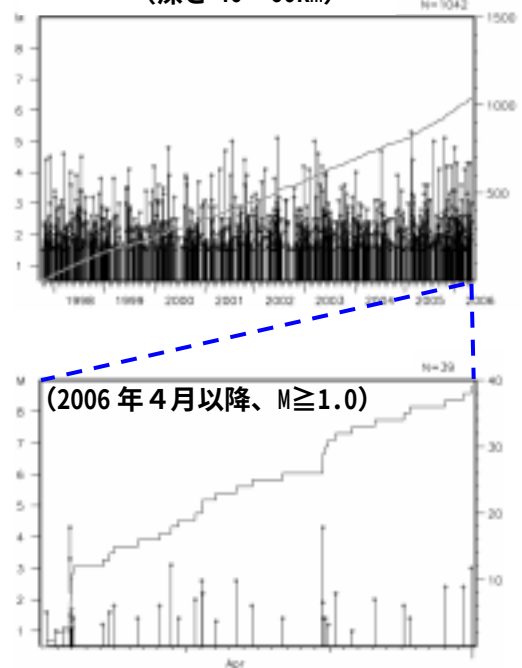
(1997 年 10 月 1 日～2006 年 4 月 30 日
深さ 0～150km、 $M \geq 1.5$)



茨城・栃木県境付近〔茨城県南部〕で 2006 年 4 月 2 日 20 時 46 分に M4.3 (深さ 59km、最大震度 3)、4 月 20 日 12 時 40 分に M4.3 (深さ 58km、最大震度 3) の地震が発生した。発震機構はいずれも西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震と考えられる。今回の地震の震源付近は地震活動の活発な領域であり、2005 年 2 月 16 日に M5.3 (最大震度 5 弱) の地震が発生するなど、M4.0 以上の地震が度々発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では M6.0 以上の地震が 4 回観測されているが、1985 年 10 月 4 日の M6.0 (最大震度 5) の地震以降、M6.0 以上の地震は発生していない。

領域 a 内の東西断面図

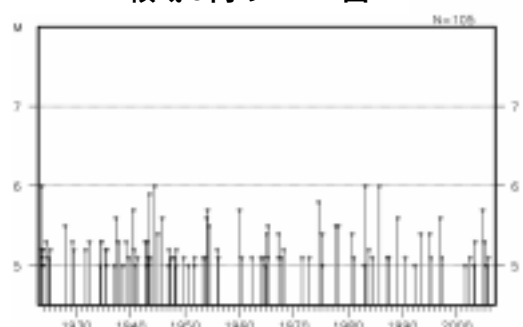
領域 b 内の M-T 図および回数積算図
(深さ 40～60km)

震央分布図

(1923 年 8 月 1 日～2006 年 4 月 30 日
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図



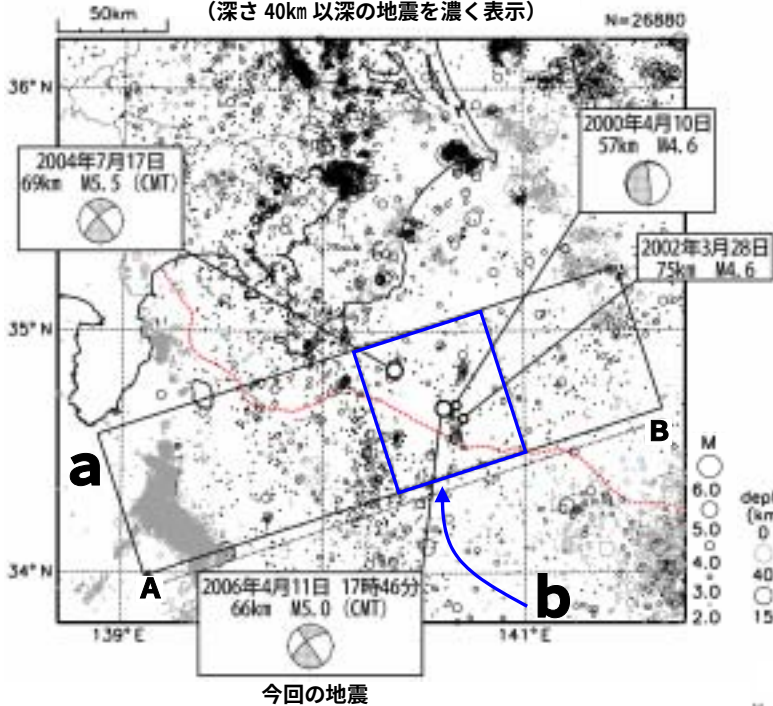
4 月 11 日 房総半島南東沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2006 年 4 月 30 日)

深さ 0～150km、 $M \geq 2.0$)

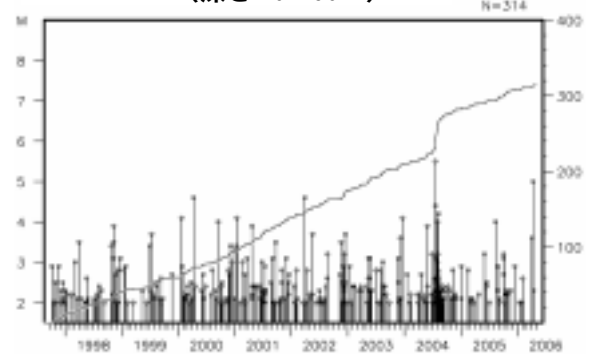
(深さ 40km 以深の地震を濃く表示)



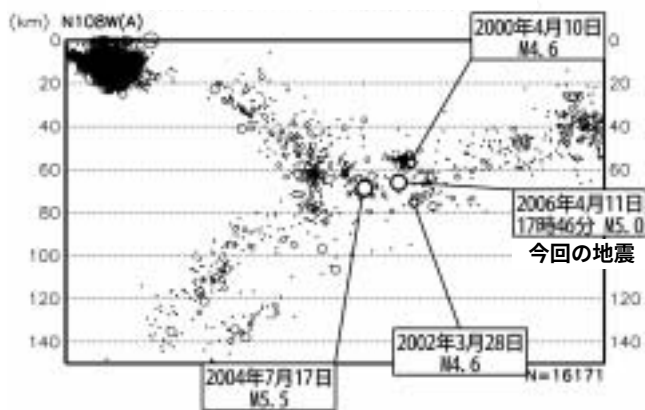
2006 年 4 月 11 日 17 時 46 分に房総半島南東沖の深さ 66km で M5.0 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構 (CMT 解) は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震である。今回の地震の震源付近では、2004 年 7 月 17 日に M5.5 (最大震度 4) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では、1923 年 9 月 1 日の M7.9 の地震 [関東地震] 直後の地震活動の活発な時期を除くと、M6.0 以上の地震はあまり見られない。最近では、1986 年 6 月 24 日に M6.4 (最大震度 4) の地震が発生しているのみである。

領域 b 内の M-T 図および回数積算図 (深さ 40～90km)



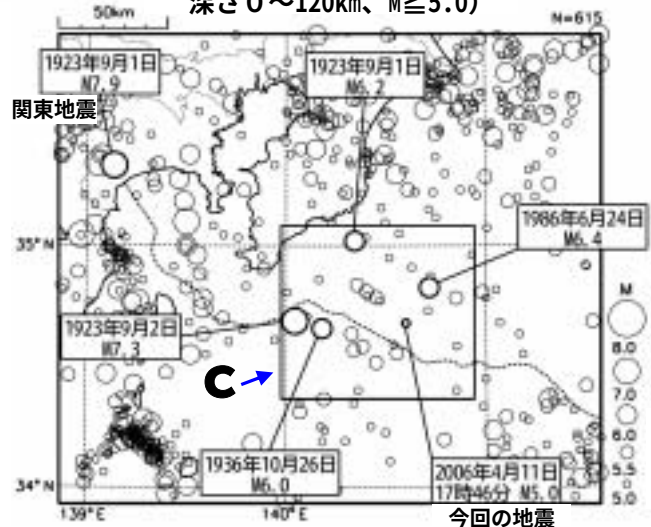
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



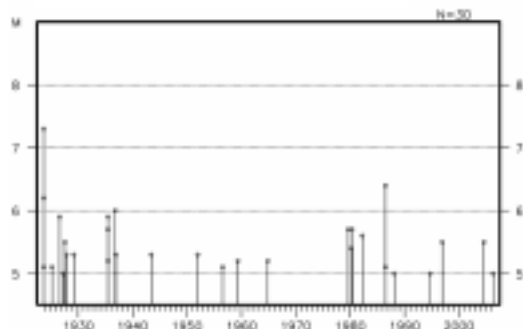
震央分布図

(1923 年 8 月 1 日～2006 年 4 月 30 日)

深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)



領域 c 内の M-T 図

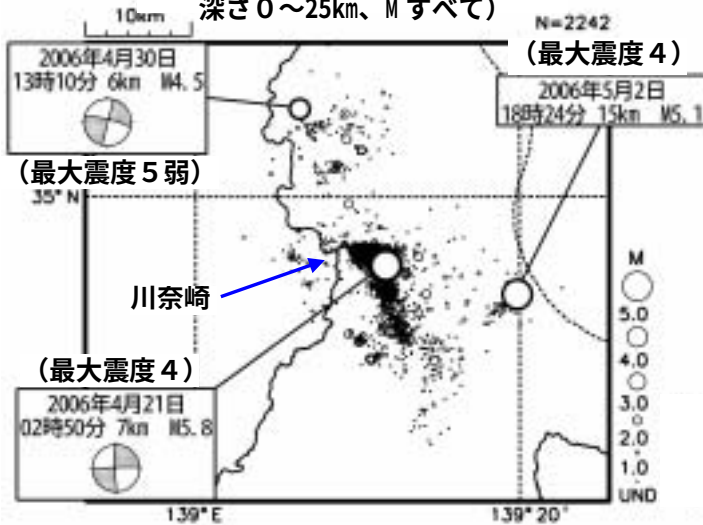


伊豆半島東方沖の地震活動

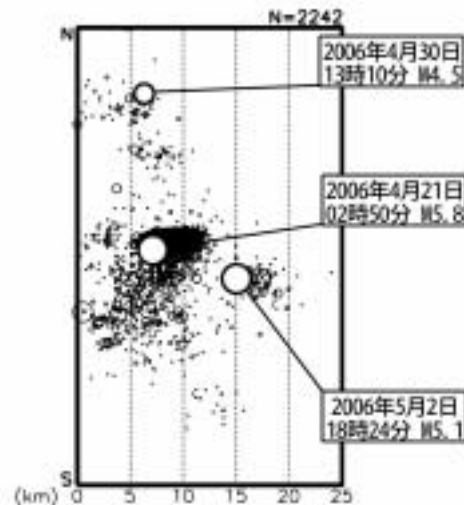
2006 年 4 月 17 日から伊豆半島東方沖で地震活動が始まった。この間、東伊豆の体積歪計に 4×10^{-7} 程度の縮み変化が現れた（p14 参照）。これまでの最大の地震は 21 日 02 時 50 分に発生した M5.8（最大震度 4）の地震である。この地震により、負傷者 3 名、水道管漏水等の被害が生じた（総務省消防庁による）。M5.8 の地震の後、それまでの活動域より南側に地震活動が拡大したほか、4 月 30 日に M4.5（最大震度 5 弱）、5 月 2 日に M5.1（最大震度 4）の地震が発生するなど、活動域の周辺で比較的大きな地震が発生したが、地震活動は低調になってきている。

1983 年以降の活動を見ると、伊豆半島東方沖では 1980 年代より度々活発な地震活動が発生していたが、1998 年の活動以降、今回の地震活動まで M5.0 以上の地震は発生していなかった。

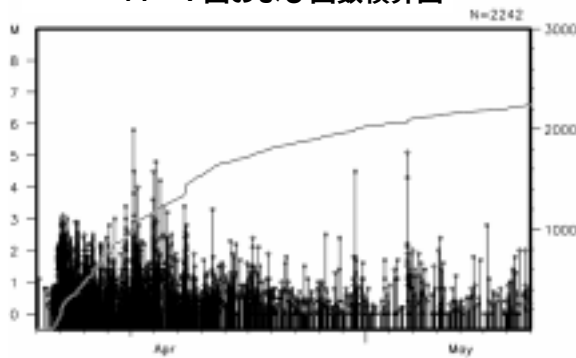
震央分布図
(2006 年 4 月 17 日～5 月 7 日
深さ 0～25km、M すべて)



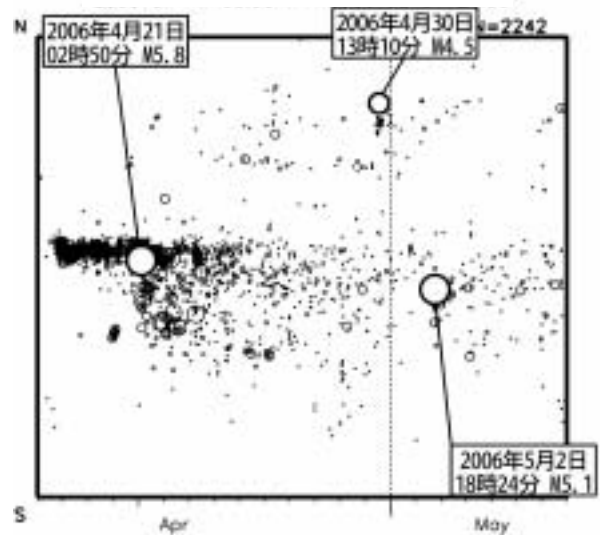
南北断面図



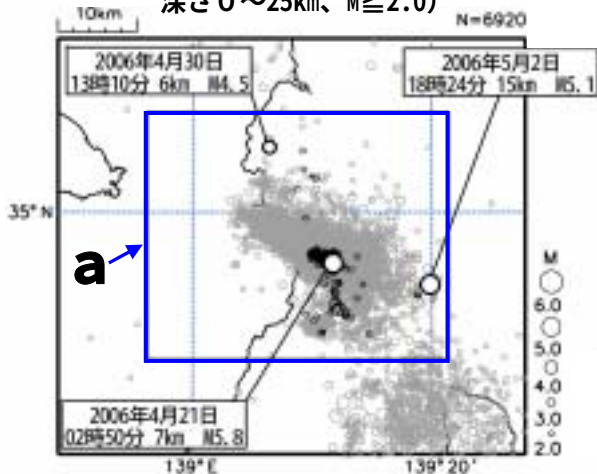
M-T 図および回数積算図



南北方向の時空間分布図

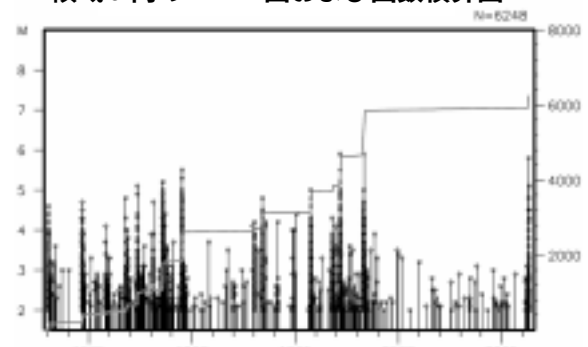


震央分布図
(1983 年 1 月 1 日～2006 年 5 月 7 日
深さ 0～25km、M ≥ 2.0)



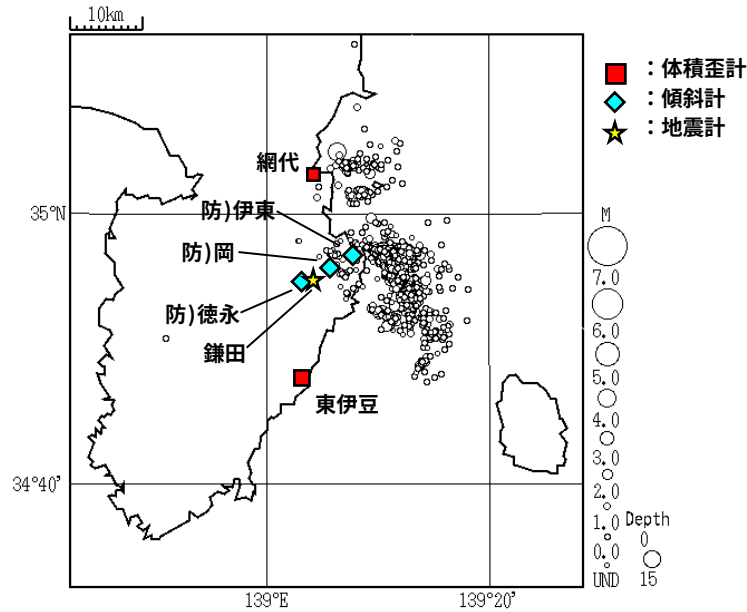
(2006 年 4 月 17 日以降の活動を濃く表示)

領域 a 内の M-T 図および回数積算図

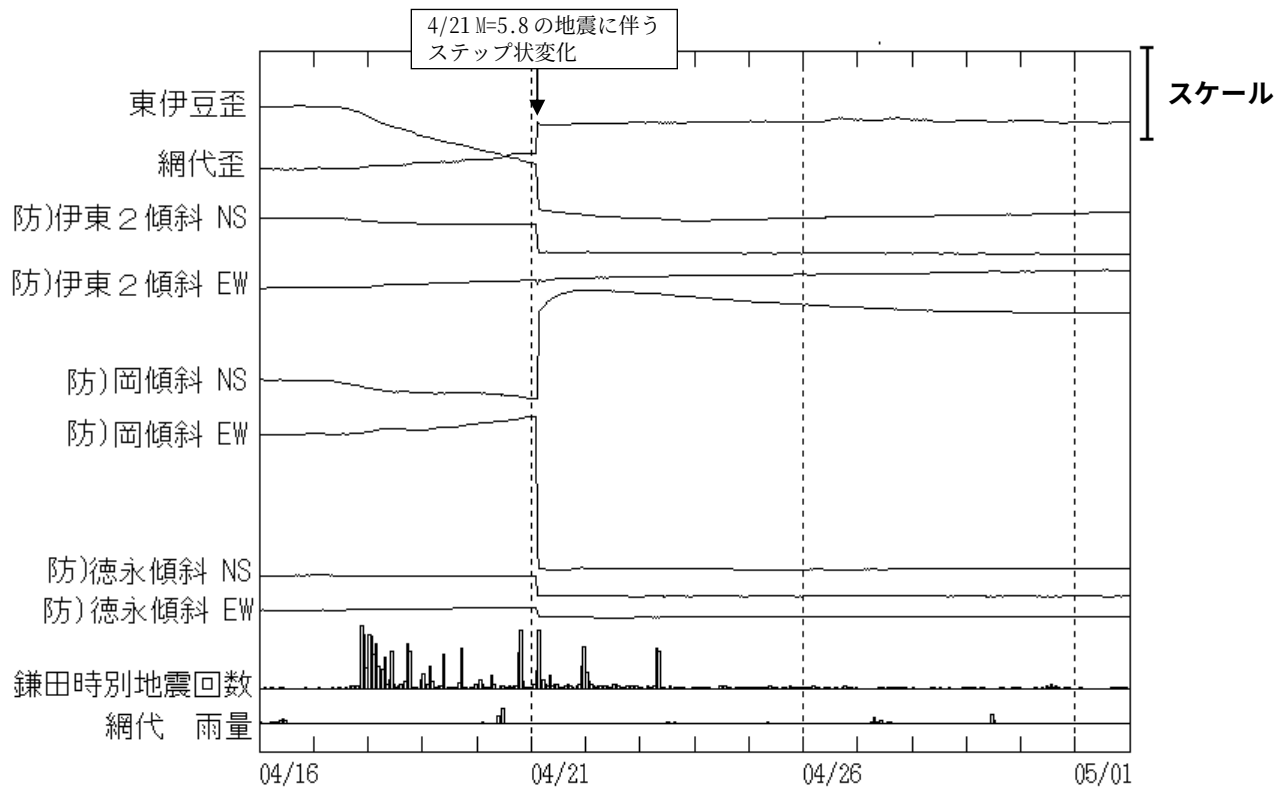


伊豆半島東方沖の地震活動に伴う 歪計および傾斜計の変化

歪計および傾斜計の位置と震央分布図
(2006 年 4 月 16 日～5 月 1 日 24 時)



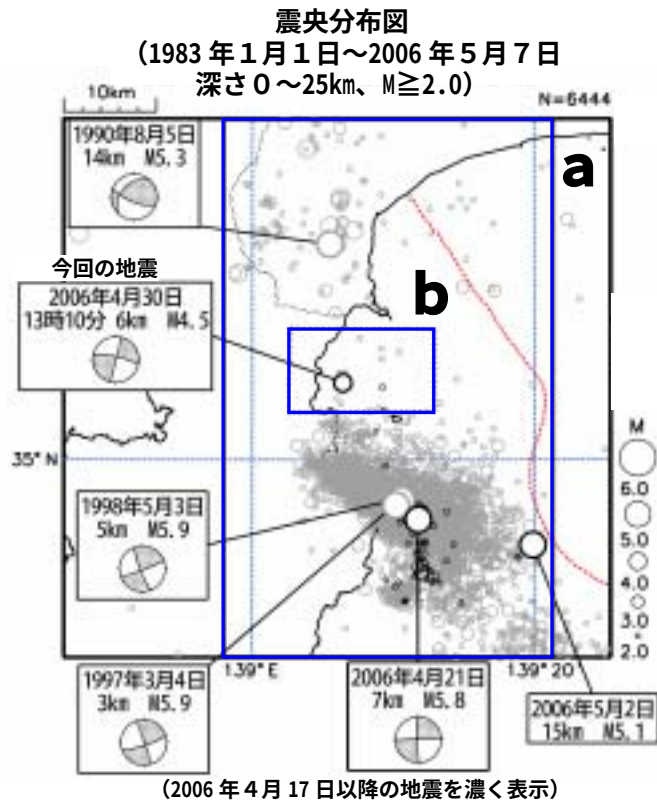
歪計および傾斜計の変化と鎌田の地震回数
(2006 年 4 月 16 日～5 月 1 日 24 時)



歪計および傾斜計の変化のグラフにおいて、縦軸のスケールは、 5.0×10^{-7} (歪)、 1.0×10^{-5} (傾斜)、200回/時間 (地震回数)、30mm/時間 (雨量) を示す。

観測点名に「防)」のついている観測点は防災科学技術研究所の傾斜計を示す。鎌田地震回数は、鎌田観測点の S-P 時間が 6 秒以下で上下動速度振幅が一定振幅以上の地震の数を表す。

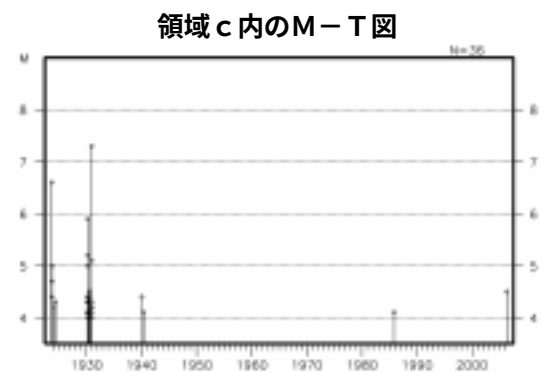
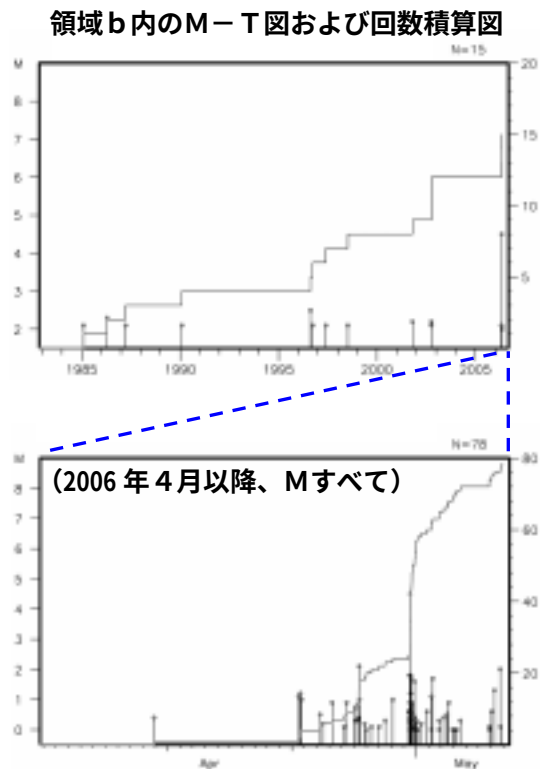
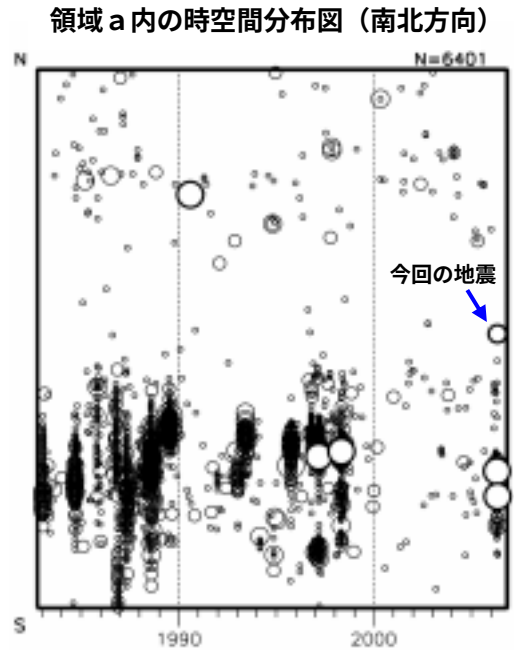
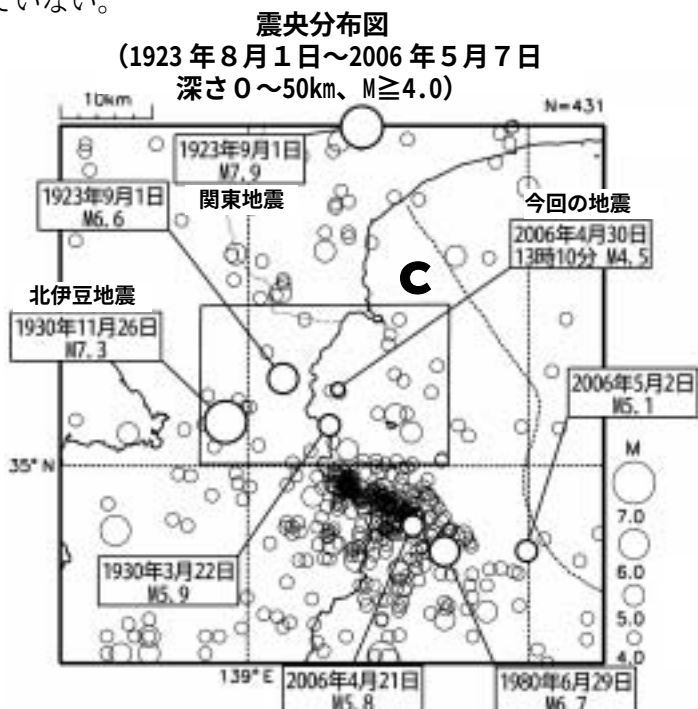
4 月 30 日 伊豆半島東方沖の地震



2006 年 4 月 30 日 13 時 10 分に伊豆半島東方沖の深さ 6 km で M4.5（最大震度 5 弱）の地震が発生した。発震機構は、北北西－南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

伊豆半島東方沖では、2006 年 4 月 17 日より地震が多発し、4 月 21 日には M5.8（最大震度 4）の地震が発生したが、今回の地震はそれらの活動域から北北西に約 15km 離れた場所で発生した。

1923 年 8 月以降、今回の地震の震央付近では、関東地震直後の地震活動が活発であった時期や、1930 年北伊豆地震の前後の活動を除くと、M4.0 以上の地震はほとんど発生していない。



○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

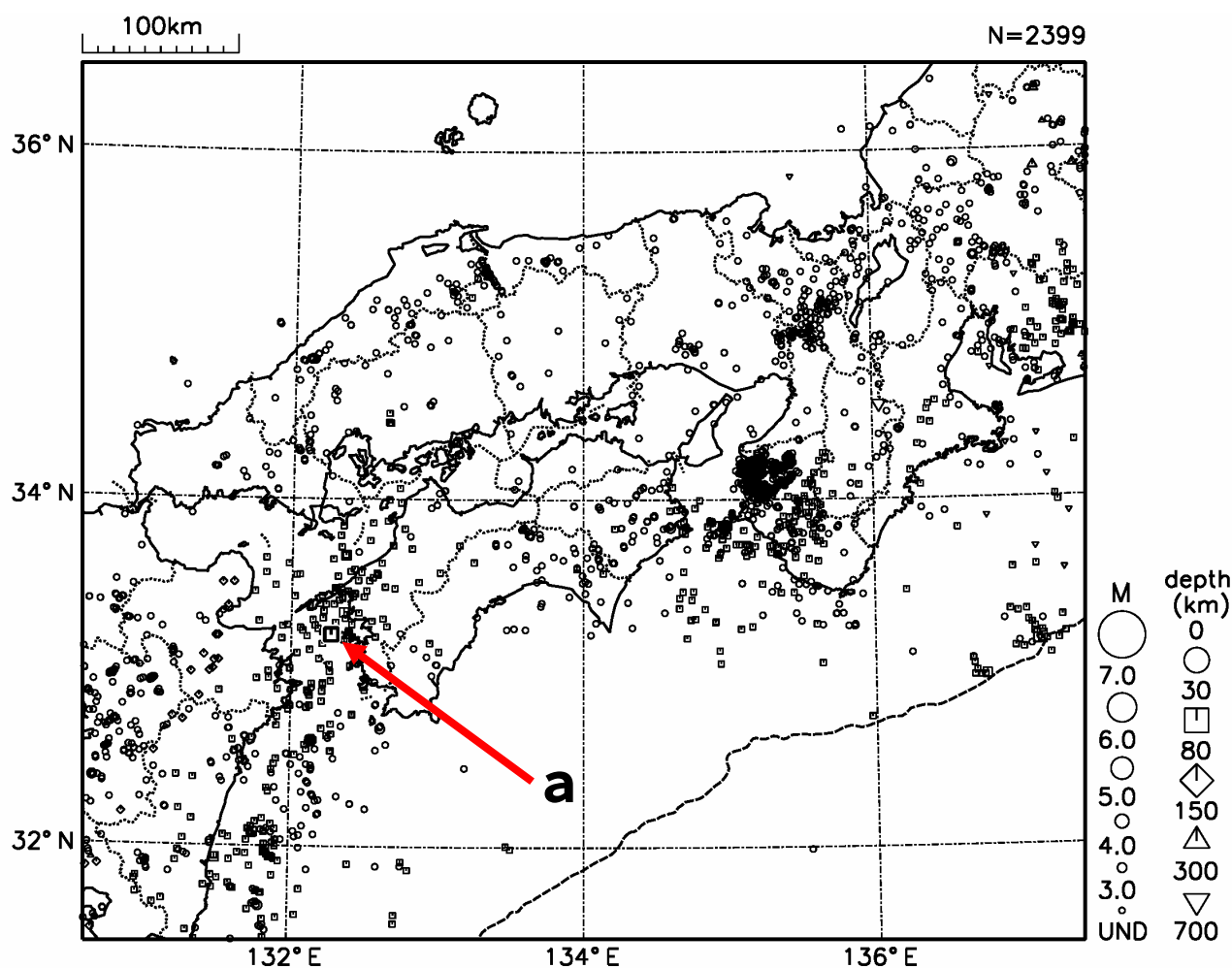


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2006年4月1日～4月30日）

〔概況〕

4月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は15回（3月は26回）であった。4月の主な地震活動は次の通りである。

4月22日02時24分、豊後水道の深さ40kmでM4.0の地震（図6中のa）があり、愛媛県の2点で震度3を観測したほか、中国、四国、九州地方にかけての広い範囲で震度2～1を観測した。（p17を参照）。

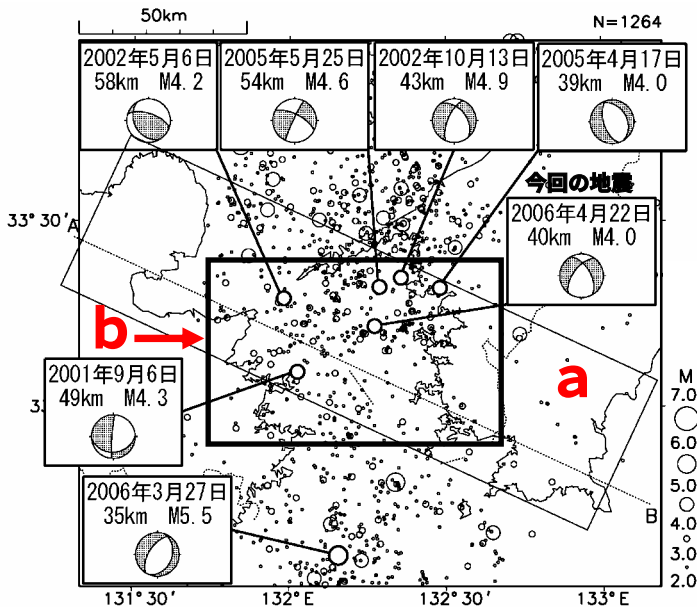
4 月 22 日 豊後水道の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2006 年 4 月 30 日)

深さ 20～90km、 $M \geq 2.0$

発震機構は全て P 波初動解

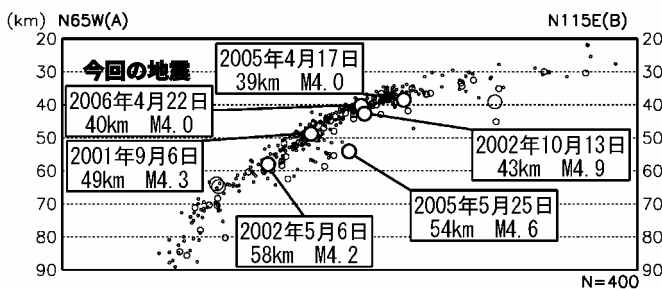


2006 年 4 月 22 日 02 時 24 分に豊後水道の深さ 40km で $M 4.0$ の地震 (最大震度 3) が発生した。

今回の地震の発震機構は、この地域の応力場と調和的なほぼ東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。余震活動は低調で、 $M 2.0$ 以上の余震は観測されていない。今回の震源付近では、 $M 4.0$ 以上の地震がたびたび発生しており、最近では、2005 年 5 月 25 日の $M 4.6$ の地震 (最大震度 3) がある。

1923 年 8 月以降の活動をみると、豊後水道付近の領域 b 内では、 $M 6.0$ 以上の地震は 3 回発生している。

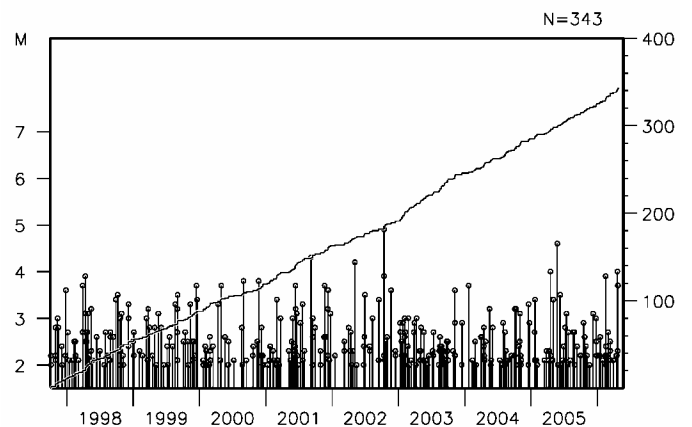
領域 a 内の断面図 (A-B 方向)



領域 b 内の M-T 図と回数積算図

(1997 年 10 月 1 日～2006 年 4 月 30 日)

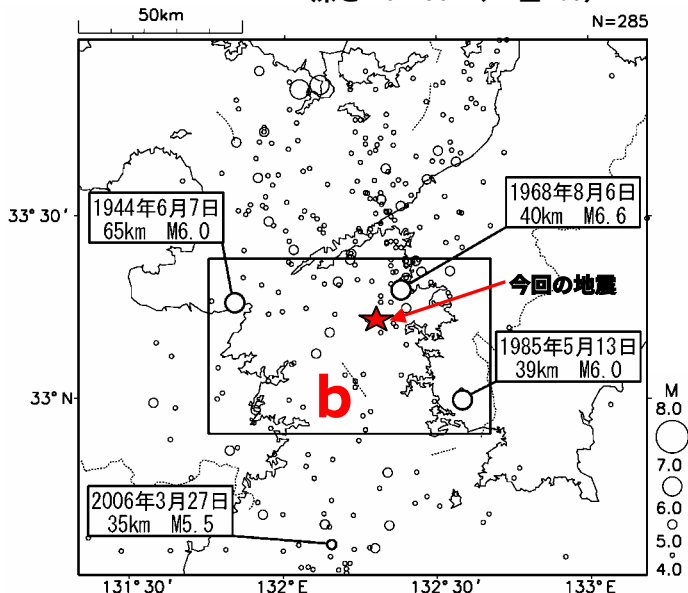
深さ 20～90km、 $M \geq 2.0$



震央分布図

(1923 年 8 月 1 日～2006 年 4 月 30 日)

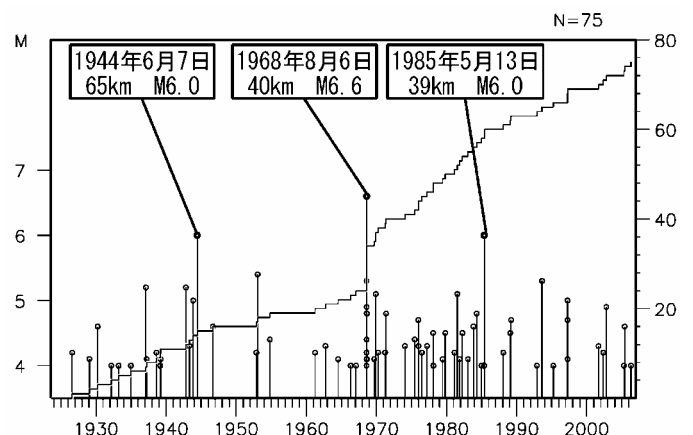
深さ 20～90km、 $M \geq 4.0$



領域 b 内の M-T 図と回数積算図

(1923 年 8 月 1 日～2006 年 4 月 30 日)

深さ 20～90km、 $M \geq 4.0$



○九州地方の地震活動

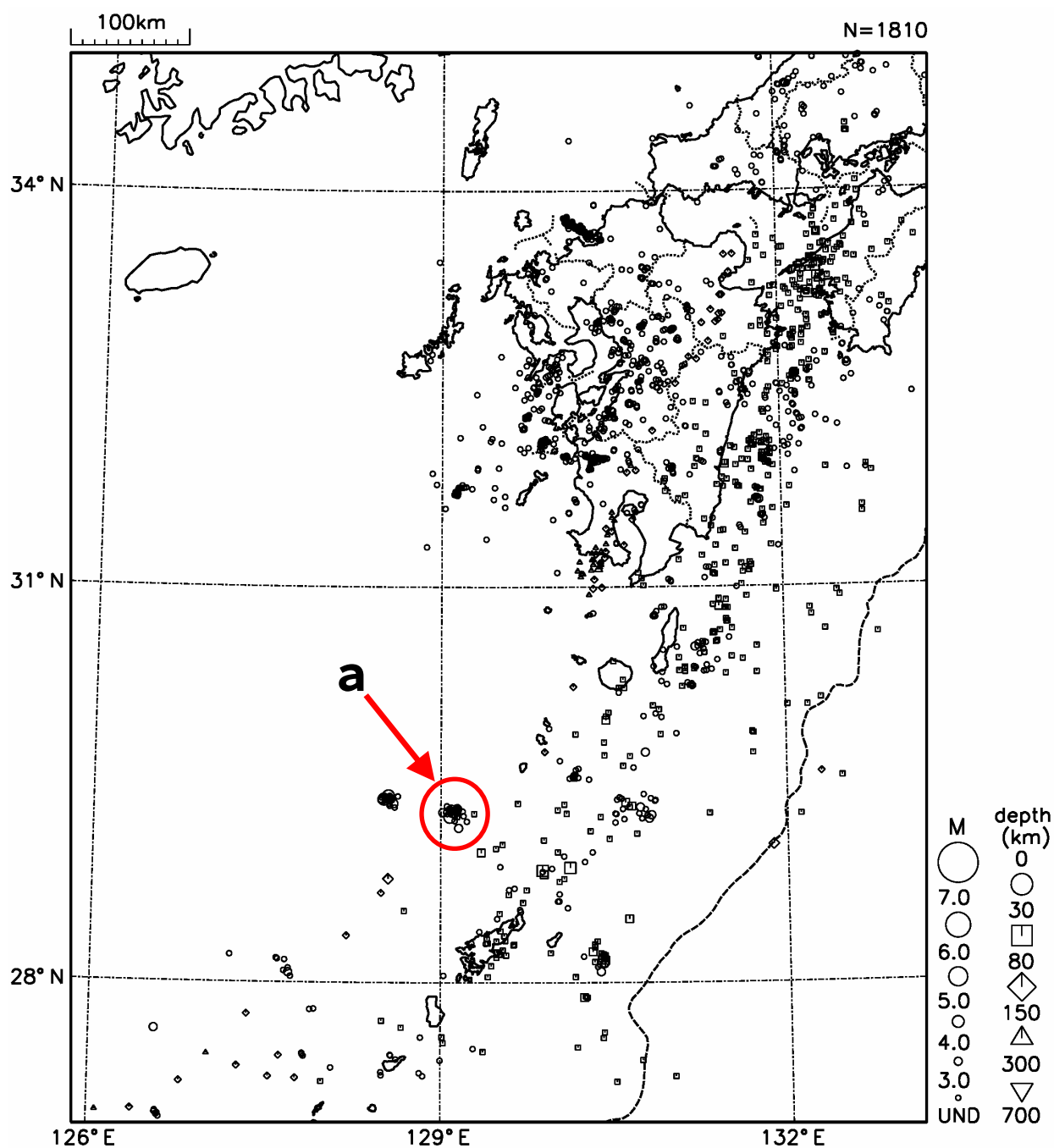


図 7 九州地方の震央分布図（2006 年 4 月 1 日～4 月 30 日）

【概況】

4 月に九州地方で震度 1 以上を観測した地震は 28 回（3 月は 17 回）であった。
4 月中、特に目立った活動はなかった。

なお、15 日から 19 日にかけて、奄美大島近海（小宝島付近；領域 a）で震度 1 以上を観測した地震 10 回を含む地震活動があった（最大の地震は 16 日 04 時 27 分に発生した M4.7 の地震で、鹿児島県十島村で震度 3 を観測）。

○沖縄地方の地震活動

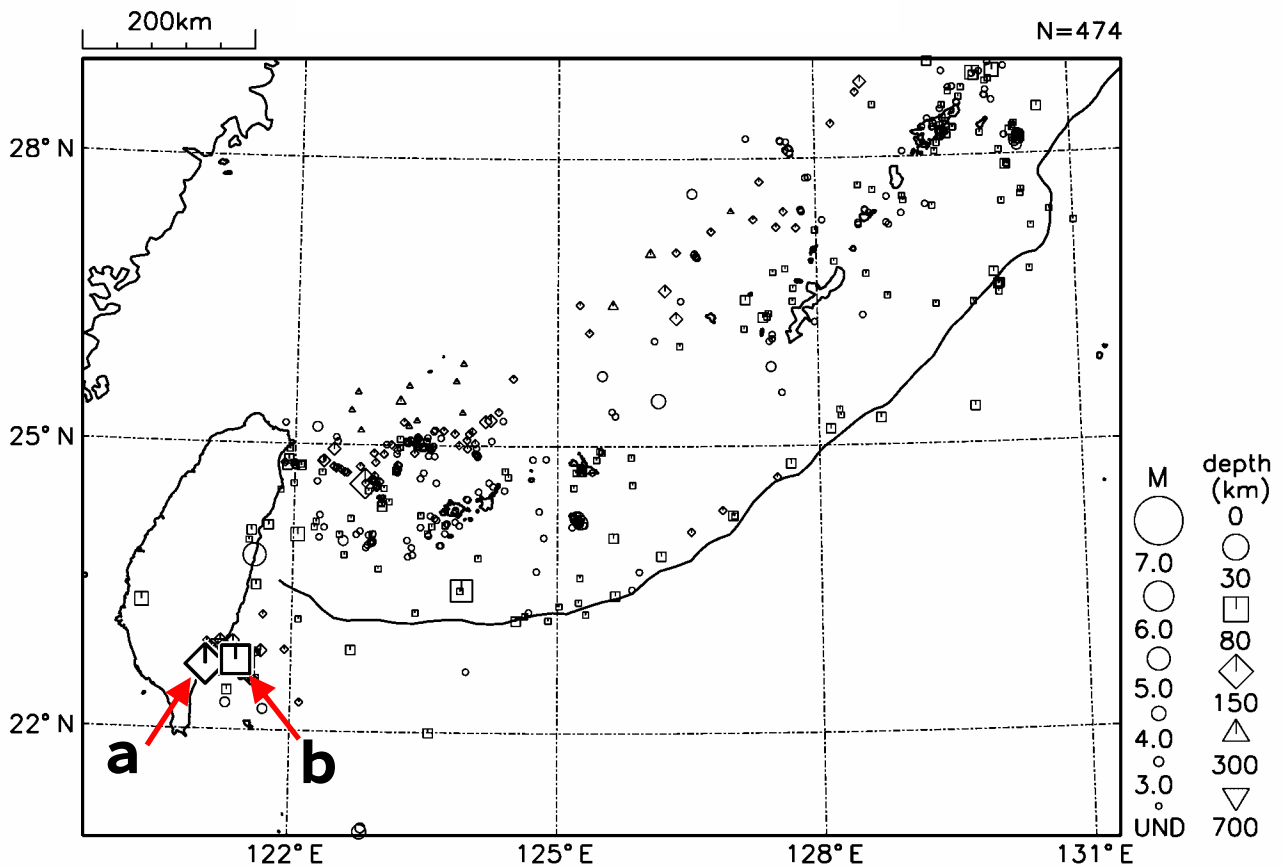


図 8 沖縄地方の震央分布図（2006 年 4 月 1 日～ 4 月 30 日）

【概況】

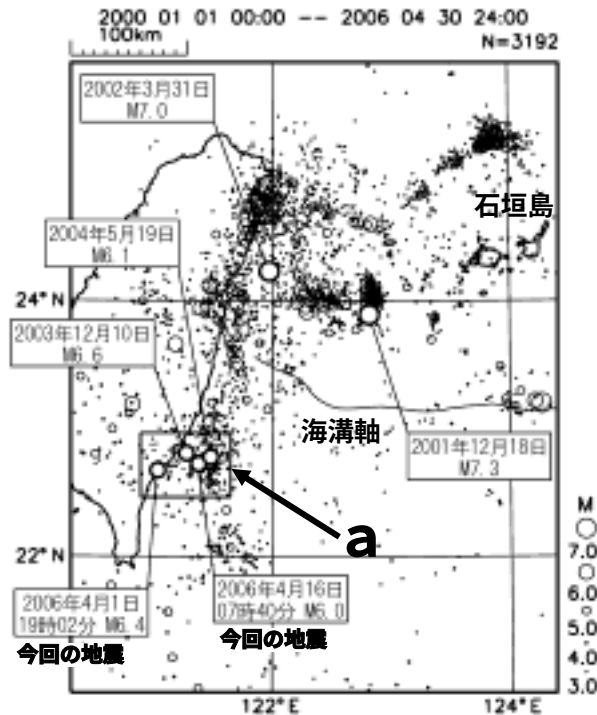
4 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 5 回（3 月は 9 回）であった。
4 月中の主な活動は次の通りである。

1 日 19 時 02 分、台湾付近で M6.4 の地震
（図 8 中の a）があった（p20 参照）。

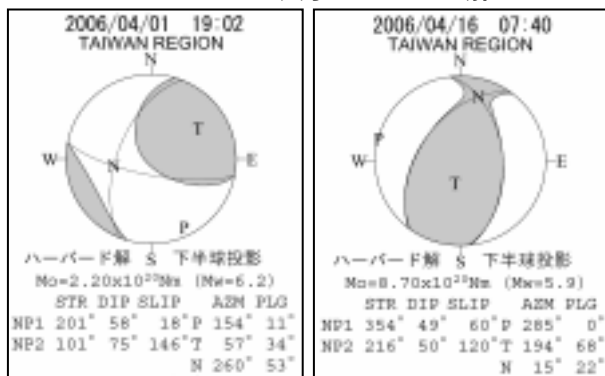
16 日 7 時 40 分、台湾付近で M6.0 の地震
（図 8 中の b）があり、与那国島で震度 1 を
観測した（p20 参照）。

4 月 1 日、16 日 台湾付近の地震

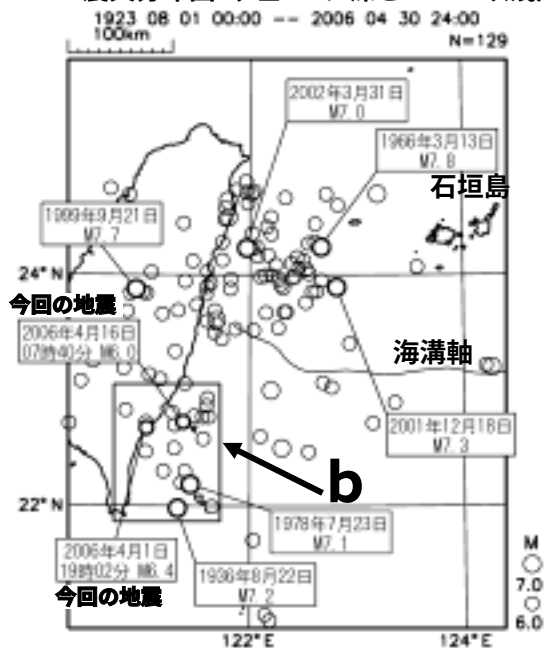
震央分布図 ($M \geq 3.0$ 、深さ 100km 以浅)



ハーバード大学による CMT 解



震央分布図 ($M \geq 6.0$ 、深さ 100km 以浅)



2006年4月1日19時02分に台湾付近でM6.4の地震が発生した(国内で震度1以上の観測なし)。この地震の発震機構(ハーバード大学によるCMT解)は、北北西-南南東方向に圧力軸を持つ型であった。最大余震は1日19時40分のM4.6であった。

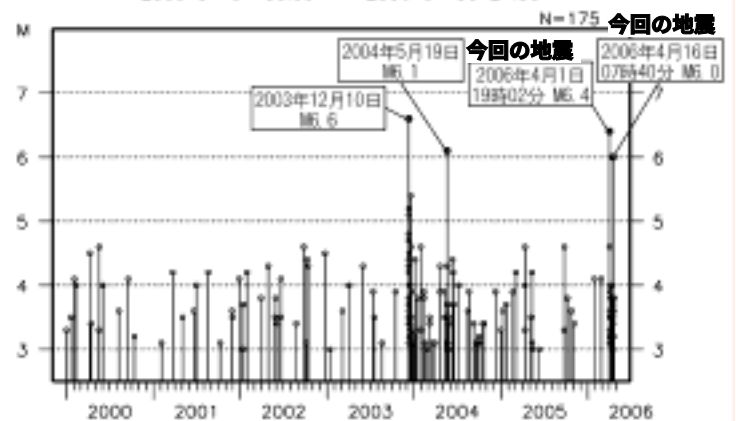
2006年4月16日07時40分に台湾付近でM6.0の地震が発生した。この地震により与那国島で震度1を観測した。この地震の発震機構(ハーバード大学によるCMT解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

これらの地震の震源付近では、2004年5月19日にM6.1の地震が発生するなど、クラスタ状の地震活動が見られるところである(領域a)。

1923年以降では、M6~7クラスの地震が時折発生している地域で、1978年7月23日のM7.1の地震では石垣島で微弱な津波を観測している(領域b)。

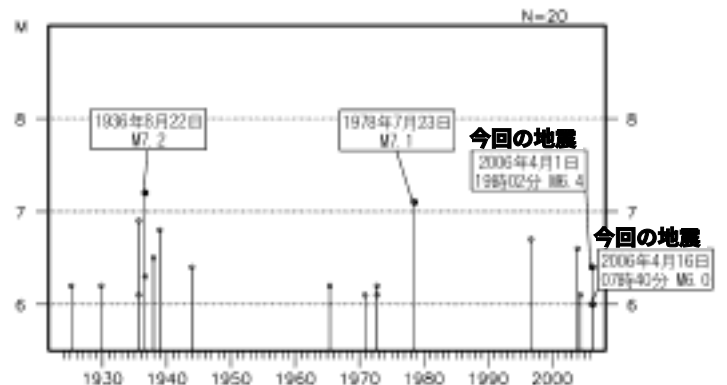
領域a内のM-T図 ($M \geq 3.0$ 、深さ 100km 以浅)

2000 01 01 00:00 -- 2006 04 30 24:00



領域b内のM-T図 ($M \geq 6.0$ 、深さ 100km 以浅)

1923 08 01 00:00 -- 2006 04 30 24:00



●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

【概況】

4 月 17 日頃から伊豆半島東方沖で地震が多発しはじめ、4 月 21 日に M5.8 の地震が発生した（最大震度 4）。4 月 30 日には M4.5 の地震が発生し、最大震度 5 弱を観測した。

【地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果】

4 月 24 日に気象庁において第 240 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図 2～7）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖直下で通常より活動レベルの低い状態が続いていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺における、プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる長期的な地殻変動は、最近では停滞しているように見えます。

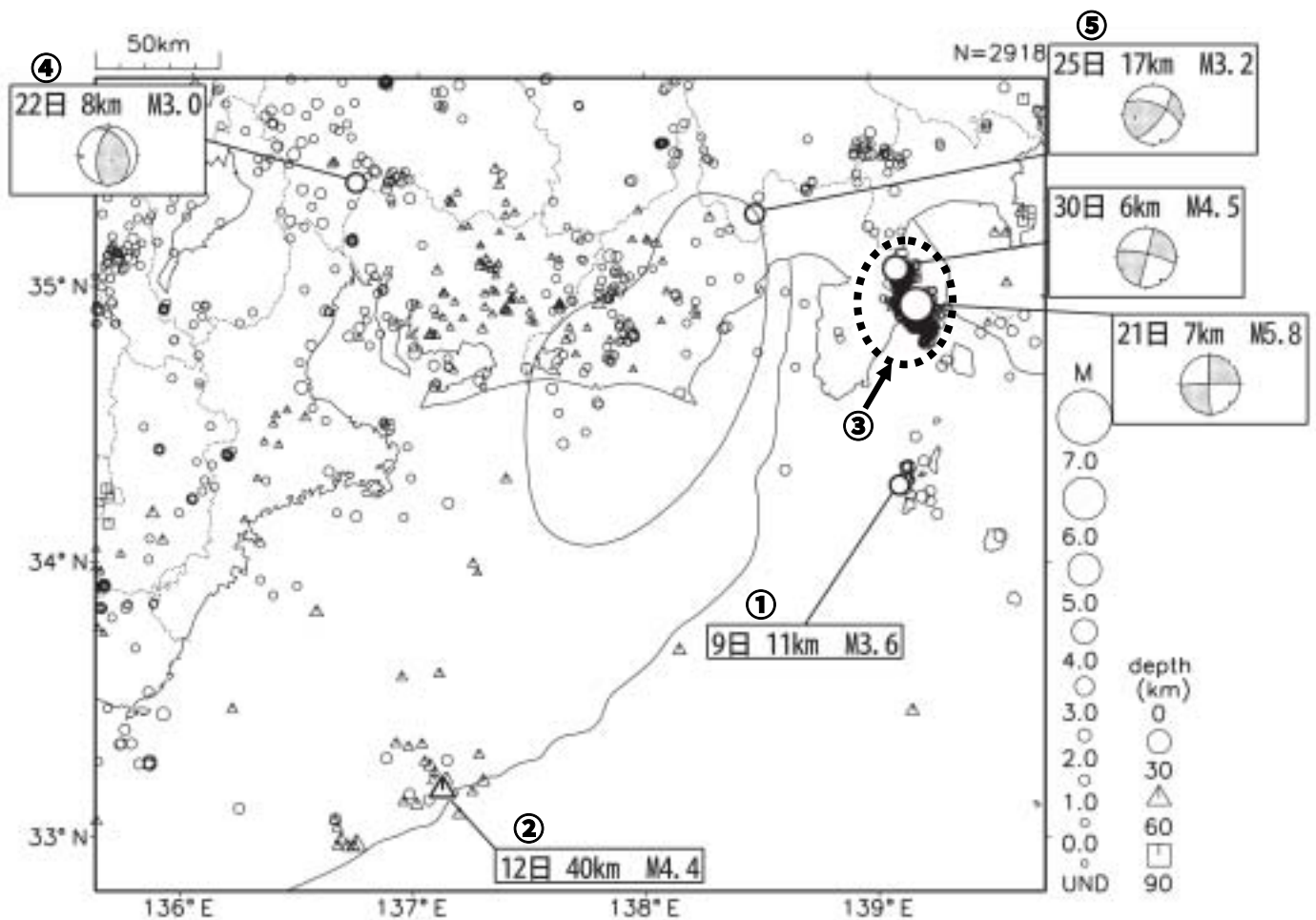


図1 震央分布図（2006年4月1日～30日：深さ90km以浅、Mすべて。M3.0以上の地震（伊豆半島東方沖は最大Mのもの、最大震度5弱のもの、東海道沖はM4.0以上）に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図はP波初動による発震機構（下半球投影）。図中のなすび型の領域は東海地震の想定震源域。）

- ① 9日05時37分、新島・神津島近海の深さ11kmでM3.6の地震があり、最大震度3を観測した。
- ② 12日09時48分、東海道沖の深さ40kmでM4.4の地震が発生した。
- ③ 伊豆半島東方沖（破線）では4月17日頃から地震が多発しはじめ、21日02時50分に深さ

7kmでM5.8の地震があり、最大震度4を観測した。この地震の発震機構は北東―南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。また30日には、地震が多発している活動域から北北西に約15km離れた場所でM4.5の地震が発生し、最大震度5弱を観測した。この地震

の発震機構は東北東－西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。4 月中の M3.0 以上の地震は 23 回であった。地震活動は 5 月 6 日現在、低調な状況である（p13～15 を参照）。

- ④ 22 日 01 時 21 分、岐阜県美濃中西部の深さ 8km で M3.0 の地震があり、最大震度 2 を観測した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。
- ⑤ 25 日 12 時 16 分、山梨県中西部の深さ 17km

で M3.2 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。発震機構は北北西－南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」（図 1）と「固着域」（図 2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ除去」（図 2，3）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群（クラスタ）で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

・東海地域の地震活動

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 174 市町村（平成 18 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

東海地域の地震活動指数

（クラスタを除いた地震回数による）

2006年4月19日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	4	4	8	2	4	2	2	4
短期地震回数 (平均)	6 (6.18)	6 (5.83)	10 (4.40)	7 (12.65)	2 (2.38)	3 (6.08)	1 (3.70)	6 (6.11)
中期活動指数	6	5	8	1	4	1	0	5
中期地震回数 (平均)	25 (18.53)	21 (17.50)	26 (13.21)	26 (37.95)	4 (4.76)	5 (12.15)	1 (7.39)	14 (12.22)

* Mしきい値：

M $\geq$ 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M $\geq$ 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：

震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。 $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日：固着域、愛知県、浜名湖 $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日：駿河湾

* 対象期間：

短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾

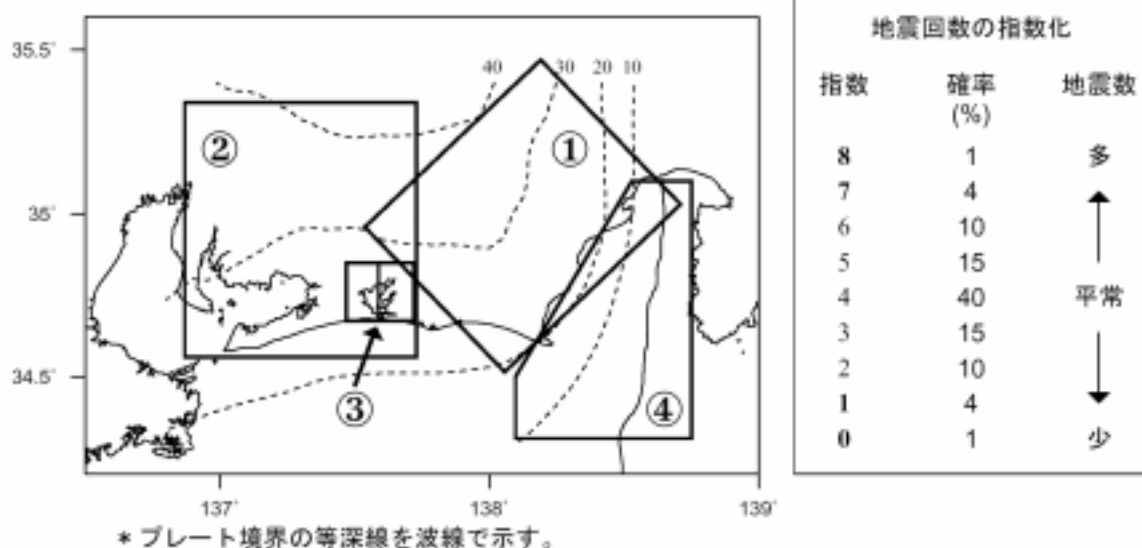
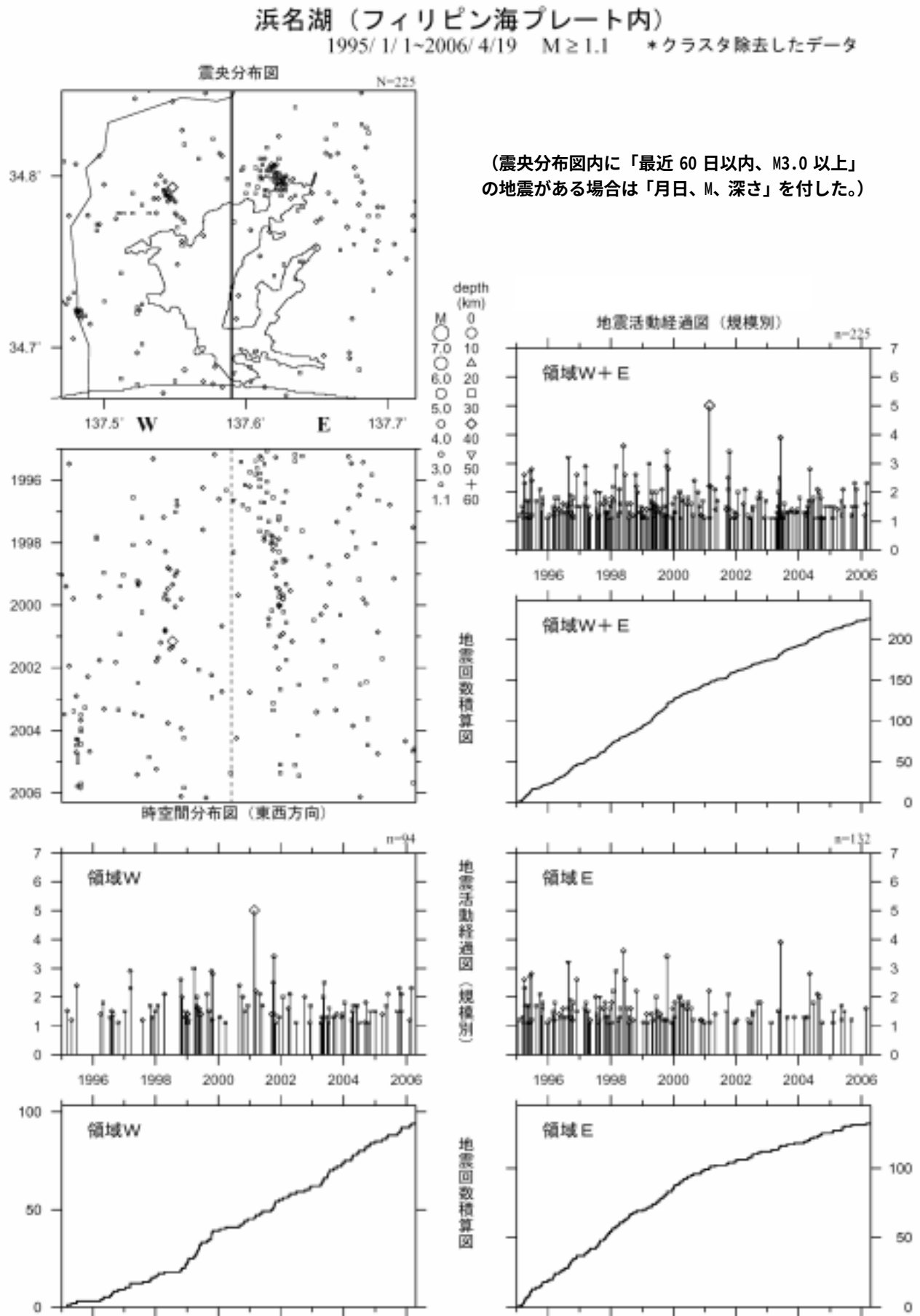


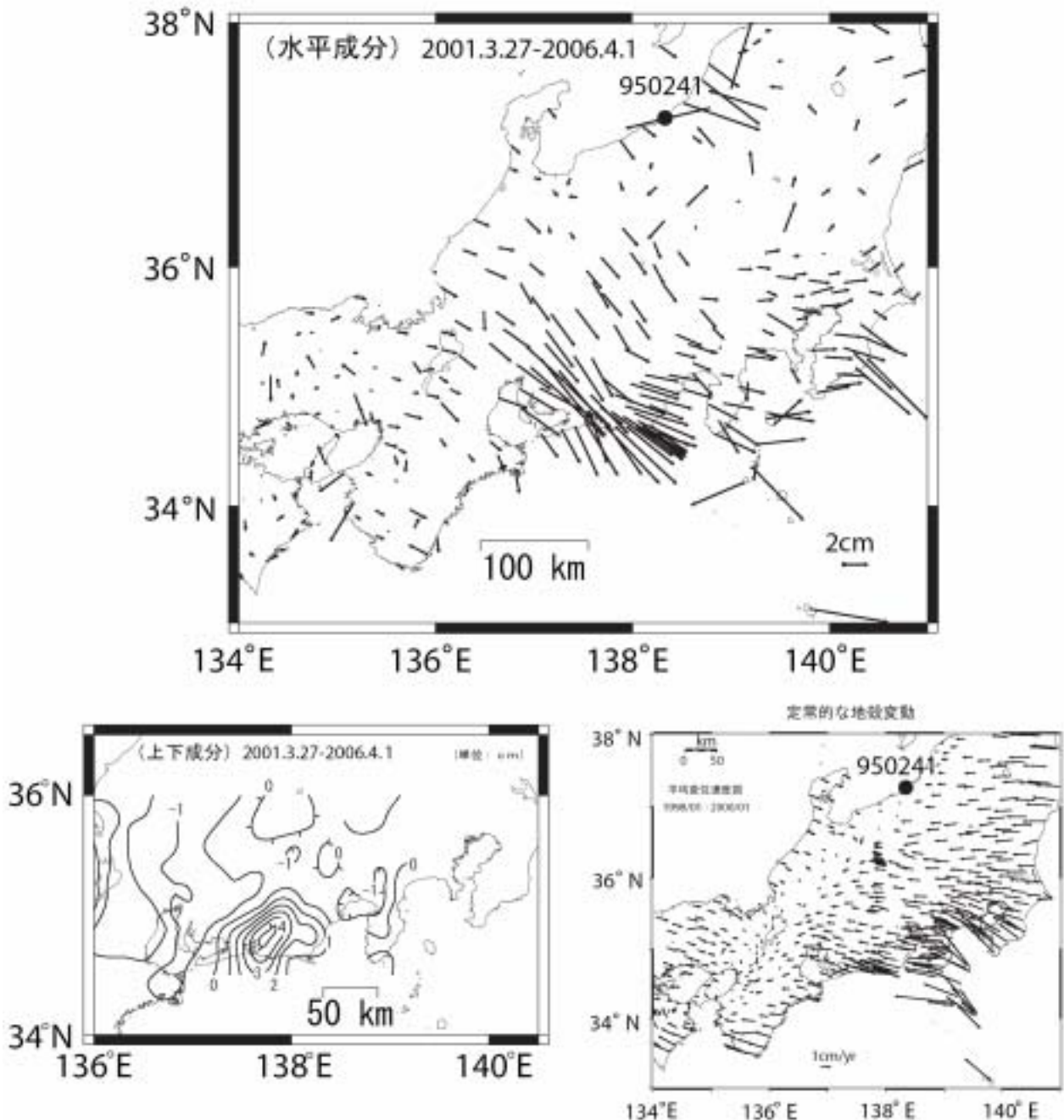
図2 東海地域の地震活動指数

浜名湖全域および東側は、活動指数の低い状態が継続している。愛知県の地殻内は、活動指数が高い。愛知県のフィリピン海プレート内は、活動指数がやや低い。それ以外の地域は平常の活動であった。



平均的な地殻変動からのずれ（最終解）

- 1998年1月～2000年1月のデータから平均速度及び年周変化を推定して平均的な地殻変動を求め、それを元の時系列データから除去している。
- 2003年以降の上下成分は年周補正を行っていない。
- 2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震による地殻変動の影響は取り除いている。
- 2004年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響は取り除いている。



国土地理院資料

図4 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、2001年3月27日～2006年4月1日までの新潟県のGPS観測点大潟（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方に、南東方向に変動する領域がみられる。左下図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

なお、2004年3月29日よりGEONET（GPS連続観測システム）が更新されたことに伴い、新たなデータセットに基づき過去にさかのぼって計算をやり直したものを掲載している。

東海地殻変動（2）

○平滑化した非定常変動について、2ヶ月毎の変動量を表示している。

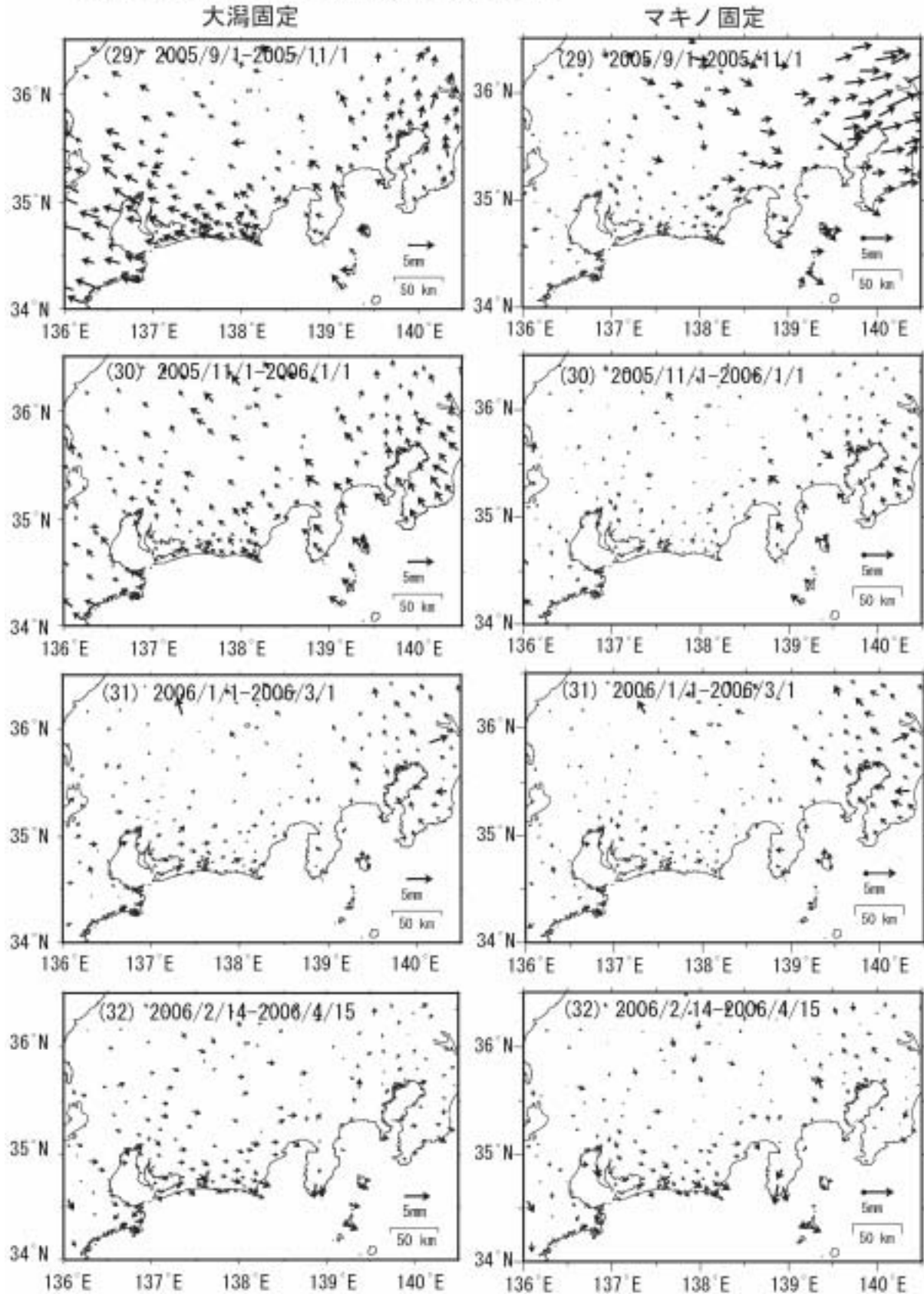
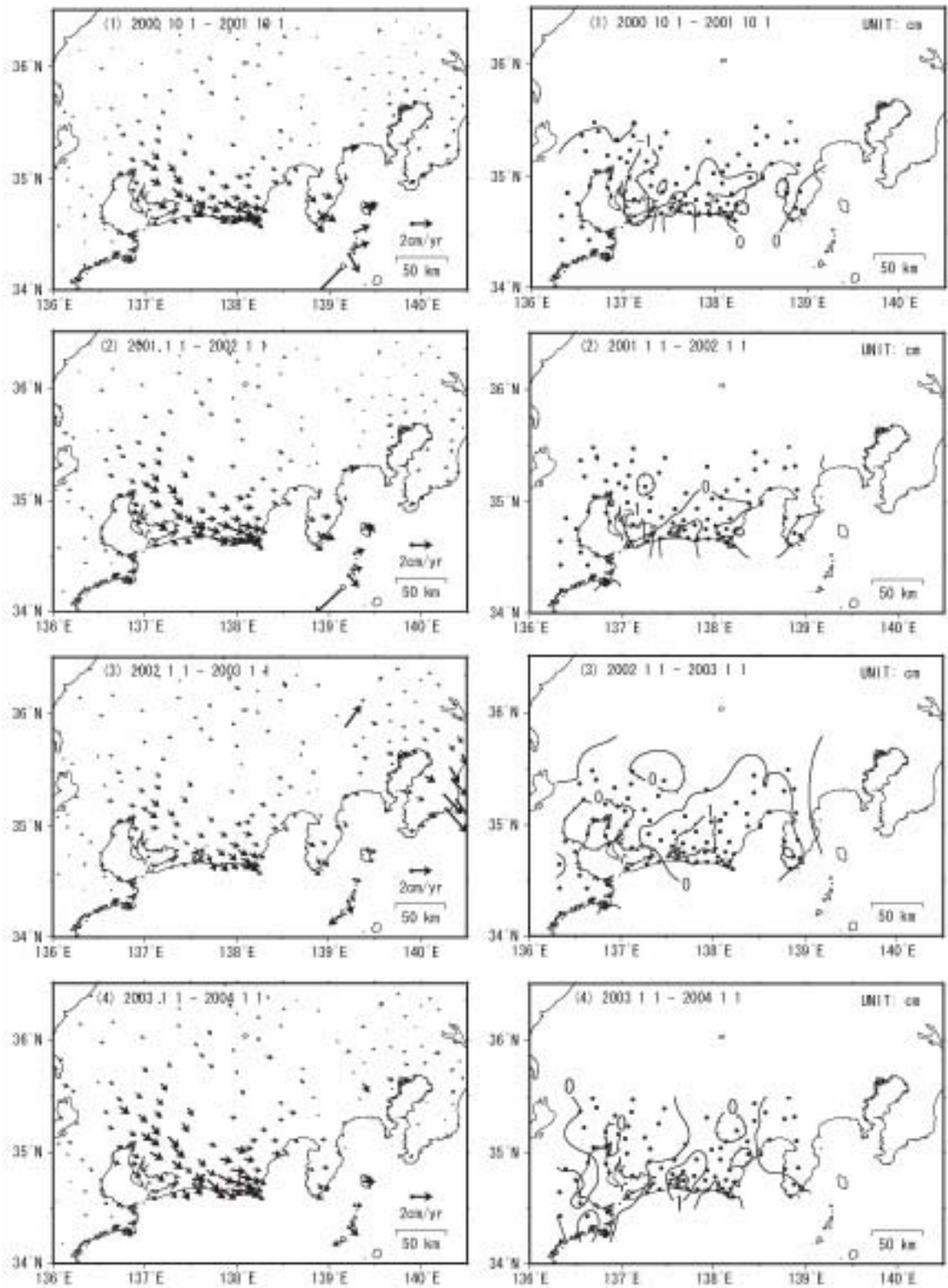


図5 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動
(2005年9月～2006年4月15日) 大湊固定およびマキノ固定

最近(31)(32)は、変動が小さくなっている。なお図の番号は、2001年1月からの
通し番号である。

国土地理院資料

1 年間で見た東海非定常地殻変動（1）大湊固定

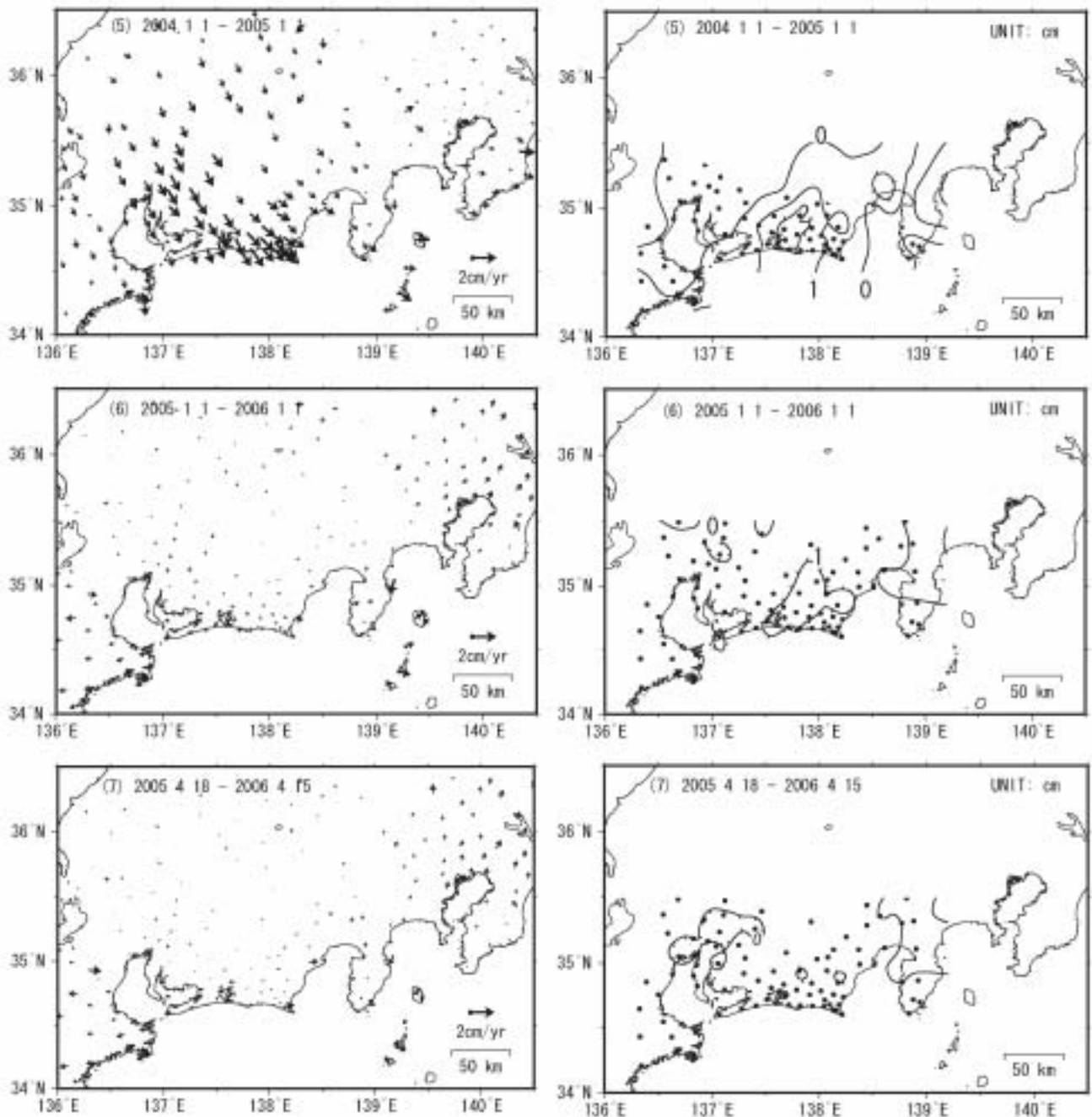


国土地理院資料

図6 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動(2000年10月～2003年)大湊固定

左図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ2000年10月からの1年間、2001年、2002年、2003年の1年間の水平変動を表す。右図(1)、(2)、(3)、(4)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。上図(2)と(3)を比較すると、浜名湖周辺で観測されているスロースリップは、2001年に比べて2002年の方が変動速度が小さいことがわかる。

1 年間で見た東海非定常地殻変動（2）大潟固定



(5) は、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震および同年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響を取り除いています。2004年9月～2005年初めのデータには、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震の余効変動の影響が含まれると考えられます。

国土地理院資料

図7 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2004年～2006年4月15日）大潟固定

左図(5)、(6)、(7)はそれぞれ2004年、2005年の1年間、及び2006年4月15日までの1年間の水平変動を表す。右図(5)、(6)、(7)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。最近1年間(7)ではスロースリップの変動速度が小さくなっている。

●日本の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）4 月の主な火山活動は次のとおりである。

【噴火した火山】

▲ 桜 島【比較的静穏な噴火活動（レベル 2）】

19 日に爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火も観測されたが、桜島としては比較的静穏な噴火活動が続いている。

▲ 諏訪之瀬島【活発な状況（レベル 3）】

今期間、爆発的噴火は観測されなかった。火山性地震は少ない状態で経過しているが、4 日から 19 日と 26 日から 29 日にかけて火山性連続微動を観測し、小規模な噴火が時々発生した。

【活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山】

● 雌阿寒岳【活発な状況】

ポンマチネシリ山頂の赤沼火口や北西側斜面での噴煙活動は噴火直後に比べ低下したものの、依然として活発な状態が続いている。

● 十勝岳【やや活発な状況】

62-2 火口は噴煙活動が活発で、高温の状態が続いていると推定される。

● 樽前山【やや活発な状況】

A 火口及び B 噴気孔群は高温の状態が続いていると推定される。

● 浅間山【やや活発な状況（レベル 2）】

火山性地震および微動の発生回数ならびに火山ガスの放出量がやや多い状態が続いている。

● 三宅島【やや活発な状況】

山頂火口の噴煙活動は引き続き活発で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も依然として多い状態が続いている。

● 福徳岡ノ場【やや活発な状況】

7 日、25 日、26 日に変色水が確認された。

● 阿蘇山【やや活発な状況（レベル 2）】

中岳第一火口の熱活動はやや活発な状態となっている。中岳第一火口の湯だまりの量は約 8 割、表面温度は 70℃前後で推移しており、小規模な土砂噴出も観測された。

● 霧島山（新燃岳）【やや活発な状況（レベル 2）】

火山性地震は消長を繰り返しながら、次第に少なくなっている。

● 霧島山（御鉢）【やや活発な状況（レベル 2）】

2 日と 23 日に継続時間が短く、振幅の小さな火山性微動を観測した。

● 薩摩硫黄島【やや活発な状況（レベル 2）】

噴煙活動のやや活発な状態が続いている。

● 口永良部島【やや活発な状況（レベル 2）】

火山性地震はやや多い状態が続いている。

【静穏な状況であったが、観測データに変化がみられた火山】

◇ 伊豆東部火山群【静穏な状況】

17 日から地震が一時的に増加し、地震の活動域周辺では地殻変動も観測された。地震活動は 24 日以降低調な状態となった。



図 1 今回記事を掲載した火山

末尾の資料

- ・ 期間中に発表した火山情報の一覧表
- ・ 過去 1 年間の火山活動の状況

注 1 本資料で示すレベルは、火山活動度レベルを導入した火山におけるレベルである。

注 2 記号の意味

- ▲：噴火した火山
- ：活動が活発もしくはやや活発な状態にあった火山
- ◇：その他記事を掲載した火山
- ①②等の丸付き数字：火山活動度レベル

各火山の活動解説

▲ 雌阿寒岳 めあかんだけ 【活発な状況】

3月21日のポンマチネシリ山頂の赤沼火口や北西側斜面で噴火直後に比べ低下したものの依然として活発な噴煙活動が続くなど、火山活動は活発な状態が続いている。

ポンマチネシリ山頂の赤沼火口及び北西側斜面の噴煙活動は、噴火直後に比べ低下したものの依然活発な状態が続いており、噴煙の高さは火口縁上概ね100～200mで推移した（図2）。なお、ポンマチネシリ96-1火口の噴煙の状況は噴火前と変わらず、噴煙の高さは火口縁上概ね100mで推移した。

11日の北海道大学による上空からの調査で、3月21日の噴火以降初めて赤沼火口内が観測された。赤沼火口の火口底北西部に数か所の火口状の地形が新たに確認され、これら火口状地形を含め、火口底には噴出域や地熱域が環状に点在しているのが確認された。赤沼火口の噴煙活動は噴火直後に比べ低下したものの、火口底北西部の複数の箇所から白色の噴煙が比較的強い勢いで噴出していた。26日に北海道の協力を得て行った上空からの観測でも、11日と比べ熱活動等の状況には特段の変化は認められず、また、火口周辺には新たな噴出物は認められなかった（図4、図5）。その他、ポンマチネシリ96-1火口や中マチネシリ火口では、火口の形状や噴煙活動に特段の変化は

なかった。

10～12日及び26日に実施した北西山麓からの赤外熱映像装置¹⁾による観測では、北西斜面の噴気孔群の噴気および地熱域に対応した高温領域が認められたが（図6）、その状況に特に変化は認められず、新たな高温領域も観測されなかった。また、11日に山麓で実施した火山ガス観測では、二酸化硫黄は検出されなかった。

火山性地震は3月21日の噴火後数日間はやや多い状態が続いていたが、その後は4月2日にややまとまって発生した（27回）ほかは、1日あたり概ね10回以下で推移した（図3）。また、火山性微動は3月24日以降、観測されていない。

GPS連続観測では、火山活動に関連すると思われる変動は観測されていない。

¹⁾ 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

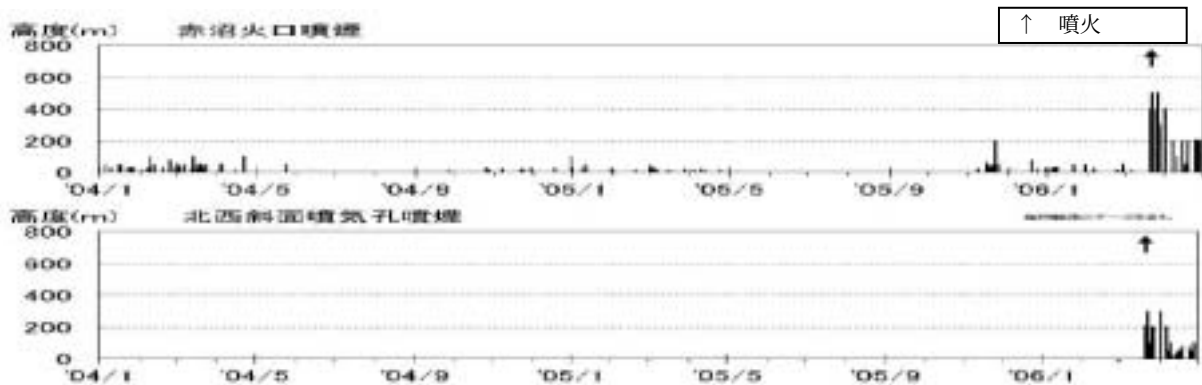


図2 雌阿寒岳の最近の噴煙の状況（平成 16 年 1 月～平成 18 年 4 月）

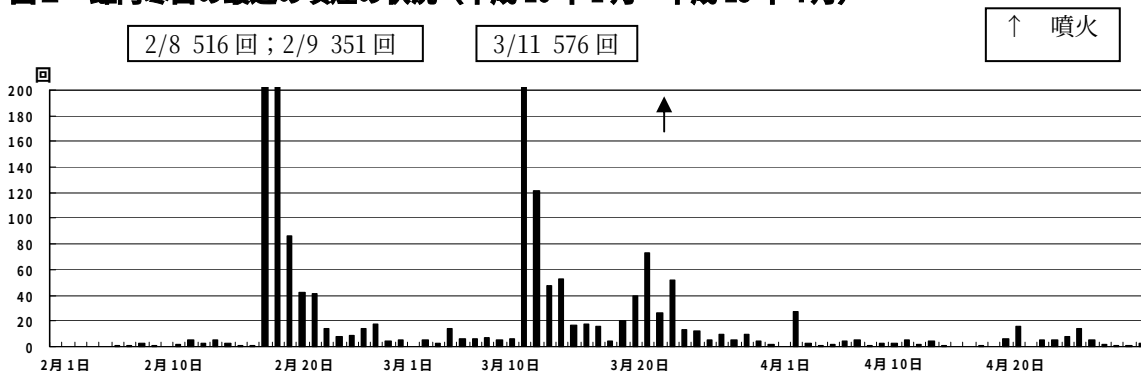


図3 雌阿寒岳の日別地震回数（平成 18 年 2 月～4 月）



図 4 赤沼火口の噴火前後の比較

左：平成 18 年 3 月 17 日 右：平成 18 年 4 月 26 日（いずれも南東側上空から撮影）

火口底北西部には、活発な噴出域が認められる。噴火前の 3 月 17 日の観測ではこの部分に熱的な兆候は特に認められていない。

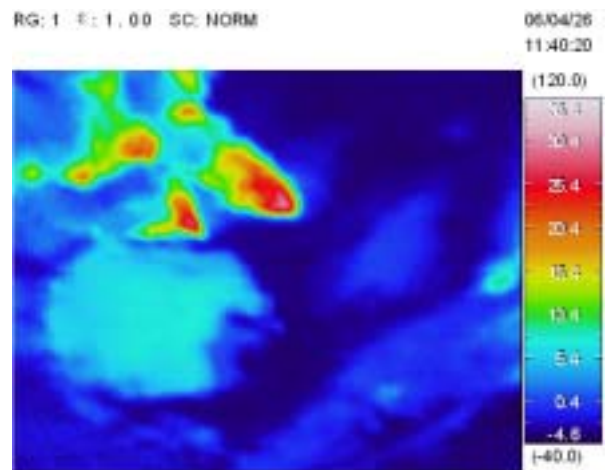


図 5 赤外熱映像装置による赤沼火口内の表面温度分布

4 月 26 日に南側上空から撮影

火口底には噴出域や地熱域が環状に点在しており、これらに対応して高温域が認められる。

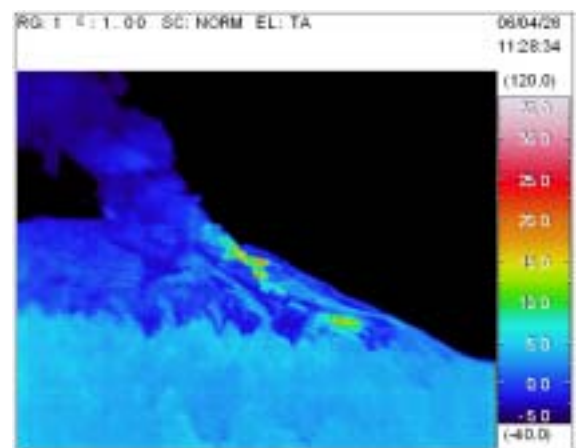


図 6 赤外熱映像装置による山頂北西側斜面の表面温度分布

4 月 26 日に北西山麓より撮影

噴気箇所や地熱域に対応した高温領域が認められる。

● 十勝岳 としかたけ 【やや活発な状況】

62-2 火口では活発な噴煙活動が続いており、噴煙は白色で高さは火口縁上おおむね 200m 以下で経過した。噴煙活動に特に変化はみられていないことから、同火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温の状態が続いていると推定される。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。GPS による地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

● 樽前山 たるまへさん 【やや活発な状況】

A 火口及び B 噴気孔群の噴煙の状況に特段の変化がみられていないことから、これらの火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温状態が続いていると推定される。

火山性地震の発生状況には特段の変化はなく、火山性微動は観測されなかった。傾斜計及び GPS による地殻変動観測では、火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

◇ 倶多楽 くつたら 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 有珠山 うすげん 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 北海道駒ヶ岳 ほっかいどうこまがたけ 【静穏な状況】

GPS による地殻変動観測ではわずかな山体膨張が引き続き観測されているが、地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 恵山 えさん 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 岩手山 いわてさん 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 秋田駒ヶ岳 あきたこまがたけ 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 吾妻山 あづまやま 【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 安達太良山 あんだたらやま 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 磐梯山 ばんていさん 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 那須岳 なすだけ 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 草津白根山 くさつしらねさん 【静穏な状況（レベル 1）】

地震活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

● 浅間山 あさまやま 【やや活発な状況（レベル 2）】

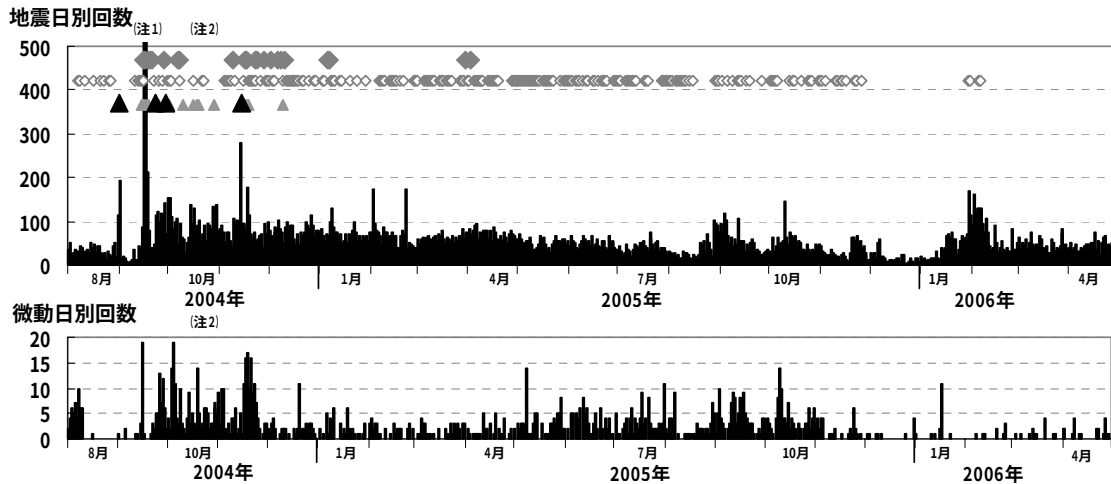
火山性地震および微動の発生回数ならびに火山ガスの放出量がやや多い状態が続いている。

山頂火口からの噴煙活動は引き続きやや活発で、白色噴煙が連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね火口縁上 100～200m で推移した。今期間、火映は観測されなかった。26 日に陸上自衛隊の協力により上空から行った観測ならびに山頂火口縁からの観測では、火口内の状況に大きな変化はなく、また、火口縁からの赤外熱映像装置¹⁾ による観測では、火口内の最高温度は約 500℃ で、依然として高温状態が続いている。

火山性地震は、1 日あたり 22～73 回と増減を繰り返しながらやや多い状態で経過した。増加した地震のほとんどは山頂火口直下のごく浅いところで発生したと推定される。火山性微動は時折発生し、期間中の発生回数が 22 回とやや多い状態が続いている（図 7）。

7 日、18 日及び 26 日に行った火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 100～900 トンと、依然としてやや多い状態が続いている。（図 8）。

山体周辺の GPS 連続観測では、浅間山深部へのマグマの注入、蓄積を示すと考えられる水平距離の伸びは、2005 年 6 月以降認められていない。また、傾斜計による観測及び光波測距観測では、火山活動の高まりを示すような変化はなかった。



(注1) 2004年9月16日の地震回数は1406回、17日は624回。
(注2) 2004年10月23日は新潟県中越地方の地震により18～23時の計数不能。

図7 浅間山 2004年8月～2006年4月の噴火、火映、火山性地震及び微動の日別発生状況
▲：中爆発、△：小噴火以下、◆：火映（肉眼）、◇：火映（高感度カメラ）

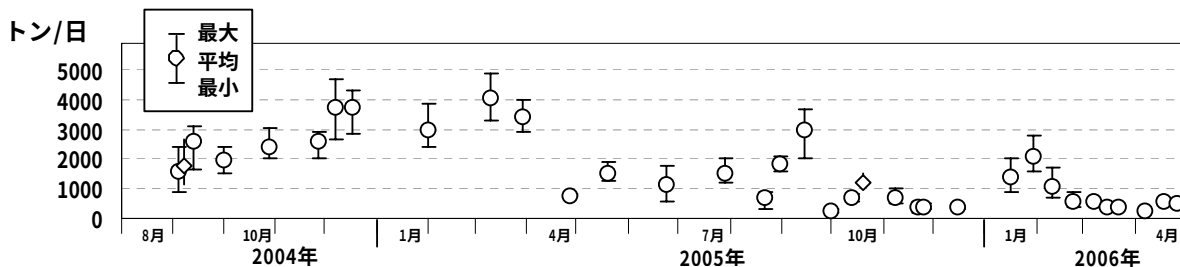


図8 浅間山 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2004年8月～2006年4月）

○：車載トラバース²⁾、◇：ヘリ搭載トラバース²⁾

²⁾トラバース法とは、噴煙が風で流されていく風下で、流されていく方向に直角に横切りながら観測すること。ヘリコプターや自動車などで実施している。

◇ 新潟焼山 にいがたやけやま 【静穏な状況】

地震活動や山頂部の噴気の状況に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 御嶽山 おんたけさん 【静穏な状況】

地震活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、また噴気は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

◇ 白山 はくさん 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、また、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火山活動は静穏に経過した。

◇ 富士山 ふじさん 【静穏な状況】

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

◇ 伊豆東部火山群 いずとうぶかざんぐん 【静穏な状況】

17日夕方から、伊東市川奈崎の東沖合1～5km付近の深さが約6～12kmを震源とする微小な地震がやや増加した。21日02時50分には期間中で最大となるマグニチュード（M）5.8の地震が発生して伊東市や東伊豆町で震度4を観測した。その後、地震の活動域は南南東へ拡がり、深さが5kmよりも浅い地震も発生したが、24日以降の地震活動は低調な状況が続いている。また、噴火に結びつくような低周波地震及び火山性微動は観測されていない。

この地震活動に伴い、東伊豆町に設置している体積歪（ひずみ）計や伊東市に設置されている防災科学技術研究所の傾斜計にわずかな変化が観測された。

同様な地震活動は過去にもしばしばみられているが、今回の地震活動は過去20年間程度と比較して、規模の小さなものであった。

◇ **伊豆天島** **【静穏な状況（レベル1）】**

地殻変動観測では、長期的な山体の膨張傾向は継続しているが、地震活動には特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

● **三宅島** **【やや活発な状況】**

多量の火山ガス（二酸化硫黄）の放出が続いている。

火山性地震は1日から2日、10日から18日にかけて、火口直下を震源とする地震が断続的にやや多い状態となった。また、23日にも04時から10時にかけて一時的に地震が増加し、04時03分には空振を伴う低周波地震が発生した³⁾。震源はほとんどが山頂火口直下に分布し、前期間までと比べて特段の変化はなかった。火山性微動は観測されなかった。

噴煙活動は引き続き活発で、白色噴煙が山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は概ね火

口縁上 200～300mで推移した（最高は 500m）。

3日、19日、28日に行った火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,200～6,400トンと依然として多い状態が続いている（図9）。なお、三宅村の火山ガス濃度観測でも、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

18日に東京消防庁の協力を得て上空から行った観測では、火口内温度の最高は約140℃で（赤外熱映像装置¹⁾による）、依然として高温状態が続いている。火口内の地形等に特段の変化はなかった。地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

GPSによる地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

3) 三宅島では、空振を伴う低周波地震が発生した際に山頂火口から火山灰噴出を伴うことがある。

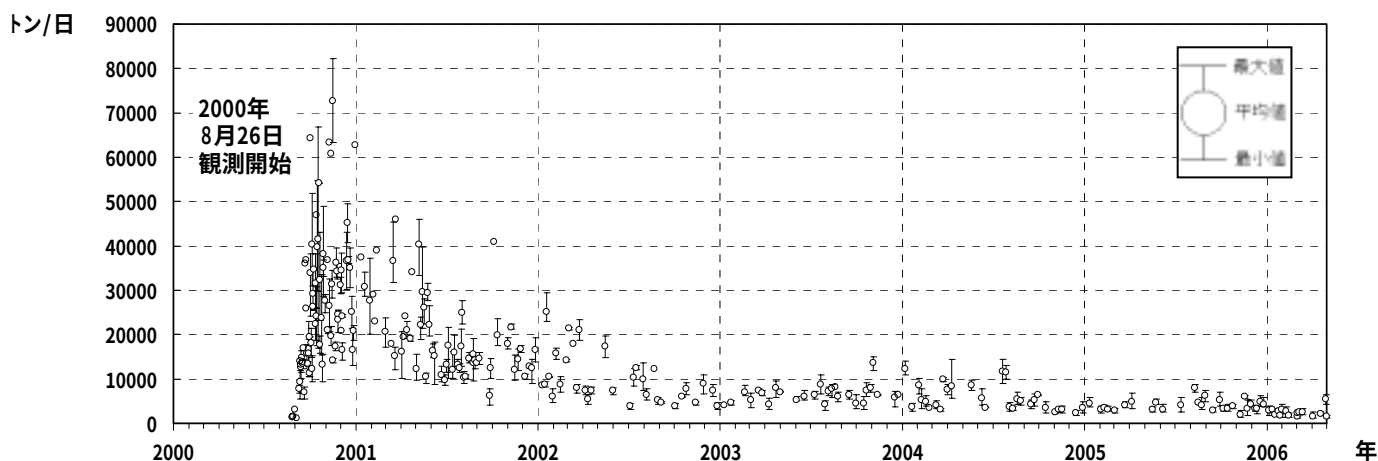


図9 三宅島 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2000年8月～2006年4月）
2004年秋以降は1日あたり2千～5千トン程度で、依然として多い状態が続いている。
 観測は、陸上、海上及び航空自衛隊、海上保安庁、東京消防庁、警視庁の協力により実施。

◇ **八丈島** **【静穏な状況】**

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

● **福徳岡ノ場** **【やや活発な状況】**

7日に海上自衛隊が上空から行った観測によると、福徳岡ノ場付近に半径1,000mの範囲に緑色の変色水が確認された。また、25日及び26日に海上保安庁が上空から行った観測によると、25日には福徳岡ノ場を中心に半径約20mの範囲に薄い青色（中心付近は青白色）の変色域が、26日にも、福徳岡ノ場を中心に約50mの範囲に青みがあった乳白色の変色域が確認された。

◇ **九重山** **【静穏な状況（レベル1）】**

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

● **阿蘇山** **【やや活発な状況（レベル2）】**

中岳第一火口の状況は、湯だまり⁴⁾の表面温度が70℃前後で経過し、小規模な土砂噴出が発生するなど、熱活動はやや活発な状態となっている。

火山性連続微動の振幅は期間を通して小さい状態で経過し、孤立型微動及び火山性地震の発生状況、噴煙の状況には特段の変化はなかった。GPSによる地殻変動観測や、地磁気全磁力連続観測でも火山活動によるとみられる変化はなかった。

⁴⁾湯だまり：活動静穏期の中岳第一火口内には、地下水な

どを起源とする約 50～60℃の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起り始めることが知られている。

◇ 雲仙岳 うんぜんだけ 【静穏な状況（レベル1）】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データに特段の変化はなく、静穏に経過した。

● 霧島山（新燃岳） きりしまやま しんもろだけ 【やや活発な状況（レベル2）】

火山性地震は消長を繰り返しながら、次第に少なくなっている。震源は新燃岳火口直下の浅いところと推定される。火山性微動は発生しなかった。

期間中、監視カメラによる観測では火口縁を超える噴気は観測されなかった。GPS による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

● 霧島山（御鉢） きりしまやま おはち 【やや活発な状況（レベル2）】

2 日と 23 日に振幅の小さな火山性微動が観測された。今期間、火口縁を越える噴気は観測されなかった。

火山性地震は少ない状態が続いている。GPS による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

▲ 桜島 さくらじま 【比較的静穏な噴火活動（レベル2）】

19 日に爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火も観測されたが、桜島としては比較的静穏な噴火活動が続いている。

火山性地震はやや増加し、日回数で 200 回を超える日があったが、いずれもごく小規模なものであった。また、規模の大きな地震は長期的には少ない状況が続いている。GPS 連続観測による地殻変動観測では、長期的に東西方向のわずかな伸びの傾向が続いている。

● 薩摩硫黄島 さつまいおうじま 【やや活発な状況（レベル2）】

硫黄岳火口の噴煙活動は依然としてやや活発で、白色噴煙が連続的に噴出しており、噴煙高度は火口縁上概ね 400m で推移した。

火山性地震及び火山性微動の発生状況に特段の変化はなかった。

● 口永良部島 くちのえらぶじま 【やや活発な状況（レベル2）】

火山性地震の発生はやや多い状態が続いており、期間中 292 回を観測した（図 10）。火山性微動の月回数は 11 回（3 月：7 回）と発生回数に大きな変化はなかった。

監視カメラ（新岳の北西約 4km に設置）による観測では、噴気は観測されなかった。

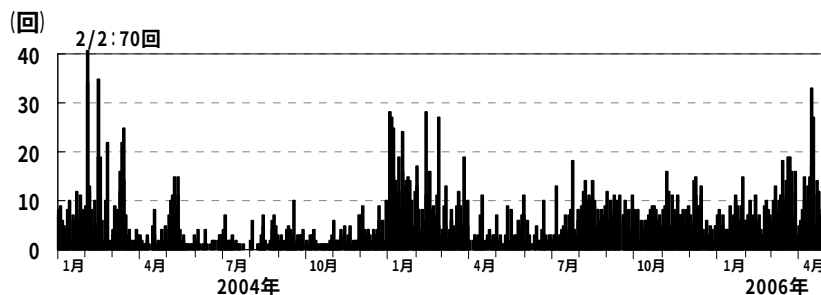


図 10 口永良部島 火山性地震の日別発生回数（2004 年 1～2006 年 4 月）
2005 年 12 月 15～28 日は京都大学のデータによる。

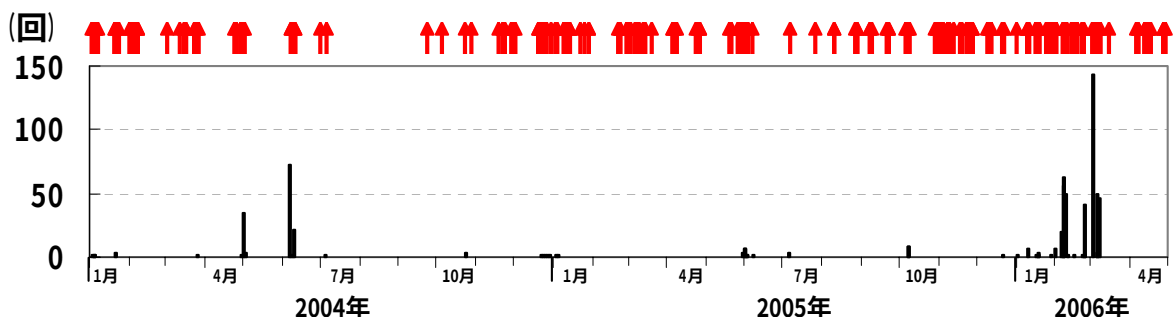


図 11 諏訪之瀬島 爆発的噴火の日別発生回数及び噴火の発生状況
（2004 年 1 月～2006 年 4 月） ↑ は噴火発生日

▲ ^{すわのせじま} 諏訪之瀬島 【活発な状況（レベル3）】

今期間、爆発的噴火は観測されなかった。4 日から 19 日と 26 日から 29 日にかけて火山性連続微動を観測し、小規模な噴火が時々発生した（図 11）。噴煙の最高高度は火口縁上 800m であった。十島村役場諏訪之瀬島出張所によれば、27 日に御岳の南南西約 4 km にある集落で降灰があった。

火山性地震は少ない状態で経過している。

◇ ^{いおうとしま} 硫黄島 【静穏な状況】

30 日に海上から行った観測及び海上保安庁が上空から行った観測によると、島の北側に位置する硫黄岳火口付近と島の中央部に位置するグス

ク火山火口で弱い噴気が確認された。このほか、海上からの観測では、風下側にあたる島の北東側で火山ガスによる臭気が確認された。

13 日昼ごろ、沖永良部島にある沖永良部測候所（硫黄島島の南東約 65 km）が屋外で感じる程度のかすかな臭気を観測した。当時の硫黄島島の噴気活動の状況は不明だが、気象条件から判断して、硫黄島島の噴気に含まれる火山ガスによるものと考えられる。沖永良部島では、これまでも同様な臭気が年に 1～2 回程度の頻度で確認されている。気象庁気象研究所と東京大学地震研究所が共同で実施している島内での地震観測によると、期間中の地震活動には特に異常はなかった。

資料 1 2006 年 4 月の火山情報発表状況

火 山 名	情報の種類及び号数	発表日時	概 要
雌阿寒岳	火山観測情報第 21 号	3 日 16:30	活発な火山活動が継続。3 月 31 日～3 日 15 時の活動状況（噴火はなし）。
	火山観測情報第 22 号	7 日 16:30	活発な火山活動が継続。3 日～7 日（15 時）の活動状況（噴火はなし）。北西側斜面の噴気孔群から約 1 5 0 m 下方でもごく弱い噴気を観測。
	火山観測情報第 23 号	10 日 16:30	活発な火山活動が継続。7 日～10 日 15 時の活動状況（噴火はなし）。
	火山観測情報第 24 号	17 日 16:30	活発な火山活動が継続。8 日～17 日（15 時）の活動状況（噴火はなし）。10 日から 12 日に行った山麓からの観測結果および 11 日に北海道大学が行った上空からの観測結果。
	火山観測情報第 25 号	24 日 16:30	活発な火山活動が継続。17 日～24 日（15 時）の活動状況（噴火はなし）。
浅 間 山	火山観測情報第 14 号	7 日 16:00	3 月 31 日～4 月 7 日 15 時の活動状況。4 月 7 日に実施した火山ガス観測の結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 15 号	14 日 16:00	7 日～14 日 15 時の活動状況。レベルは 2。
	火山観測情報第 16 号	21 日 16:00	14 日～21 日 15 時の活動状況。18 日に行った火山ガス観測結果。レベルは 2。
	火山観測情報第 17 号	28 日 16:00	21 日～28 日 15 時の活動状況。26 日に行った火山ガス観測および上空からの火口観測結果。レベルは 2。
三 宅 島	火山観測情報 第 91～120 号 （1 日 1 回発表）	1 日～30 日 16:30	最近の火山活動評価、前日 16 時～当日 16 時の活動状況及び上空の風の予想。

資料2 過去1年間の火山活動の状況

火 山 名										平成18年			
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
雌阿寒岳	活動	●									●	▲	●
十勝岳	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
樽前山	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
吾妻山	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
草津白根山	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
浅間山	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	③	③→②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
伊豆大島	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
三宅島	活動	▲	●	●	●	●	●	●	●	●	▲	●	●
福德岡ノ場	活動	●		▲		●	●	●	●	●	●	●	●
九重山	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
阿蘇山	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	③→②	②	②	②	②	②	②	②	②→①	①	①→②	②
雲仙岳	活動												
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①
霧島山（新燃岳）	活動										●	●	●
	レベル	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①→②	②	②
霧島山（御鉢）	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
桜島	活動	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
薩摩硫黄島	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
口永良部島	活動	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	レベル	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②	②
諏訪之瀬島	活動	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	レベル	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③	③

活動状況(活動)

▲：噴火した火山

●：活動が活発もしくはやや活発な状態であった火山

火山活動度レベル

③：小規模な噴火が発生かその可能性

（吾妻山、草津白根山、浅間山、雲仙岳では「小～中規模噴火が発生かその可能性」）

②：やや活発な火山活動

（桜島については、「比較的静穏な噴火活動」）

①：静穏な火山活動

●世界の主な地震

4月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

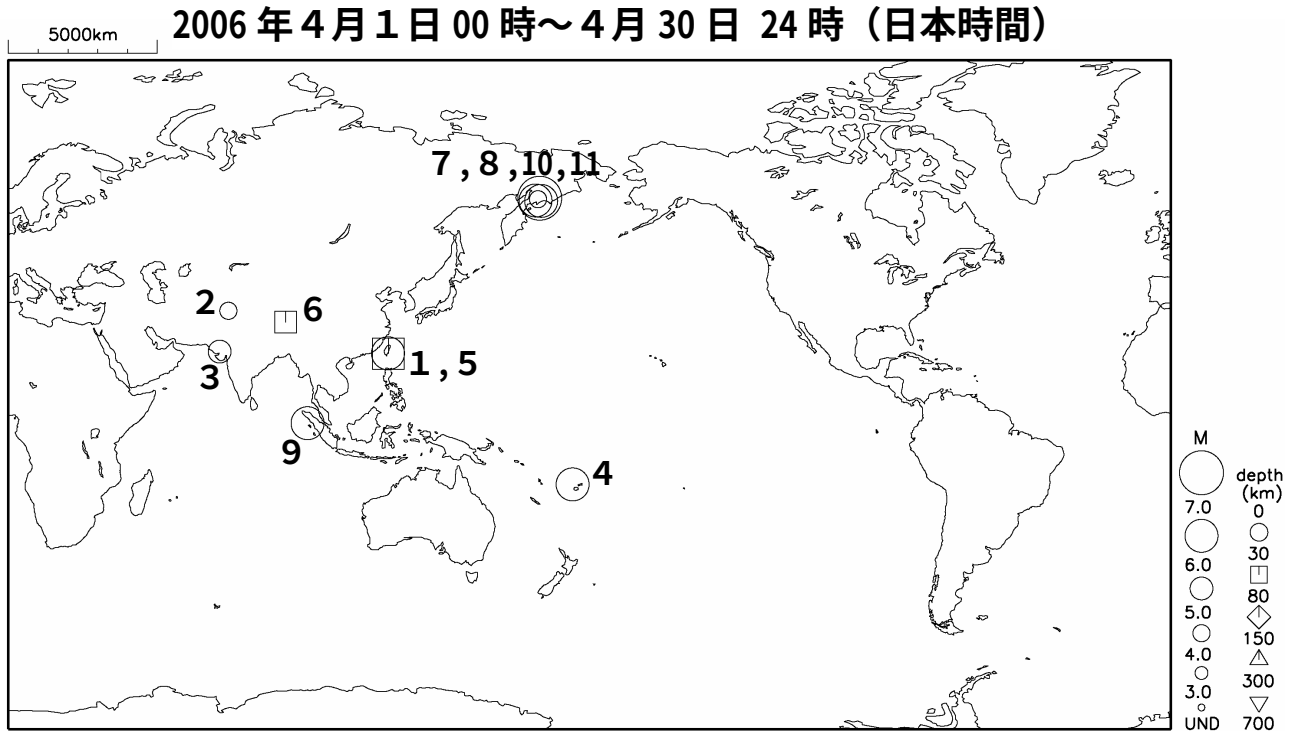


図1 2006年4月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

＜震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による＞

*：数字は、表1の番号に対応する。

**：マグニチュードは mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2006年4月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)
1	04月01日19時02分	N22° 40.5'E121° 02.4'		96	6.0	(6.4)	6.1	台湾付近	負傷者42名、建物被害数棟
2	04月04日18時12分	N34° 39.1'E 73° 10.6'		10*	4.7			パキスタン	負傷者28名、住家倒壊数棟
3	04月07日02時59分	N23° 17.3'E 70° 27.1'		10*	5.5	5.2	5.5	インド南部	小被害
4	04月07日17時30分	S16° 32.1'E176° 59.6'		22	5.9	6.4	6.4	フィジー諸島付近	
5	04月16日07時40分	N22° 43.5'E 121° 22.9'		75		(6.0)		台湾付近	
6	04月20日06時05分	N31° 36.4'E 90° 22.2'		35	5.3	5.7		チベット	建物倒壊数棟
7	04月21日08時25分	N61° 04.5'E167° 05.1'		22*			7.3	ロシア,東シベリア	負傷者約40名、建物被害数棟 p 40参照
8	04月21日13時32分	N60° 35.5'E165° 46.5'		9*	6.2	5.6		ロシア,東シベリア	
9	04月26日03時26分	N 2° 00.3'E 96° 59.8'		21*	5.8	6.3	6.1	インドネシア、スマトラ北部	
10	04月30日01時58分	N60° 30.4'E167° 29.5'		11*	6.2	6.0	6.4	ロシア,東シベリア	
11	04月30日16時27分	N60° 50.7'E166° 34.9'		14	4.3			ロシア,東シベリア	コルフ村の発電所に被害

・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2006年5月8日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁による。

・時分は震源時で日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。

・Mw は USGS のモーメントマグニチュードである。

・震源の深さに「*」が付いているのは、USGS が推定した深さである。

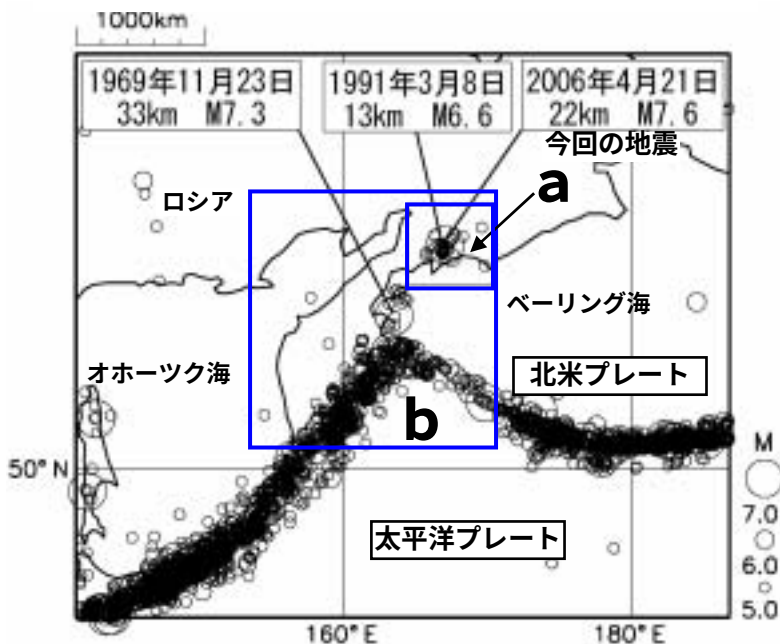
4月21日 東シベリア（カムチャツカ付近）の地震

2006 年 4 月 21 日 08 時 25 分ころ（日本時間）にロシアのカムチャツカ付近の深さ約 20km でマグニチュード（米国地質調査所[以下、USGS]によるマグニチュード）7.6 の地震が発生した。この地震により、コリャーク自治管区のアプカなどで負傷者約 40 人などの被害を生じた。地震活動は本震－余震型で推移し、30 日 01 時 58 分に M6.0 の最大余震（5 月 5 日現在）が発生したものの順調に減衰している。

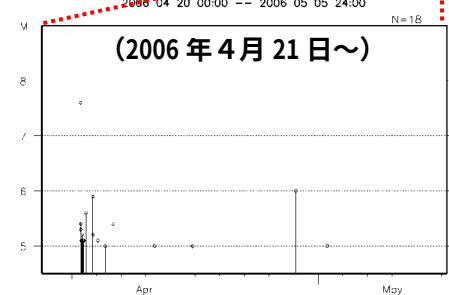
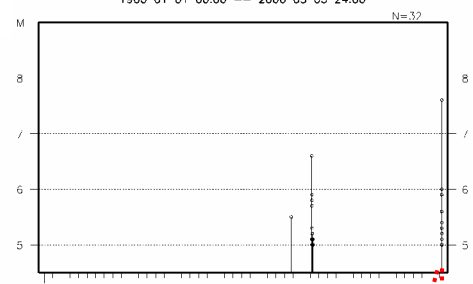
今回の地震は北米プレート内部で発生した。1960 年以降、この付近では 1991 年 3 月 8 日に M6.6 の地震が発生しているが、M7 を超える地震は今回の地震の南西約 600km に離れた場所で 1969 年 11 月 23 日に M7.3 が発生しているのみである。発震機構（ハーバード大学による CMT 解）は、北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

なお、この地震について気象庁は 08 時 52 分に「この地震による日本への津波の心配はありません」の遠地地震情報（国内向け）を発表した。

震央分布図（1960 年 1 月 1 日～2006 年 5 月 5 日：M $\geq$ 5.0、深さ 100km 以浅）、震源データは USGS による。



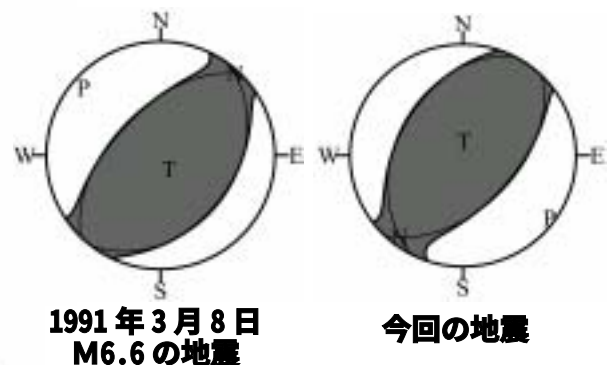
領域 a 内の M-T 図
(1960 年 1 月 1 日～)



領域 b の拡大図
(2006 年 4 月 21 日～5 月 5 日：M $\geq$ 5.0、深さ 100km 以浅)
震源データは USGS による。■は主な都市を示す。



今回の地震の発震機構
(ハーバード大学による CMT 解)



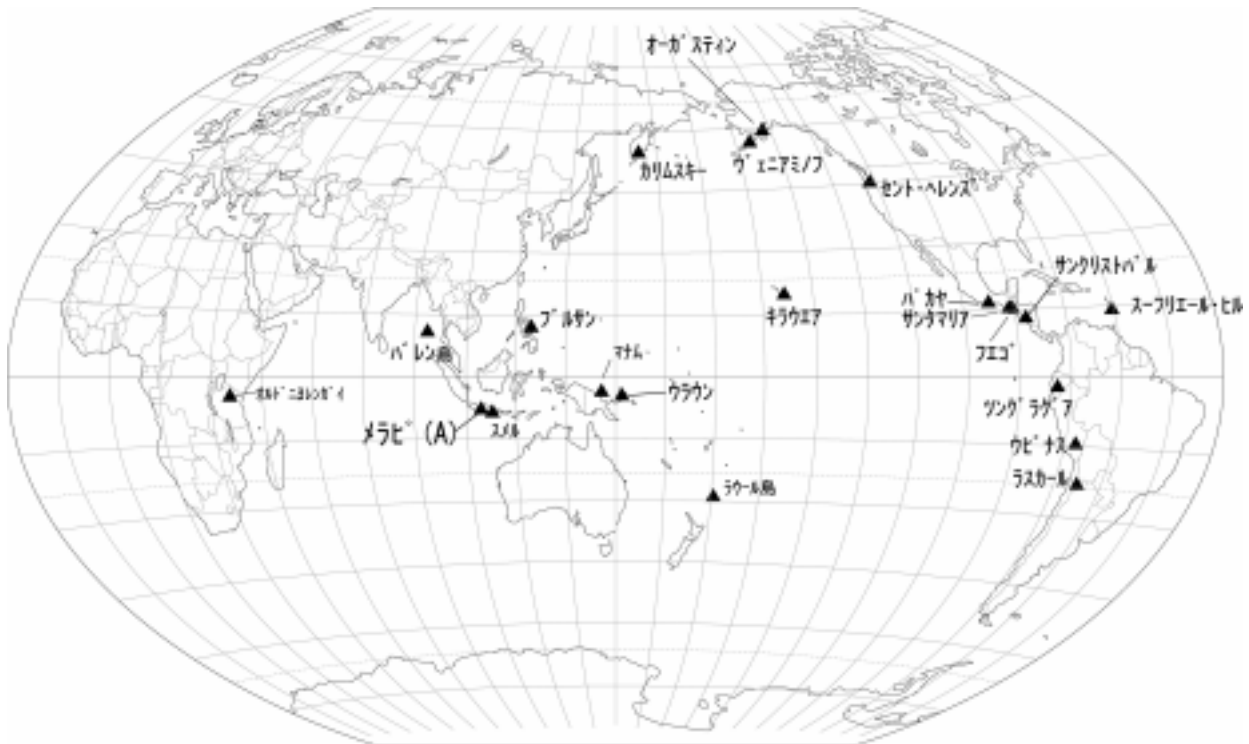
● 世界の主な火山活動

平成 18 年（2006 年）4 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
このうち、顕著な活動が見られた主な火山は以下のとおりである。

メラピ火山（ジャワ島 インドネシア）（図中A）

4 月 10 日頃から地震活動や噴煙活動が活発化し、低周波地震や、地滑りや溶岩流の崩落による震動も観測された。27 日には、山頂から約 5 km 離れた集落で少量の降灰が確認されたほか、28 日には、溶岩流がメラピ火山から南西方向へ 1.5 km 流下しているのが観測された。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



平成 18 年 4 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）

●付表

1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点。（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 01 50	足摺岬沖 愛媛県 高知県	32°40.7' N	132°36.7' E	29km	M: 3.2
		1 愛南町船越*=0.6 1 宿毛市桜町*=1.0				
2	2 14 08	石垣島近海 沖縄県	23°29.1' N	123°55.0' E	37km	M: 5.0
		1 竹富町黒島=0.8 竹富町波照間=0.8 竹富町大原=0.6 竹富町西表東祖納*=0.6				
3	2 16 22	宮城県沖 宮城県	38°31.9' N	141°48.9' E	50km	M: 4.4
		3 南三陸町志津川=2.5 2 南三陸町歌津*=2.4 石巻市桃生町*=2.2 東松島市矢本*=2.0 岩沼市桜*=2.0 石巻市北上町*=1.9 気仙沼市赤岩=1.9 大崎市田尻*=1.9 涌谷町新町=1.9 気仙沼市唐桑町*=1.8 大崎市古川=1.8 石巻市門脇*=1.8 石巻市前谷地*=1.7 女川町女川浜*=1.7 石巻市相野谷*=1.7 登米市米山町*=1.6 石巻市大瓜=1.5 宮城美里町北浦*=1.5 栗原市若柳*=1.5 登米市中田町=1.5 1 石巻市泉町=1.4 登米市東和町*=1.4 登米市迫町*=1.4 登米市南方町*=1.4 仙台宮城野区五輪=1.4 名取市増田*=1.4 栗原市金成*=1.3 東松島市小野*=1.3 宮城美里町木間塚*=1.3 大崎市鹿島台*=1.3 塩竈市旭町*=1.3 角田市角田*=1.3 登米市登米町*=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.2 登米市豊里町*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.2 大崎市松山*=1.2 大郷町粕川*=1.1 栗原市志波姫*=1.1 山元町浅生原*=1.1 宮城松島町松島=1.1 栗原市築館*=1.0 本吉町津谷*=0.9 栗原市高清水*=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 栗原市一迫*=0.8 蔵王町円田*=0.8 仙台青葉区雨宮*=0.8 柴田町船岡=0.7 宮城川崎町前川*=0.7 亘理町下小路*=0.7 宮城加美町中新田*=0.7 利府町利府*=0.7 栗原市栗駒=0.7 石巻市雄勝町*=0.7 大衡村大衡*=0.6 登米市津山町*=0.6 仙台青葉区大倉=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 大河原町新南*=0.5 色麻町四竈*=0.5 仙台青葉区落合*=0.5 岩手県 2 一関市千厩町*=2.2 陸前高田市高田町*=2.2 一関市室根町*=2.1 大船渡市大船渡町=2.0 大船渡市猪川町=1.8 大槌町新町*=1.7 一関市舞川=1.5 藤沢町藤沢*=1.5 遠野市松崎町*=1.5 1 一関市大東町=1.4 一関市花泉町*=1.3 住田町世田米*=1.3 岩手山田町八幡町=1.2 矢巾町南矢幅*=1.2 奥州市前沢区*=1.1 一関市山目*=1.1 花巻市東和町*=1.1 一関市川崎町*=1.1 大船渡市盛町*=1.1 奥州市江刺区*=1.0 釜石市只越町=1.0 奥州市衣川区*=1.0 平泉町平泉*=0.9 洋野町大野*=0.9 盛岡市山王町=0.8 二戸市福岡=0.7 遠野市宮守町*=0.7 北上市柳原町=0.6 福島県 1 相馬市中村*=1.4 南相馬市鹿島区*=1.0 川俣町五百田*=0.9 田村市都路町*=0.7 新地町谷地小屋*=0.5				
4	2 18 30	高知県中部 高知県	33°48.0' N	133°37.7' E	6km	M: 3.1
		2 本山町本山*=1.9 大豊町高須*=1.6 1 土佐町土居*=0.9				
5	2 18 52	釧路支庁中南部 北海道	43°03.8' N	144°10.9' E	89km	M: 3.4
		1 鶴居村鶴居東*=0.9 釧路市音別町直別*=0.6 釧路市阿寒町*=0.5				
6	2 20 46	茨城県南部 茨城県	36°13.8' N	139°46.7' E	59km	M: 4.3
		3 桜川市岩瀬*=2.7 石岡市八郷*=2.5 2 常陸大宮市野口*=2.4 城里町阿波山*=2.4 桜川市羽田*=2.4 筑西市舟生=2.3 常陸大宮市山方*=2.3 笠間市石井*=2.2 結城市結城*=2.2 水戸市内原町*=2.1 筑西市門井*=2.1 桜川市真壁*=2.1 笠間市下郷*=2.1 水戸市金町=2.0 笠間市中央*=2.0 石岡市柿岡=2.0 行方市甲*=2.0 城里町石塚*=1.9 かすみがうら市上土田*=1.9 五霞町小福田*=1.9 土浦市下高津*=1.9 小美玉市小川*=1.8 小美玉市上玉里*=1.8 坂東市役所*=1.8 土浦市藤沢*=1.7 つくば市小茎*=1.7 古河市下大野*=1.7 大子町池田*=1.6 土浦市大岩田=1.6 日立市助川町*=1.6 筑西市海老ヶ島*=1.6 下妻市本城町*=1.6 かすみがうら市大和田*=1.6 取手市寺田*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6 常総市水海道諏訪町*=1.5 水戸市中央*=1.5 常陸太田市高柿町*=1.5 1 茨城町小堤*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 城里町徳蔵*=1.4 古河市長谷町*=1.4 石岡市石岡*=1.4 つくば市谷田部*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 茨城境町旭町*=1.4 坂東市岩井=1.4 坂東市山*=1.4 ひたちなか市東石川*=1.3 古河市仁連*=1.3 筑西市下中山*=1.3 常総市新石下*=1.3 常陸大宮市上小瀬*=1.3 鉾田市鉾田=1.2 鉾田市汲上*=1.2 茨城八千代町菅谷*=1.2 常陸太田市町屋町=1.2 常陸大宮市中富町=1.2 行方市麻生*=1.2 鉾田市造谷*=1.1 那珂市福田*=1.1 美浦村受領*=1.1 つくばみらい市加藤*=1.1 常陸太田市大中町*=1.1 東海村白方*=1.1 稲敷市江戸崎*=1.1 日立市十王町友部*=1.1 下妻市鬼怒*=1.1 行方市山田*=1.1 阿見町中央*=1.0 稲敷市結佐*=1.0 牛久市中央*=0.9 つくばみらい市福田*=0.9 稲敷市須賀津*=0.9 潮来市辻*=0.8 常陸太田市町田町*=0.8 守谷市大柏*=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 利根町布川=0.6 栃木県 3 宇都宮市明保野町=2.9 上河内町中里*=2.9 高根沢町石末*=2.8 日光市今市本町*=2.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		大平町富田※=2.5 2 足利市名草上町=2.4 鹿沼市口栗野※=2.4 栃木二宮町石島※=2.4 下野市石橋※=2.4 下野市小金井※=2.4 栃木藤岡町藤岡※=2.3 栃木市旭町=2.3 西方町本城※=2.2 大田原市湯津上※=2.2 下野市田中※=2.2 日光市中宮祠=2.2 那須烏山市中央=2.1 栃木河内町白沢※=2.1 壬生町通町※=2.0 栃木市入舟町※=2.0 佐野市葛生東※=2.0 上三川町しらさぎ※=2.0 佐野市高砂町※=1.9 佐野市田沼町※=1.9 岩舟町静※=1.9 都賀町家中※=1.9 那須烏山市大金※=1.9 宇都宮市旭※=1.9 芳賀町祖母井※=1.9 小山市中央町※=1.8 鹿沼市今宮町※=1.8 矢板市本町※=1.7 塩谷町玉生※=1.7 栃木那珂川町馬頭※=1.7 日光市中鉢石町※=1.7 益子町益子=1.7 日光市日蔭※=1.7 大田原市黒羽田町=1.7 野木町丸林※=1.7 大田原市本町※=1.7 日光市瀬川=1.6 茂木町茂木※=1.6 市貝町市塙※=1.6 栃木さくら市喜連川※=1.5 那須烏山市役所※=1.5 日光市足尾町松原※=1.5 栃木那珂川町小川※=1.5 真岡市荒町※=1.5 日光市藤原※=1.5 1 足利市大正町※=1.3 栃木さくら市氏家※=1.3 那須塩原市あたご町※=1.2 那須町寺子※=1.0 那須塩原市藁沼=0.6 福島県 2 白河市表郷※=2.1 平田村永田※=1.9 古殿町松川※=1.7 福島玉川村小高※=1.5 泉崎村泉崎※=1.5 棚倉町棚倉=1.5 1 白河市東※=1.4 須賀川市岩瀬支所※=1.3 鏡石町鏡田※=1.3 福島西郷村熊倉※=1.3 浅川町浅川※=1.2 田村市都路町※=1.2 浪江町幾世橋=1.1 下郷町塩生※=1.1 二本松市針道※=1.1 石川町下泉※=1.0 南会津町松戸原※=1.0 白河市郭内=1.0 白河市大信※=1.0 矢祭町東館※=1.0 楢葉町北田※=0.8 田村市大越町※=0.8 小野町小野新町※=0.7 田村市常葉町※=0.7 天栄村下松本※=0.7 川内村上川内※=0.7 二本松市油井※=0.6 田村市船引町=0.6 葛尾村落合※=0.6 いわき市小名浜=0.6 鮫川村赤坂中野※=0.6 広野町下北迫※=0.5 南会津町田島=0.5 群馬県 2 群馬板倉町板倉=1.9 大泉町日の出※=1.7 邑楽町中野※=1.7 前橋市鼻毛石町※=1.6 沼田市利根町※=1.5 1 桐生市新里町※=1.4 片品村東小川=1.3 片品村鎌田※=1.3 桐生市黒保根町※=1.3 群馬千代田町赤岩※=1.2 みどり市東町※=1.2 沼田市白沢町※=1.2 前橋市粕川町※=1.2 沼田市西倉内町=1.1 館林市城町※=1.1 桐生市織姫町=1.0 伊勢崎市西久保町※=1.0 伊勢崎市東町※=1.0 太田市浜町※=1.0 太田市大原町※=1.0 群馬明和町新里※=1.0 富士見村田島※=0.9 みなかみ町鹿野沢※=0.8 みどり市大間々町※=0.8 群馬昭和村糸井※=0.8 太田市新田金井町※=0.8 前橋市堀越町※=0.7 みどり市笠懸町※=0.7 渋川市伊香保町※=0.7 伊勢崎市今泉町※=0.6 吉岡町下野田※=0.5 埼玉県 2 久喜市下早見=2.0 北川辺町麦倉※=2.0 宮代町笠原※=2.0 加須市下三俣※=1.8 幸手市東※=1.8 行田市本丸※=1.7 東松山市松葉町※=1.7 大利根町北下新井※=1.7 栗橋町間鎌※=1.7 行田市南河原※=1.5 1 滑川町福田※=1.4 吉見町下細谷※=1.4 春日部市金崎※=1.4 熊谷市大里※=1.3 羽生市東※=1.3 鴻巣市中央※=1.3 春日部市谷原新田※=1.3 桶川市泉※=1.3 北本市本町※=1.2 さいたま大宮区天沼町※=1.2 さいたま岩槻区本町※=1.2 熊谷市妻沼※=1.0 嵐山町杉山※=1.0 埼玉川島町平沼※=0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 深谷市花園※=0.8 埼玉小川町大塚※=0.8 埼玉美里町木部※=0.7 熊谷市宮町※=0.7 坂戸市千代田※=0.7 越生町越生※=0.7 戸田市上戸田※=0.6 熊谷市桜町=0.6 鳩山町大豆戸=0.6 東秩父村御堂※=0.6 狭山市入間川※=0.6 寄居町寄居※=0.5 埼玉本庄市児玉町=0.5 長瀨町本野上※=0.5 千葉県 2 香取市佐原=1.6 1 香取市役所※=1.3 成田市花崎町=1.3 印西市大森※=1.1 香取市仁良※=1.0 柏市旭町=1.0 野田市鶴奉※=0.9 千葉神崎町神崎本宿※=0.9 芝山町小池※=0.9 印旛村瀬戸※=0.8 香取市岩部※=0.7 野田市東宝珠花※=0.7 佐倉市海隣寺町※=0.7 鎌ヶ谷市初富※=0.7 成田市松子※=0.6 柏市大島田※=0.6 多古町多古=0.5 東京都 1 東京荒川区東尾久※=1.1 東京千代田区大手町=0.8 東京文京区大塚※=0.7 青梅市東青梅=0.7 東京足立区伊興※=0.6 東京北区赤羽南※=0.5 東京足立区神明南※=0.5 東京葛飾区金町※=0.5 武蔵野市吉祥寺東町※=0.5 神奈川県 1 中井町比奈窪※=0.6 山梨県 1 笛吹市境川町藤壘※=0.6 甲州市塩山上於曽※=0.5				
7	2 20 48	茨城県南部 茨城県 栃木県 1 桜川市岩瀬※=1.0 桜川市羽田※=0.8 笠間市下郷※=0.6 1 上河内町中里※=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 足利市名草上町=0.8 栃木市旭町=0.8 栃木藤岡町藤岡※=0.6 鹿沼市口栗野※=0.5	36° 13.6 ' N	139° 46.6 ' E	57km	M: 3.3
8	3 12 55	伊豆半島東方沖 神奈川県 静岡県 1 真鶴町真鶴※=0.7 1 熱海市網代=1.4 伊豆市小立野※=1.0 東伊豆町奈良本※=0.6 熱海市泉※=0.5	35° 01.0 ' N	139° 07.3 ' E	8km	M: 2.8
9	3 14 16	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 鹿児島市下福元=0.7	31° 19.7 ' N	130° 32.3 ' E	6km	M: 2.6
10	3 15 21	熊本県球磨地方 熊本県 1 八代市坂本町※=0.5	32° 29.5 ' N	130° 41.0 ' E	8km	M: 2.1
11	3 20 47	徳島県南部 徳島県 2 那賀町和食※=1.8 阿南市山口町※=1.7 1 那賀町延野※=1.3 徳島牟岐町中村※=1.2 阿南市富岡町=1.0 那賀町横石=1.0 上勝町旭※=1.0	33° 50.2 ' N	134° 35.9 ' E	13km	M: 3.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		那賀町上那賀*1.0 美波町西の地*0.8 美波町奥河内*0.7				
12	4 04 46	天草灘 熊本県 1 天草市河浦町*0.7 天草市牛深町=0.6	32°05.6' N	129°53.1' E	11km	M: 3.1
13	4 04 52	群馬県南部 群馬県 2 東吾妻町原町=1.9 東吾妻町奥田*1.7 1 渋川市伊香保町*1.3 六合村小雨*1.1 高崎市倉渕町*1.0	36°31.2' N	138°55.4' E	9km	M: 2.7
14	4 04 53	群馬県南部 群馬県 2 東吾妻町原町=2.1 東吾妻町奥田*1.8 渋川市北橋町*1.6 渋川市伊香保町*1.6 1 渋川市吹屋*1.2 高崎市倉渕町*1.1 六合村小雨*1.1 富士見村田島*0.8 前橋市粕川町*0.7 渋川市石原*0.7 伊勢崎市西久保町*0.6 高崎市足門町*0.6	36°31.1' N	138°55.5' E	9km	M: 3.0
15	5 04 30	与那国島近海 沖縄県 2 竹富町大原=1.7 石垣市登野城=1.6 竹富町西表東祖納*1.6 1 与那国町祖納=1.1 石垣市新川=0.7 竹富町黒島=0.7 宮古島市平良西仲宗根=0.5	24°35.7' N	122°48.2' E	93km	M: 5.2
16	5 14 58	瀬戸内海中部 広島県 2 大崎上島町中野*1.7 1 三原市門一町=1.4 尾道市向島町*1.3 尾道市因島土生町*1.1 大崎上島町東野*1.0 福山市内海町*0.7 尾道市長江*0.7 尾道市御調町*0.6 三原市久井町*0.6 三原市館町*0.6 尾道市久保*0.5 愛媛県 1 今治市上浦町*1.2 上島町生名*1.1 今治市大三島町*1.0 今治市吉海町*0.7 上島町岩城*0.7 上島町弓削*0.6 今治市伯方町*0.6	34°19.9' N	133°07.6' E	18km	M: 3.3
17	5 18 52	福井県嶺北地方 福井県 2 大野市川合*1.7 大野市朝日*1.6 1 大野市天神町*0.7	35°55.5' N	136°36.0' E	11km	M: 3.0
18	5 21 41	長野県北部 長野県 1 大町市大町=1.2	36°30.1' N	137°47.2' E	5km	M: 2.2
19	5 23 44	奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川=1.6	28°10.1' N	130°24.9' E	32km	M: 3.3
20	5 23 46	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.1	28°10.4' N	130°22.9' E	33km	M: 3.4
21	6 15 40	鹿島灘 福島県 2 平田村永田*1.5 1 白河市表郷*1.4 白河市東*1.4 福島玉川村小高*1.3 浅川町浅川*1.3 田村市都路町*1.3 矢祭町東館*1.1 棚倉町棚倉=1.1 泉崎村泉崎*1.0 田村市常葉町*0.9 二本松市針道*0.9 福島白沢村糠沢*0.9 小野町小野新町*0.8 川俣町五百田*0.7 二本松市油井*0.7 田村市滝根町*0.7 楡葉町北田*0.6 郡山市朝日=0.5 田村市船引町=0.5 浪江町幾世橋=0.5 茨城県 2 常陸大宮市野口*1.6 1 笠間市石井*1.1 那珂市福田*1.1 筑西市門井*1.0 ひたちなか市東石川*1.0 大子町池田*1.0 常陸太田市町屋町=1.0 城里町阿波山*1.0 石岡市八郷*0.9 桜川市羽田*0.9 水戸市金町=0.9 常陸大宮市小瀬*0.9 石岡市柿岡=0.9 小美玉市堅倉*0.8 桜川市真壁*0.8 水戸市内原町*0.8 常陸大宮市中富町=0.7 常陸太田市高柿町*0.7 常陸太田市町田町*0.7 常陸太田市中大町*0.7 笠間市下郷*0.7 水戸市中央*0.7 かすみがうら市上土田*0.7 桜川市岩瀬*0.7 小美玉市上玉里*0.6 笠間市中央*0.6 日立市助川町*0.6 土浦市下高津*0.5 小美玉市小川*0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.2 茂木町茂木*1.2 大田原市湯津上*1.1 栃木二宮町石島*1.1 栃木那珂川町馬頭*1.1 那須烏山市中央=0.9 上河内町中里*0.8 日光市中鉢石町*0.8 栃木那珂川町小川*0.8 栃木さくら市喜連川*0.7 日光市中宮祠=0.6 那須町寺子*0.6 那須塩原市共墾社*0.5 那須烏山市大金*0.5	36°18.1' N	140°40.6' E	83km	M: 4.1
22	6 19 02	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.0	28°11.2' N	130°23.5' E	34km	M: 3.0
23	6 22 30	千葉県西北部 茨城県 2 つくば市谷田部*1.5 1 土浦市下高津*1.3 取手市寺田*1.3 つくば市小茎*1.3 筑西市門井*1.1 桜川市真壁*1.1 石岡市柿岡=1.1 筑西市舟生=1.1 つくばみらい市福田*1.0 小美玉市堅倉*1.0 小美玉市小川*1.0 石岡市石岡*0.9 小美玉市上玉里*0.9 坂東市岩井=0.8 かすみがうら市大和田*0.8 桜川市岩瀬*0.8 石岡市八郷*0.8 鉾田市鉾田=0.7 かすみがうら市上土田*0.7 牛久市中央*0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 利根町布川=0.6 土浦市大岩田=0.6	35°49.3' N	140°13.6' E	62km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木県 埼玉県 千葉県 東京都	1 益子町益子=0.6 栃木市旭町=0.5 1 春日部市谷原新田*=0.8 吉川市吉川*=0.8 久喜市下早見=0.6 1 成田市花崎町=1.2 佐倉市海隣寺町*=1.2 印西市大森*=1.0 1 東京江戸川区中央=0.8 東京千代田区大手町=0.5			
24	7 08 33	秋田県沖 秋田県	40°00.3' N	138°54.4' E	24km	M: 4.5 1 男鹿市男鹿中=0.9 三種町豊岡*=0.9
25	7 18 16	群馬県南部 群馬県	36°31.0' N	138°55.6' E	9km	M: 1.9 1 渋川市村上*=0.5
26	7 20 48	埼玉県秩父地方 埼玉県	36°03.3' N	139°04.3' E	12km	M: 3.2 2 江南町中央*=1.9 寄居町寄居*=1.6 秩父市熊木町*=1.5 1 秩父市上町=1.3 長瀨町本野上*=1.3 横瀬町横瀬*=1.2 滑川町福田*=1.2 埼玉美里町木部*=1.0 埼玉小川町大塚*=1.0 深谷市花園*=0.8 埼玉本庄市児玉町=0.7 嵐山町杉山*=0.6
27	7 23 59	千島列島 北海道	44°50.6' N	150°21.3' E	30km F	M: 5.1 1 標津町北2条*=0.7 別海町常盤=0.5
28	8 04 14	宮城県沖 岩手県 宮城県	38°50.3' N	141°36.4' E	73km	M: 3.4 1 一関市室根町*=1.2 一関市千厩町*=1.1 陸前高田市高田町*=0.8 藤沢町藤沢*=0.7 遠野市松崎町*=0.6 奥州市衣川区*=0.6 大船渡市猪川町=0.6 住田町世田米*=0.6 1 南三陸町歌津*=1.3 気仙沼市唐桑町*=0.7 登米市中田町=0.6 南三陸町志津川=0.5
29	8 14 53	茨城県沖 福島県 茨城県	36°39.2' N	140°58.3' E	49km	M: 4.0 2 福島玉川村小高*=1.7 1 白河市表郷*=1.3 棚倉町北田*=1.2 棚倉町棚倉=1.2 田村市滝根町*=1.2 田村市常葉町*=1.1 田村市都路町*=1.0 福島白沢村糠沢*=1.0 鏡石町鏡田*=1.0 二本松市油井*=1.0 二本松市針道*=1.0 田村市大越町*=1.0 須賀川市岩瀬支所*=0.9 平田村永田*=0.9 小野町小野新町*=0.9 川内村上川内*=0.8 浪江町幾世橋=0.8 飯館村伊丹沢*=0.8 浅川町浅川*=0.8 川俣町五百田*=0.7 天栄村下松本*=0.7 富岡町本岡*=0.7 川内村下川内=0.7 田村市船引町=0.7 郡山市朝日=0.5 須賀川市八幡町*=0.5 2 高萩市本町*=1.6 1 日立市助川町*=1.4 日立市十王町友部*=1.3 桜川市岩瀬*=1.2 常陸太田市町屋町=1.0 常陸大宮市上小瀬*=0.9 常陸太田市高柿町*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 那珂市瓜連*=0.8 笠間市中央*=0.7 東海村白方*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 水戸市金町=0.7 常陸太田市大中町*=0.6 土浦市下高津*=0.5
30	8 21 18	日向灘 宮崎県	31°55.7' N	131°30.2' E	45km	M: 3.2 1 西都市上の宮*=0.8
31	9 05 37	新島・神津島近海 東京都 静岡県	34°17.2' N	139°06.6' E	11km	M: 3.6 3 新島村式根島=2.8 1 神津島村金長=0.9 1 南伊豆町下賀茂*=0.6
32	9 05 38	新島・神津島近海 東京都	34°17.5' N	139°06.6' E	10km	M: 2.7 1 新島村式根島=1.2
33	9 06 22	根室半島南東沖 北海道	42°59.5' N	145°24.6' E	47km	M: 3.6 2 根室市牧の内*=1.5 1 浜中町霧多布*=1.1
34	9 09 37	浦河沖 北海道 青森県 岩手県	41°35.9' N	142°50.3' E	51km	M: 4.6 3 様似町栄町*=2.7 2 浦河町潮見=2.1 浦河町築地*=2.0 函館市泊町*=1.9 新冠町北星町*=1.7 新ひだか町静内ときわ町=1.7 函館市新浜町*=1.6 1 新ひだか町三石旭町*=1.4 新ひだか町静内御幸町*=1.2 むかわ町穂別*=1.1 安平町早来北進*=1.0 日高支庁日高町門別*=1.0 幕別町忠類錦町*=0.7 大樹町東本通*=0.7 広尾町並木通=0.7 南幌町栄町*=0.7 江別市緑町*=0.7 函館市日ノ浜町*=0.7 安平町追分柏が丘*=0.6 知内町重内*=0.6 鹿部町宮浜*=0.5 恵庭市京町*=0.5 釧路市音別町直別*=0.5 2 大間町大間*=1.9 東通村砂子又*=1.9 むつ市大畑町中島*=1.5 1 野辺地町野辺地*=1.3 七戸町森ノ上*=1.3 むつ市金曲=1.3 平内町小湊=1.2 東北町上北南*=1.2 青森南部町平*=1.2 八戸市南郷区*=1.2 むつ市金谷*=1.2 六ヶ所村尾駁=1.0 外ヶ浜町蟹田*=1.0 むつ市脇野沢*=1.0 七戸町七戸*=0.9 むつ市川内町*=0.9 五戸町古館=0.9 三沢市桜町*=0.8 五戸町倉石中市*=0.7 おいらせ町中下田*=0.7 東北町塔ノ沢山*=0.7 八戸市湊町=0.7 八戸市内丸*=0.6 六戸町犬落瀬*=0.5 横浜町寺下*=0.5 田舎館村田舎館*=0.5 1 洋野町大野*=0.9 二戸市福岡=0.9 軽米町軽米*=0.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
35	9 22 25	茨城県南部 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.8	36° 15.7 ' N	140° 03.5 ' E	56km	M: 3.1
36	10 03 28	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.8	29° 25.0 ' N	128° 32.7 ' E	18km	M: 4.9
37	10 04 20	十勝沖 北海道 1 様似町栄町*=0.6	41° 46.9 ' N	143° 40.5 ' E	28km	M: 4.1
38	10 08 32	十勝沖 北海道 2 広尾町西4条*=1.7 1 広尾町並木通=0.8	42° 09.0 ' N	143° 21.2 ' E	40km	M: 3.6
39	10 09 21	福島県沖 福島県 3 楢葉町北田*=3.0 二本松市針道*=2.9 田村市大越町*=2.8 葛尾村落合*=2.8 福島本宮町万世*=2.7 田村市都路町*=2.6 古殿町松川*=2.6 二本松市油井*=2.6 田村市常葉町*=2.5 福島白沢村糠沢*=2.5 小野町小野新町*=2.5 2 平田村永田*=2.4 棚倉町棚倉=2.3 白河市表郷*=2.3 福島双葉町新山*=2.3 田村市船引町=2.2 相馬市中村*=2.2 二本松市金色*=2.2 川俣町五百田*=2.1 田村市滝根町*=2.1 いわき市小名浜=2.1 大玉村玉井*=2.1 川内村下川内=2.1 川内村上川内*=2.1 浅川町浅川*=2.1 浪江町幾世橋=2.1 新地町谷地小屋*=2.1 南相馬市鹿島区*=2.1 いわき市平*=2.0 白河市郭内=2.0 大熊町下野上*=2.0 福島伊達市梁川町*=1.9 塙町塙*=1.9 福島国見町藤田*=1.9 福島玉川村小高*=1.8 飯野町飯野*=1.8 中島村滑津*=1.8 福島伊達市月館町*=1.7 南相馬市原町区三島町=1.7 桑折町東大隅*=1.7 白河市東*=1.7 須賀川市岩瀬支所*=1.6 南相馬市小高区*=1.6 富岡町本岡*=1.6 矢祭町東館*=1.6 福島伊達市前川原*=1.6 須賀川市八幡町*=1.6 福島伊達市保原町*=1.6 石川町下泉*=1.6 飯館村伊丹沢*=1.5 1 郡山市朝日=1.4 大玉村曲藤=1.4 南相馬市原町区本町*=1.4 三春町大町*=1.3 広野町下北迫*=1.3 福島市松木町=1.3 鏡石町鏡田*=1.3 天栄村下松本*=1.3 福島市五老内町*=1.2 猪苗代町城南=1.2 泉崎村泉崎*=1.2 鮫川村赤坂中野*=1.2 白河市大信*=1.1 福島西郷村熊倉*=1.0 矢吹町一本木*=1.0 二本松市小浜*=0.8 須賀川市長沼支所*=0.8 会津美里町本郷庁舎*=0.5 2 角田市角田*=2.0 名取市増田*=2.0 岩沼市桜*=1.9 柴田町船岡=1.9 丸森町鳥屋*=1.9 南三陸町志津川=1.9 亘理町下小路*=1.8 石巻市桃生町*=1.8 宮城川崎町前川*=1.8 蔵王町円田*=1.8 大河原町新南*=1.6 東松島市小野*=1.6 塩竈市旭町*=1.6 大衡村大衡*=1.5 大崎市田尻*=1.5 1 石巻市門脇*=1.4 白石市亘理町*=1.4 山元町浅生原*=1.4 利府町利府*=1.4 登米市中田町=1.3 大崎市古川=1.3 仙台宮城野区苦竹*=1.3 仙台区将監*=1.2 登米市迫町*=1.2 村田町村田*=1.2 南三陸町歌津*=1.2 栗原市瀬峰*=1.2 仙台若林区遠見塚*=1.1 栗原市若柳*=1.1 登米市登米町*=1.1 東松島市矢本*=1.1 栗原市金成*=1.1 大崎市松山*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 富谷町富谷*=1.1 登米市米山町*=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 宮城美里町木間塚*=1.0 色麻町四蔵*=1.0 涌谷町新町=1.0 丸森町上滝=1.0 石巻市北上町*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 仙台青葉区大倉=0.9 仙台青葉区雨宮*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 宮城大和町吉岡*=0.9 大郷町粕川*=0.9 登米市南方町*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 仙台太白区山田*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 登米市東和町*=0.8 栗原市築館*=0.7 宮城松島町松島=0.7 石巻市鮎川浜*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 石巻市前谷地*=0.7 栗原市栗駒=0.7 石巻市泉町=0.6 大崎市三本木*=0.6 多賀城市中央*=0.6 七ヶ宿町関*=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.5 大崎市鳴子*=0.5 栗原市高清水*=0.5 宮城加美町小野田*=0.5 2 山形中山町長崎*=1.7 1 山形川西町上小松*=1.4 米沢市駅前=1.3 米沢市金池*=1.3 南陽市三間通*=1.3 白鷹町荒砥*=1.3 長井市ままの上*=0.8 飯豊町椿*=0.8 東根市中央*=0.8 山形河北町谷地=0.8 大石田町緑町*=0.6 山形小国町岩井沢=0.6 尾花沢市若葉町*=0.5 2 大子町池田*=2.1 日立市助川町*=2.0 常陸大宮市山方*=2.0 常陸大宮市野口*=1.9 日立市十王町友部*=1.8 北茨城市磯原町*=1.7 笠間市石井*=1.7 常陸太田市高柿町*=1.6 高萩市本町*=1.5 城里町石塚*=1.5 小美玉市堅倉*=1.5 水戸市金町=1.5 1 常陸太田市金井町*=1.4 常陸太田市中大町*=1.4 ひたちなか市東石川*=1.4 茨城町小堤*=1.4 城里町阿波山*=1.4 石岡市柿岡=1.4 つくば市谷田部*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 桜川市羽田*=1.4 水戸市内原町*=1.3 笠間市中央*=1.3 笠間市下郷*=1.3 常陸大宮市上小瀬*=1.3 那珂市瓜連*=1.3 小美玉市小川*=1.3 土浦市下高津*=1.3 坂東市山*=1.3 筑西市門井*=1.3 鉾田市汲上*=1.3 小美玉市上玉里*=1.2 土浦市大岩田=1.2 常陸太田市町屋町=1.2 石岡市八郷*=1.2 常陸太田市町田町*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 那珂市福田*=1.2 常陸大宮市高部*=1.1 筑西市舟生=1.1 かすみがうら市上土田*=1.1 桜川市真壁*=1.0 取手市寺田*=1.0 東海村白方*=1.0 常陸大宮市中富町=1.0 行方市麻生*=0.9 つくば市小荳*=0.9 鉾田市造谷*=0.9 美浦村受領*=0.9 筑西市海老ヶ島*=0.8 かすみがうら市大和田*=0.8 土浦市藤沢*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 阿見町中央*=0.7 下妻市本城町*=0.6 牛久市中央*=0.5 城里町徳蔵*=0.5 坂東市岩井=0.5 2 大田原市湯津上*=1.8 宇都宮市明保野町=1.5 那須烏山市中央=1.5 1 栃木那珂川町馬頭*=1.3 日光市今市本町*=1.2 栃木二宮町石島*=1.2 栃木那珂川町小川*=1.2 市貝町市塙*=1.1 高根沢町石末*=1.1 下野市石橋*=1.1 那須町寺子*=1.0 鹿沼市今宮町*=1.0 鹿沼市口栗野*=1.0 下野市小金井*=1.0 益子町益子=0.9 栃木さくら市喜連川*=0.9 日光市中宮祠=0.8 栃木市旭町=0.8 那須烏山市大金*=0.8 上河内町中里*=0.7 茂木町茂木*=0.7 那須塩原市藁沼=0.6 那須烏山市役所*=0.6 芳賀町祖母井*=0.6 大田原市黒羽田町=0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		日光市中鉢石町※=0.5 足利市名草上町=0.5 岩手県 1 一関市室根町※=1.4 藤沢町藤沢※=1.2 一関市千蔵町※=1.1 普代村銅屋※=1.0 陸前高田市高田町※=0.9 大船渡市大船渡町=0.8 一関市花泉町※=0.7 大船渡市猪川町=0.7 一関市舞川=0.6 遠野市松崎町※=0.6 群馬県 1 富士見村田島※=0.9 邑楽町中野※=0.9 太田市粕川町※=0.8 埼玉県 1 久喜市下早見=0.7 東松山市松葉町※=0.5 坂戸市千代田※=0.5 千葉県 1 成田市花崎町=1.3 香取市役所※=0.8 東京都 1 東京千代田区大手町=0.8				
40	10 11 05	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.1	34°20.9' N	139°09.2' E	5km	M: 2.6
41	10 11 41	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=1.7	34°21.2' N	139°09.0' E	4km	M: 2.8
42	10 20 25	根室支庁北部 北海道 3 別海町常盤=2.9 浜中町霧多布※=2.5 2 標津町北2条※=2.4 厚岸町真栄町※=2.1 中標津町丸山※=2.0 浦幌町桜町※=1.9 釧路市黒金町※=1.9 釧路町別保※=1.9 釧路市音別町直別※=1.8 厚岸町尾幌=1.7 根室市牧の内※=1.7 標茶町川上※=1.6 釧路市幸町=1.5 1 白糠町西1条※=1.4 十勝池田町西1条※=1.3 釧路市阿寒町※=1.3 芽室町東2条※=1.3 鹿追町東町※=1.1 音更町元町※=1.1 根室市弥栄=1.1 鶴居村鶴居東※=1.0 新冠町北星町※=1.0 新得町2条※=1.0 函館市新浜町※=0.9 中標津町養老牛=0.8 浦河町潮見=0.8 清里町羽衣町※=0.8 弟子屈町美里=0.8 豊頃町茂岩本町※=0.7 本別町北2丁目=0.7 大空町女満別西3条※=0.7 釧路市音別町尺別=0.7 幕別町本町※=0.7 新ひだか町静内ときわ町=0.7 大樹町東本通※=0.6 幕別町忠類錦町※=0.6 浦河町築地※=0.6 広尾町並木通=0.5 青森県 1 青森南部町平※=1.0 平内町小湊=0.9 七戸町森ノ上※=0.7 東北町上北南※=0.7 東通村砂子又※=0.6 八戸市内丸※=0.6 野辺地町野辺地※=0.6 おいらせ町中下田※=0.5 岩手県 1 洋野町大野※=0.8 二戸市福岡=0.5 宮城県 1 登米市迫町※=0.7	43°36.9' N	144°54.4' E	120km	M: 5.1
43	10 23 23	山梨県東部 山梨県 1 大月市御太刀※=1.1	35°32.0' N	138°58.1' E	26km	M: 2.6
44	11 01 10	長野県中部 長野県 1 木曽町開田高原西野※=1.4 木曽町新開※=1.0 木曽町三岳※=0.9 王滝村鈴ヶ沢※=0.8 岐阜県 1 下呂市小坂町※=0.9 高山市朝日町※=0.6 高山市久々野町※=0.6 下呂市萩原町※=0.5	36°03.4' N	137°34.4' E	8km	M: 3.4
45	11 08 24	沖縄本島近海 沖縄県 1 久米島町謝名堂=0.5	26°20.4' N	127°22.0' E	49km	M: 3.5
46	11 17 46	房総半島南東沖 千葉県 3 鴨川市八色=3.0 大多喜町大多喜※=2.8 館山市長須賀=2.5 勝浦市墨名=2.5 2 御宿町須賀※=2.4 勝浦市新官※=2.3 いすみ市岬町長者※=2.2 いすみ市国府台※=2.1 浦安市猫実※=2.1 館山市北条※=1.9 南房総市富浦町青木※=1.9 南房総市谷向※=1.9 鋸南町下佐久間※=1.8 南房総市岩糸※=1.7 千葉一宮町一宮=1.7 長生村本郷※=1.6 睦沢町下之郷※=1.6 鴨川市天津※=1.6 南房総市白浜町白浜※=1.6 大網白里町大網※=1.5 市川市八幡※=1.5 いすみ市大原※=1.5 鎌ヶ谷市初富※=1.5 1 白子町関※=1.4 長南町長南※=1.4 千葉中央区中央港=1.4 船橋市湊町※=1.4 君津市久保※=1.4 富津市下飯野※=1.4 木更津市潮見=1.3 長柄町桜谷※=1.3 茂原市道表※=1.3 南房総市千倉町瀬戸※=1.3 袖ヶ浦市坂戸市場※=1.2 長柄町大津倉=1.2 南房総市和田町仁我浦※=1.2 木更津市役所※=1.1 市原市国分寺台中央※=1.0 九十九里町片貝※=1.0 山武市殿台※=0.9 東金市東新宿=0.9 南房総市久枝※=0.9 多古町多古=0.8 芝山町小池※=0.7 東京都 3 三宅村神着=2.6 2 三宅村坪田=2.1 東京江東区亀戸※=1.8 東京世田谷区成城※=1.8 東京江戸川区船堀※=1.8 東京墨田区東向島※=1.8 東京江東区森下※=1.7 東京千代田区大手町=1.7 東京江東区東陽※=1.6 東京江東区枝川※=1.6 東京荒川区荒川※=1.5 東京足立区千住※=1.5 東京江戸川区中央=1.5 新島村式根島=1.5 1 東京台東区千束※=1.4 東京墨田区吾妻橋※=1.4 東京荒川区東尾久※=1.4 東京足立区神明南※=1.4 国分寺市本多※=1.4 東京中央区勝どき※=1.3 東京文京区本郷※=1.3 町田市中町※=1.3 東京中央区日本橋兜町※=1.3 武蔵野市吉祥寺東町※=1.2 三鷹市野崎※=1.2 東京大田区多摩川※=1.2 利島村=1.2 東京世田谷区三軒茶屋※=1.2 東京世田谷区世田谷※=1.1 東京世田谷区中町※=1.1 多摩市関戸※=1.1 東京杉並区桃井※=1.1 御蔵島村=1.1 東京杉並区高井戸※=1.1 東京中央区築地※=1.1 東京足立区伊興※=1.1 東京葛飾区金町※=1.1 東京千代田区麹町※=1.0 東京江戸川区鹿骨※=1.0 立川市錦町※=1.0 東京北区赤羽南※=1.0 東京大田区本羽田※=1.0 東京板橋区板橋※=1.0 神津島村金長=1.0 東京練馬区東大泉※=1.0 八丈町三根=1.0 八王子市石川町※=0.9 東京品川区平塚※=0.9 東京渋谷区宇田川町※=0.9 町田市役所※=0.9 東京北区西ヶ原※=0.9 伊豆大島町差木地=0.9 伊豆大島町元町=0.8 東京品川区北品川※=0.8 東京大田区大森東※=0.7 立川市泉町※=0.7 小平市小川町※=0.7 昭島市田中町※=0.6	34°40.7' N	140°35.9' E	66km	M: 5.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		静岡県 東京杉並区阿佐谷=0.6 八丈町大賀郷=0.6 東京品川区広町*=0.6 東村山市美住町*=0.6 東京新宿区百人町*=0.5 3 東伊豆町奈良本*=2.9 2 河津町田中*=2.2 熱海市網代=1.6 東伊豆町稲取*=1.6 1 南伊豆町下賀茂*=1.1 西伊豆町宇久須*=1.0 函南町平井*=1.0 伊豆の国市長岡*=1.0 西伊豆町仁科*=0.9 沼津市戸田*=0.9 伊東市大原=0.5 静岡清水区蒲原新田*=0.5 埼玉県 2 宮代町笠原*=1.5 1 春日部市谷原新田*=1.4 さいたま大宮区天沼町*=1.1 三芳町藤久保*=1.0 毛呂山町岩井*=1.0 加須市下三俣*=0.9 越谷市越ヶ谷*=0.8 吉川市吉川*=0.8 熊谷市大里*=0.8 久喜市下早見=0.7 神奈川県 2 横浜西区浜松町*=2.3 横浜中区山手町=2.2 横浜中区山田町*=2.1 横浜港北区日吉本町*=2.1 厚木市中町*=1.9 横浜港南区丸山台東部*=1.8 横浜栄区小菅が谷*=1.8 厚木市飯山*=1.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.7 横浜神奈川区神大寺*=1.7 川崎中原区小杉町*=1.7 平塚市浅間町*=1.7 中井町比奈窪*=1.7 神奈川清川村煤ヶ谷*=1.7 横浜中区山下町*=1.7 横浜緑区白山町*=1.6 川崎中原区小杉陣屋=1.6 三浦市城山町*=1.6 横浜南区別所*=1.6 横浜戸塚区戸塚町*=1.6 横須賀市光の丘=1.5 横浜中区山吹町*=1.5 横浜金沢区白帆*=1.5 横浜緑区十日市場*=1.5 1 横浜神奈川区白幡上町*=1.4 横浜港南区丸山台北部*=1.4 川崎川崎区宮前町*=1.4 川崎宮前区野川*=1.4 海老名市大谷*=1.4 相模原市田名*=1.4 秦野市曾屋=1.4 厚木市寿町*=1.4 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.3 川崎幸区戸手本町*=1.3 厚木市長谷*=1.3 真鶴町真鶴*=1.3 横浜旭区今宿東町*=1.2 横浜瀬谷区中屋敷*=1.2 横浜瀬谷区三ツ境*=1.2 横浜青葉区榎が丘*=1.2 逗子市桜山*=1.2 綾瀬市深谷*=1.2 横浜鶴見区馬場*=1.2 横浜西区みなとみらい*=1.2 厚木市酒井*=1.2 横浜泉区和泉町*=1.1 座間市緑が丘*=1.1 相模原市相模大野*=1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.1 横浜磯子区洋光台*=1.1 横浜旭区大池町*=1.1 厚木市三田*=1.1 神奈川愛川町角田*=1.1 鎌倉市由比ヶ浜*=1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.0 横浜磯子区磯子*=1.0 神奈川寒川町宮山*=1.0 相模原市津久井町中野*=1.0 横浜旭区上白根町*=1.0 厚木市七沢*=1.0 松田町松田惣領*=1.0 横浜鶴見区鶴見*=1.0 秦野市平沢*=0.9 神奈川大井町金子*=0.9 横浜泉区岡津町*=0.9 横浜青葉区市が尾町*=0.9 横浜都筑区池辺町*=0.9 相模原市上溝*=0.9 大和市下鶴間*=0.8 城山町久保沢*=0.7 鎌倉市御成町*=0.7 横須賀市坂本町*=0.6 箱根町湯本*=0.6 葉山町堀内*=0.6 伊勢原市伊勢原*=0.5 茨城県 1 坂東市岩井=1.1 筑西市舟生=0.8 石岡市柿岡=0.6 山梨県 1 忍野村忍草*=1.1 富士河口湖町長浜*=1.0 大月市御太刀*=0.7 富士河口湖町船津=0.5 道志村役場*=0.5 長野県 1 佐久市中込*=0.9 佐久市白田*=0.7 長野南牧村海ノ口*=0.5				
47	12 08 50	愛知県東部 長野県 静岡県 1 売木村役場*=0.6 1 浜松市春野町*=0.6	34 ° 57.0 ' N	137 ° 37.6 ' E	38km	M: 2.7
48	12 09 48	東海道沖 奈良県 1 奈良吉野町上市*=1.0	33 ° 11.2 ' N	137 ° 07.4 ' E	40km	M: 4.4
49	13 01 20	福島県中通り地方 宮城県 福島県 栃木県 1 岩沼市桜*=0.9 名取市増田*=0.6 塩竈市旭町*=0.5 1 田村市都路町*=1.0 浪江町幾世橋=0.6 1 宇都宮市明保野町=0.5	37 ° 35.9 ' N	140 ° 41.2 ' E	114km	M: 3.9
50	13 13 27	浦河沖 北海道 4 浦河町潮見=3.5 3 浦河町築地*=3.4 様似町栄町*=3.4 浦幌町桜町*=2.8 幕別町忠類錦町*=2.6 広尾町西4条*=2.6 2 新冠町北星町*=2.4 芽室町東2条*=2.4 新ひだか町静内とき町=2.3 大樹町東本通*=2.3 函館市泊町*=2.2 新ひだか町三石旭町*=2.1 むかわ町穂別*=2.0 広尾町並木通=2.0 新ひだか町静内御幸町*=2.0 釧路市音別町直別*=1.9 函館市新浜町*=1.8 安平町早来北進*=1.8 江別市緑町*=1.8 帯広市東4条=1.7 むかわ町松風*=1.7 南幌町栄町*=1.6 厚真町京町*=1.6 十勝池田町西1条*=1.6 更別村更別*=1.6 新篠津村第47線*=1.6 安平町追分柏が丘*=1.6 恵庭市京町*=1.6 鹿追町東町*=1.6 十勝清水町南4条=1.5 新得町2条*=1.5 えりも町本町=1.5 白糠町西1条*=1.5 帯広市東6条*=1.5 1 札幌北区太平*=1.4 江別市高砂町=1.4 千歳市若草*=1.4 音更町元町*=1.4 小樽市勝納町=1.3 釧路市阿寒町*=1.3 空知長沼町中央*=1.3 幕別町本町*=1.2 豊頃町茂岩本町*=1.2 胆振伊達市大滝区本町*=1.2 日高支庁日高町門別*=1.2 三笠市幸町*=1.2 本別町北2丁目=1.1 中札内村東2条*=1.1 中富良野町市街地*=1.1 千歳市北栄=1.1 登別市桜木町*=1.1 日高支庁日高町日高*=1.1 岩見沢市栗沢町東本町*=1.1 上士幌町上士幌*=1.1 北広島市共栄*=1.1 士幌町士幌*=1.1 函館市川汲町*=1.1 栗山町松風*=1.1 石狩市花川=1.0 苫小牧市旭町*=1.0 南富良野町役場*=1.0 足寄町南1条*=1.0 当別町白樺*=0.9 岩見沢市鳩が丘*=0.8 苫小牧市末広町=0.8 釧路市音別町尺別=0.8 胆振伊達市梅本=0.7 白老町大町=0.7 月形町円山公園*=0.7 岩見沢市5条=0.7 標津町北2条*=0.7 渡島森町砂原*=0.7 登別市鉱山=0.6 幕別町忠類明和=0.6 知内町重内*=0.6 足寄町上螺湾=0.6 鹿部町宮浜*=0.6 函館市日ノ浜町*=0.6 札幌中央区北2条=0.5 別海町常盤=0.5 由仁町新光*=0.5 青森県 2 東通村砂子又*=2.3 1 むつ市金曲=1.4 大間町大間*=1.3 平内町小湊=1.2 野辺地町野辺地*=1.2 青森南部町平*=1.2	41 ° 45.3 ' N	142 ° 53.6 ' E	43km	M: 5.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		階上町道仏＊=1.2 むつ市金谷＊=1.2 むつ市大畑町中島＊=1.2 八戸市南郷区＊=1.1 七戸町森ノ上＊=1.1 東北町上北南＊=1.0 五戸町古館＊=1.0 三沢市桜町＊=0.9 むつ市川内町＊=0.9 外ヶ浜町蟹田＊=0.9 おいらせ町中下田＊=0.8 八戸市内丸＊=0.8 東北町塔ノ沢山＊=0.8 六ヶ所村尾駈＊=0.8 七戸町七戸＊=0.8 八戸市湊町＊=0.7 むつ市脇野沢＊=0.7 五戸町倉石中市＊=0.7 田舎館村田舎館＊=0.6 六戸町犬落瀬＊=0.6 おいらせ町上明堂＊=0.5 横浜町寺下＊=0.5 青森南部町沖田面＊=0.5 岩手県 1 洋野町大野＊=1.2 二戸市福岡＊=0.9 二戸市浄法寺町＊=0.7				
51	13 18 18	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.2	28°08.6' N	130°24.3' E	24km	M: 3.2
52	13 18 51	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=0.8	28°08.8' N	130°24.3' E	24km	M: 3.4
53	13 19 35	釧路沖 北海道 1 釧路市音別町直別＊=0.7	41°42.8' N	144°15.5' E	28km	M: 4.4
54	14 02 05	天草灘 熊本県 2 天草市牛深町=1.6 天草市河浦町＊=1.5 1 上天草市大矢野町=0.8 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.5	32°06.1' N	129°53.3' E	12km	M: 3.6
55	14 03 43	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町＊=1.4 一関市室根町＊=1.1 陸前高田市高田町＊=1.0 奥州市衣川区＊=0.7 大船渡市大船渡町=0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町＊=1.2 南三陸町歌津＊=1.1 気仙沼市赤岩=0.6	38°49.8' N	141°38.5' E	66km	M: 3.5
56	14 07 25	島根県西部 島根県 2 浜田市旭町今市＊=1.8 浜田市三隅町三隅＊=1.5 1 邑南町淀原＊=1.2 益田市常盤町＊=0.8 邑南町三日市＊=0.7 邑南町下口羽＊=0.7 江津市桜江町川戸＊=0.6 浜田市金城町下来原＊=0.5 浜田市大辻町=0.5 広島県 1 広島安佐南区緑井＊=1.2 北広島町川小田＊=0.9 広島佐伯区湯来町運動広場＊=0.9 広島安佐北区可部南＊=0.8 北広島町大朝＊=0.7 北広島町有田=0.6 安芸高田市高宮町＊=0.5 熊野町役場＊=0.5	34°48.1' N	132°06.9' E	12km	M: 3.4
57	14 16 33	千葉県北東部 千葉県 3 成田市花崎町=2.5 2 香取市佐原=2.4 千葉栄町安食台＊=2.4 千葉神崎町神崎本宿＊=2.1 成田市松子＊=1.9 印旛村瀬戸＊=1.9 香取市役所＊=1.9 千葉酒々井町中央台＊=1.8 香取市仁良＊=1.8 山武市埴谷＊=1.6 印西市大森＊=1.5 成田市役所＊=1.5 1 多古町多古=1.4 芝山町小池＊=1.4 成田市猿山＊=1.4 佐倉市海隣寺町＊=1.4 柏市大島田＊=1.4 我孫子市我孫子＊=1.4 四街道市鹿渡＊=1.4 本埜村笠神＊=1.3 富里市七栄＊=1.3 東金市東新宿=1.2 東金市東岩崎＊=1.1 柏市旭町=1.1 旭市萩園＊=1.1 八千代市大和田新田＊=1.1 八街市八街＊=1.1 香取市岩部＊=1.1 山武市殿台＊=1.1 旭市南堀之内＊=1.0 千葉中央区千葉市役所＊=1.0 横芝光町横芝＊=0.9 九十九里町片貝＊=0.9 香取市羽根川＊=0.9 山武市蓮沼ハ＊=0.8 千葉一宮町一宮=0.8 旭市高生＊=0.8 鎌ヶ谷市初富＊=0.7 旭市ニ＊=0.7 匝瑳市八日市場ハ＊=0.7 横芝光町宮川＊=0.7 習志野市鷺沼＊=0.6 白井市復＊=0.6 匝瑳市今泉＊=0.5 千葉中央区中央港=0.5 木更津市潮見=0.5 茨城県 2 取手市寺田＊=2.1 稲敷市柴崎＊=2.1 土浦市下高津＊=1.8 稲敷市江戸崎＊=1.7 稲敷市須賀津＊=1.7 土浦市大岩田=1.6 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 美浦村受領＊=1.6 かすみがうら市上土田＊=1.6 小美玉市堅倉＊=1.5 潮来市辻＊=1.5 つくば市谷田部＊=1.5 1 稲敷市結佐＊=1.4 かすみがうら市大和田＊=1.4 神栖市溝口＊=1.4 鉾田市汲上＊=1.4 茨城河内町源清田＊=1.3 牛久市中央＊=1.3 行方市山田＊=1.2 龍ヶ崎市寺後＊=1.2 小美玉市小川＊=1.2 小美玉市上玉里＊=1.2 行方市麻生＊=1.2 阿見町中央＊=1.1 鉾田市造谷＊=1.1 石岡市柿岡=1.1 取手市藤代＊=1.0 常総市水海道諏訪町＊=1.0 つくばみらい市加藤＊=1.0 取手市井野＊=0.9 行方市甲＊=0.9 利根町布川=0.9 土浦市藤沢＊=0.9 桜川市岩瀬＊=0.8 鉾田市鉾田=0.8 つくばみらい市福田＊=0.8 石岡市八郷＊=0.8 石岡市石岡＊=0.7 笠間市下郷＊=0.7 筑西市門井＊=0.7 守谷市大柏＊=0.6 桜川市羽田＊=0.6 筑西市舟生=0.6 坂東市岩井=0.5 神栖市波崎＊=0.5 埼玉県 1 春日部市金崎＊=0.7 吉川市吉川＊=0.7 東京都 1 東京葛飾区金町＊=0.8 東京江戸川区中央=0.8 東京足立区千住＊=0.7 東京足立区神明南＊=0.6 東京江戸川区船堀＊=0.6 東京千代田区大手町=0.5 東京江戸川区鹿骨＊=0.5	35°51.9' N	140°29.2' E	35km	M: 3.9
58	14 18 09	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.0	34°20.9' N	139°08.6' E	1km	M: 1.8
59	14 21 22	淡路島付近 兵庫県 1 淡路市富島=1.1	34°32.7' N	134°54.3' E	4km	M: 2.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
60	15 01 47	十勝支庁南部 北海道 1 浦幌町桜町※=1.4	42° 25.8' N	143° 10.3' E	49km	M: 3.3
61	15 03 16	長野県北部 長野県 2 小布施町小布施※=2.2 須坂市須坂※=1.9 長野市箱清水=1.5 長野市鶴賀緑町※=1.5 1 飯綱町芋川※=1.3 長野高山村高井※=1.2 飯綱町牟礼※=0.8 山ノ内町消防署※=0.8 中野市三好町※=0.6 信州新町新町※=0.5	36° 39.0' N	138° 17.7' E	0km	M: 3.0
62	15 08 58	熊本県球磨地方 熊本県 2 八代市坂本町※=2.3 1 人吉市城本町=1.4 上天草市姫戸町※=1.4 球磨村渡※=1.0 上天草市松島町※=0.8 天草市倉岳町※=0.8 八代市平山新町=0.7 天草市五和町※=0.7 天草市有明町※=0.5 鹿児島県 1 大口市山野=0.7	32° 23.3' N	130° 39.8' E	10km	M: 3.4
63	15 12 42	奄美大島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村小宝島※=3.2	29° 18.0' N	129° 06.1' E	8km	M: 4.4
64	15 12 47	奄美大島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村小宝島※=2.9	29° 17.5' N	129° 03.5' E	10km	M: 3.6
65	15 13 41	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.8	29° 18.3' N	129° 05.2' E	16km	M: 2.8
66	15 17 47	根室支庁南部 北海道 2 根室市牧の内※=2.1 1 別海町常盤=1.4 浜中町霧多布※=1.1 標津町北2条※=0.8	43° 17.7' N	145° 24.8' E	75km	M: 4.0
67	15 19 03	群馬県南部 群馬県 2 東吾妻町奥田※=1.6 渋川市村上※=1.6 1 東吾妻町原町=1.4 渋川市伊香保町※=1.3 渋川市北橘町※=1.1 高崎市倉渕町※=0.9 高崎市足門町※=0.6 渋川市石原※=0.6	36° 31.4' N	138° 55.2' E	10km	M: 2.7
68	16 00 24	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.6	29° 17.7' N	129° 05.2' E	13km	M: 2.8
69	16 04 27	奄美大島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村小宝島※=2.7 鹿児島十島村宝島※=2.5	29° 15.4' N	129° 04.6' E	17km	M: 4.7
70	16 05 03	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.8	29° 17.4' N	129° 01.0' E	23km	M: 3.1
71	16 05 06	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.7	29° 16.4' N	129° 06.6' E	28km	M: 2.6
72	16 06 41	伊予灘 愛媛県 1 八幡浜市五反田※=0.7 山口県 1 周防大島町森※=0.6	33° 40.5' N	132° 22.1' E	44km	M: 3.2
73	16 07 40	台湾付近 沖縄県 1 与那国町祖納=0.7	22° 43.5' N	121° 22.9' E	75km	M: 6.0
74	16 20 48	東海道沖 栃木県 2 宇都宮市明保野町=1.5 1 高根沢町石末※=1.4 佐野市田沼町※=1.3 大田原市湯津上※=1.2 下野市田中※=1.1 日光市中宮祠=1.0 益子町益子=0.8 栃木市旭町=0.5 千葉県 2 館山市長須賀=1.5 1 いすみ市国府台※=1.3 睦沢町下之郷※=1.2 鴨川市八色=1.1 南房総市岩糸※=1.1 千葉中央区中央港=1.0 南房総市谷向※=1.0 勝浦市墨名=0.9 長生村本郷※=0.8 多古町多古=0.7 千葉一宮町一宮=0.7 勝浦市新官※=0.7 木更津市潮見=0.5 宮城県 1 大河原町新南※=1.1 岩沼市桜※=1.0 角田市角田※=0.9 南三陸町志津川=0.8 大崎市松山※=0.8 蔵王町門田※=0.7 栗原市金成※=0.7 丸森町鳥屋※=0.7 大崎市田尻※=0.7 宮城美里町木間塚※=0.6 大崎市古川=0.6 登米市迫町※=0.6 登米市米山町※=0.5 福島県 1 南相馬市小高区※=1.3 浪江町幾世橋=1.3 古殿町松川※=1.1 南相馬市鹿島区※=1.1 福島玉川村小高※=1.1 平田村永田※=1.1 二本松市針道※=1.0 泉崎村泉崎※=1.0 田村市大越町※=1.0 白河市東※=0.9 田村市都路町※=0.7 郡山市朝日=0.6 いわき市小名浜=0.6 浅川町浅川※=0.5 棚倉町棚倉=0.5 茨城県 1 日立市助川町※=1.3 笠間市中央※=1.1 常陸大宮市野口※=1.1 筑西市舟生=1.0 水戸市内原町※=1.0 坂東市岩井=0.9 筑西市門井※=0.8 石岡市柿岡=0.8 群馬県 1 片品村東小川=0.7 桐生市黒保根町※=0.6	30° 14.6' N	139° 01.5' E	454km	M: 5.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県 1 熊谷市大里※=0.9 春日部市谷原新田※=0.9 熊谷市妻沼※=0.7 久喜市下早見=0.7 吉見町下細谷※=0.7 埼玉美里町木部※=0.6 越谷市越ヶ谷※=0.6 吉川市吉川※=0.6 埼玉本庄市児玉町=0.6 戸田市上戸田※=0.5				
		東京都 1 東京千代田区大手町=1.2 東京中央区勝どき※=0.8 東京荒川区東尾久※=0.8 東京足立区神明南※=0.8 小笠原村父島=0.8 小笠原村三日月山=0.8 東京江東区森下※=0.7 東京江東区枝川※=0.7 東京品川区平塚※=0.7 東京足立区伊興※=0.7 東京大田区本羽田※=0.6 東京北区西ヶ原※=0.6 八丈町三根=0.6 東京文京区本郷※=0.5 東京江戸川区中央=0.5 東京品川区北品川※=0.5 東京北区赤羽南※=0.5				
		神奈川県 1 横浜中区山手町=1.2 海老名市大谷※=1.1 中井町比奈窪※=0.7 三浦市城山町※=0.5				
75	17 00 01	富山県西部	36°15.7' N	137°02.5' E	2km	M: 2.5
		岐阜県 3 飛騨市河合町元田郵便局※=2.5 1 飛騨市河合町※=0.8				
76	17 10 31	岩手県内陸北部 40°09.2' N 141°10.5' E 9km M: 3.0 岩手県 2 二戸市浄法寺町※=1.8 1 二戸市福岡=0.9 洋野町大野※=0.6 青森県 1 青森南部町平※=1.2				
77	17 12 04	苫小牧沖 41°34.2' N 142°02.7' E 67km M: 4.0 北海道 2 函館市泊町※=1.5 1 様似町栄町※=0.8 浦河町潮見=0.5 新ひだか町静内ときわ町=0.5 青森県 2 東通村砂子又※=1.8 1 むつ市金曲=0.6 岩手県 1 洋野町大野※=0.7				
78	18 00 35	伊豆半島東方沖 34°56.9' N 139°10.7' E 10km M: 2.8 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.5				
79	18 01 17	伊豆半島東方沖 34°56.9' N 139°10.6' E 10km M: 3.0 静岡県 1 熱海市泉※=0.7 東伊豆町奈良本※=0.7 熱海市網代=0.5 伊豆市小立野※=0.5				
80	18 01 27	伊豆半島東方沖 34°57.0' N 139°10.7' E 9km M: 2.8 静岡県 1 伊東市大原=0.8 熱海市泉※=0.5				
81	18 01 32	伊豆半島東方沖 34°56.9' N 139°10.5' E 9km M: 2.9 静岡県 1 熱海市泉※=0.8				
82	18 02 46	伊豆半島東方沖 34°56.7' N 139°11.0' E 8km M: 3.1 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=1.1 熱海市泉※=0.8 熱海市網代=0.8 河津町田中※=0.5				
83	18 02 51	伊豆半島東方沖 34°56.9' N 139°11.2' E 10km M: 3.1 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=0.8 静岡県 1 熱海市泉※=0.9 伊東市大原=0.9 熱海市網代=0.6 東伊豆町奈良本※=0.6 伊豆市小立野※=0.6				
84	18 04 46	和歌山県北部 34°14.2' N 135°24.1' E 8km M: 2.2 和歌山県 1 紀の川市桃山町元※=0.8 紀の川市西大井※=0.6				
85	18 05 14	伊豆半島東方沖 34°56.6' N 139°11.6' E 9km M: 2.9 静岡県 1 熱海市泉※=0.7 熱海市網代=0.6 東伊豆町奈良本※=0.6				
86	18 07 10	伊豆半島東方沖 34°56.8' N 139°11.1' E 10km M: 3.0 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.9 熱海市網代=0.5				
87	18 12 43	宮城県北部 38°39.8' N 141°05.9' E 9km M: 2.1 宮城県 1 栗原市瀬峰※=0.6				
88	18 15 42	伊豆半島東方沖 34°56.5' N 139°12.0' E 9km M: 2.9 静岡県 1 伊豆市小立野※=0.9 熱海市泉※=0.5				
89	18 17 23	伊豆半島東方沖 34°56.9' N 139°10.1' E 9km M: 2.9 静岡県 1 熱海市泉※=0.7				
90	18 17 32	伊豆半島東方沖 34°56.9' N 139°10.4' E 8km M: 2.8 静岡県 1 熱海市泉※=0.8 熱海市網代=0.5				
91	18 19 38	釧路沖	42°13.0' N	144°24.3' E	32km	M: 4.8
		北海道 3 広尾町西4条※=2.5 釧路市音別町直別※=2.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 浦幌町桜町※=2.3 釧路市黒金町※=1.9 十勝池田町西 1 条※=1.8 幕別町忠類錦町※=1.7 幕別町本町※=1.7 釧路市阿寒町※=1.7 白糠町西 1 条※=1.6 標津町北 2 条※=1.6 厚岸町尾幌=1.5 厚岸町真栄町※=1.5 1 新得町 2 条※=1.4 帯広市東 4 条=1.4 音更町元町※=1.4 豊頃町茂岩本町※=1.4 中札内村東 2 条※=1.4 更別村更別※=1.4 釧路町別保※=1.4 広尾町並木通=1.3 釧路市幸町=1.3 十勝清水町南 4 条=1.3 帯広市東 6 条※=1.2 弟子屈町美里=1.2 鹿追町東町※=1.2 釧路市音別町尺別=1.2 大樹町東本通※=1.2 別海町常盤=1.2 浜中町霧多布※=1.0 足寄町南 1 条※=1.0 鶴居村鶴居東※=0.9 本別町北 2 丁目=0.9 芽室町東 2 条※=0.8 南富良野町役場※=0.7 新冠町北星町※=0.7 幕別町忠類明和=0.7 様似町栄町※=0.7 中富良野町市街地※=0.6 足寄町上蝶湾=0.6 浦河町潮見=0.5 中標津町養老牛=0.5 標茶町川上※=0.5				
92	18 22 52	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.6	29 ° 19.4 ' N	129 ° 08.3 ' E	25km	M: 2.9
93	18 23 49	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.7	29 ° 19.3 ' N	129 ° 08.5 ' E	16km	M: 3.3
94	19 01 39	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島※=1.5	29 ° 18.0 ' N	129 ° 11.2 ' E	15km	M: 2.8
95	19 06 22	新潟県上越地方 新潟県 3 上越安塚区安塚※=3.1 上越清里区荒牧※=2.8 2 上越牧区柳島※=2.3 上越市木田※=2.2 上越大島区岡※=2.1 上越市大手町=2.0 上越浦川原区釜淵※=1.9 上越頸城区百間町※=1.8 上越吉川区原之町※=1.8 上越大潟区土底浜※=1.8 上越三和区井ノ口※=1.7 十日町市松代※=1.7 上越柿崎区柿崎※=1.5 群馬県 1 柏崎市中央町※=1.2 妙高市栄町※=0.9 上越市中ノ俣=0.8 南魚沼市六日町=0.7 湯沢町神立※=0.5 長野県 1 六合村小雨※=1.0 みなかみ町鹿野沢※=0.6 1 栄村北信※=0.8 飯山市飯山福寿町※=0.6 飯綱町芋川※=0.6	37 ° 07.6 ' N	138 ° 26.0 ' E	20km	M: 3.8
96	19 09 46	有明海 長崎県 1 雲仙市国見町=0.9	32 ° 57.3 ' N	130 ° 22.2 ' E	10km	M: 2.2
97	19 15 53	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町=0.7 輪島市河井町※=0.7	37 ° 24.5 ' N	136 ° 54.8 ' E	12km	M: 3.2
98	20 02 05	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.8	34 ° 52.9 ' N	139 ° 09.4 ' E	10km	M: 2.8
99	20 07 42	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊豆市小立野※=1.0 熱海市泉※=0.9 伊東市大原=0.8 東伊豆町奈良本※=0.5	34 ° 56.8 ' N	139 ° 10.5 ' E	11km	M: 3.0
100	20 12 40	茨城県南部 茨城県 3 石岡市八郷※=3.1 桜川市岩瀬※=2.8 筑西市舟生=2.8 桜川市羽田※=2.7 筑西市門井※=2.7 結城市結城※=2.6 笠間市下郷※=2.5 土浦市下高津※=2.5 石岡市柿岡=2.5 2 常陸大宮市野口※=2.4 常陸大宮市山方※=2.4 筑西市海老ヶ島※=2.3 かすみがうら市大和田※=2.3 水戸市金町=2.3 城里町阿波山※=2.3 小美玉市小川※=2.3 小美玉市上玉里※=2.3 古河市下大野※=2.3 五霞町小福田※=2.3 坂東市役所※=2.2 笠間市石井※=2.2 下妻市本城町※=2.2 かすみがうら市上土田※=2.2 行方市甲※=2.2 取手市寺田※=2.2 つくば市小茎※=2.2 土浦市大岩田=2.2 笠間市中央※=2.1 土浦市藤沢※=2.1 小美玉市堅倉※=2.1 水戸市内原町※=2.1 桜川市真壁※=2.1 坂東市山※=2.1 常総市水海道諏訪町※=2.0 茨城境町旭町※=1.9 坂東市岩井=1.9 城里町石塚※=1.9 つくば市谷田部※=1.9 古河市仁連※=1.9 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 古河市長谷町※=1.9 行方市麻生※=1.8 石岡市石岡※=1.8 茨城八千代町菅谷※=1.8 稲敷市江戸崎※=1.7 茨城町小堤※=1.7 美浦村受領※=1.7 常総市新石下※=1.7 日立市助川町※=1.7 ひたちなか市東石川※=1.7 牛久市中央※=1.6 水戸市中央※=1.6 常陸大宮市上小瀬※=1.6 行方市山田※=1.6 下妻市鬼怒※=1.6 大子町池田※=1.6 筑西市下中山※=1.6 つくばみらい市加藤※=1.5 阿見町中央※=1.5 常陸太田市町屋町=1.5 鉾田市鉾田=1.5 鉾田市汲上※=1.5 常陸太田市高柿町※=1.5 稲敷市結佐※=1.5 1 鉾田市造谷※=1.4 つくばみらい市福田※=1.4 那珂市瓜連※=1.3 城里町徳蔵※=1.3 潮来市辻※=1.3 守谷市大柏※=1.3 利根町布川=1.3 稲敷市柴崎※=1.3 常陸大宮市中富町=1.3 常陸太田市大中町※=1.1 取手市井野※=1.1 那珂市福田※=1.1 東海村白方※=1.1 神栖市溝口※=1.0 日立市十王町友部※=1.0 取手市藤代※=0.9 常陸太田市町田町※=0.9 茨城河内町源清田※=0.8 常陸太田市金井町※=0.8 龍ヶ崎市寺後※=0.7 北茨城市磯原町※=0.6 常陸大宮市高部※=0.6 栃木県 3 栃木藤岡町藤岡※=3.1 大平町富田※=3.0 宇都宮市明保野町=3.0 足利市名草上町=2.9 高根沢町石末※=2.9 栃木市旭町=2.7 下野市石橋※=2.7 鹿沼市口栗野※=2.6 栃木二宮町石島※=2.6 岩舟町静※=2.5 下野市小金井※=2.5 佐野市高砂町※=2.5 2 栃木市入舟町※=2.4 佐野市田沼町※=2.4 野木町丸林※=2.4 下野市田中※=2.4 日光市今市本町※=2.3 上三川町しらさぎ※=2.3 上河内町中里※=2.3 西方町本城※=2.2 壬生町通町※=2.2 那須烏山市大金※=2.2 佐野市葛生東※=2.1 小山市中央町※=2.1 栃木河内町白沢※=2.1 日光市中宮祠=2.1 都賀町家中※=2.1 大田原市湯津上※=2.0 那須烏山市中央=2.0 宇都宮市旭※=1.9 芳賀町祖母井※=1.9 真岡市荒町※=1.7 足利市大正町※=1.7 益子町益子=1.7 鹿沼市今宮町※=1.6	36 ° 13.8 ' N	139 ° 46.8 ' E	58km	M: 4.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県				日光市中鉢石町＊=1.6 市貝町市塙＊=1.6 栃木那珂川町馬頭＊=1.5 茂木町茂木＊=1.5 1 日光市瀬川=1.4 大田原市本町＊=1.4 栃木那珂川町小川＊=1.4 日光市日蔭＊=1.3 大田原市黒羽田町=1.3 矢板市本町＊=1.3 栃木さくら市喜連川＊=1.3 日光市足尾町松原＊=1.3 栃木さくら市氏家＊=1.2 日光市藤原＊=1.2 那須烏山市役所＊=1.2 那須塩原市あたご町＊=0.9 3 久喜市下早見=2.8 宮代町笠原＊=2.7 北川辺町麦倉＊=2.5 2 加須市下三俣＊=2.4 栗橋町間鎌＊=2.4 大利根町北下新井＊=2.3 東松山市松葉町＊=2.2 滑川町福田＊=2.2 春日部市金崎＊=2.2 鷲宮町鷲宮＊=2.1 行田市本丸＊=2.0 幸手市東＊=2.0 行田市南河原＊=1.9 桶川市泉＊=1.9 白岡町千駄野＊=1.9 さいたま岩槻区本町＊=1.9 ときがわ町桃木＊=1.8 羽生市東＊=1.8 鴻巣市中央＊=1.8 杉戸町清地＊=1.8 北本市本町＊=1.7 吉見町下細谷＊=1.7 江南町中央＊=1.7 春日部市谷原新田＊=1.6 蓮田市黒浜＊=1.6 深谷市川本＊=1.6 菖蒲町新堀＊=1.6 埼玉伊奈町小室＊=1.5 埼玉小川町大塚＊=1.5 さいたま大宮区天沼町＊=1.5 熊谷市大里＊=1.5 1 嵐山町杉山＊=1.4 埼玉川島町平沼＊=1.4 狭山市入間川＊=1.3 さいたま中央区下落合＊=1.3 さいたま浦和区高砂=1.3 熊谷市妻沼＊=1.2 鳩山町大豆戸=1.2 東秩父村御堂＊=1.2 戸田市上戸田＊=1.2 坂戸市千代田＊=1.2 越生町越生＊=1.2 熊谷市宮町＊=1.2 深谷市花園＊=1.1 埼玉美里町木部＊=1.1 熊谷市桜町=1.0 川越市旭町=0.9 草加市高砂＊=0.9 入間市豊岡＊=0.9 吉川市吉川＊=0.9 埼玉本庄市児玉町=0.9 秩父市上町=0.9 秩父市熊木町＊=0.9 横瀬町横瀬＊=0.9 長瀬町本野上＊=0.9 ふじみ野市大井中央＊=0.8 蕨市中央＊=0.8 ふじみ野市福岡＊=0.7 寄居町寄居＊=0.7 鳩ヶ谷市三ツ和＊=0.7 飯能市名栗＊=0.7 三芳町藤久保＊=0.7 毛呂山町岩井＊=0.7 神川町下阿久原＊=0.6 深谷市仲町＊=0.6 越谷市越ヶ谷＊=0.6
		福島県				
		群馬県				
		千葉県				
		東京都				
		神奈川県				
		山梨県				
		長野県				
		奄美大島近海				
		鹿児島県				
101	20 18 48	奄美大島近海	28° 51.0' N	129° 52.7' E	32km	M: 4.3
		鹿児島県				1 喜界町滝川=1.2 奄美市名瀬港町=1.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
102	20 18 49	伊豆半島東方沖 静岡県 2 熱海市泉※=1.6 伊東市大原=1.6 1 熱海市網代=1.2 東伊豆町奈良本※=1.0 伊豆市小立野※=0.8 伊豆市八幡※=0.5 伊豆市市山※=0.5 東京都 1 伊豆大島町元町=0.9 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=1.3	34° 57.2' N	139° 10.1' E	8km	M: 3.4
103	20 19 04	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市泉※=0.6	34° 57.2' N	139° 10.1' E	8km	M: 2.7
104	20 19 05	伊豆半島東方沖 静岡県 1 伊東市大原=1.2 熱海市泉※=0.7 東伊豆町奈良本※=0.6 伊豆市小立野※=0.6	34° 57.2' N	139° 09.9' E	9km	M: 3.0
105	20 19 11	新潟県上越地方 新潟県 1 上越安塚区安塚※=0.8	37° 07.7' N	138° 25.9' E	19km	M: 2.3
106	21 02 50	伊豆半島東方沖 東京都 4 伊豆大島町元町=3.8 利島村=3.5 3 新島村式根島=3.1 国分寺市本多※=3.0 町田市中町※=2.9 伊豆大島町差木地=2.8 町田市役所※=2.6 国分寺市戸倉=2.5 2 東京千代田区大手町=2.4 神津島村金長=2.3 小金井市本町※=2.2 東京大田区多摩川※=2.0 東京品川区平塚※=1.9 東京世田谷区成城※=1.9 東京中野区江古田※=1.9 八王子市石川町※=1.9 御蔵島村=1.9 青梅市日向和田※=1.8 東京板橋区高島平※=1.8 東京練馬区光が丘※=1.8 三鷹市野崎※=1.8 東京板橋区相生町※=1.7 東京大田区本羽田※=1.7 東京練馬区東大泉※=1.7 東京世田谷区三軒茶屋※=1.7 昭島市田中町※=1.7 清瀬市中清戸※=1.7 東京荒川区東尾久※=1.7 三宅村神着=1.7 多摩市関戸※=1.6 東京江東区枝川※=1.6 東京品川区北品川※=1.6 武蔵野市吉祥寺東町※=1.6 東京大田区大森東※=1.5 立川市錦町※=1.5 小平市小川町※=1.5 東京世田谷区中町※=1.5 東京渋谷区宇田川町※=1.5 あきる野市伊奈※=1.5 東京杉並区高井戸※=1.5 東京荒川区荒川※=1.5 東京新宿区百人町※=1.5 東京板橋区板橋※=1.5 1 東京港区白金※=1.4 東京文京区大塚※=1.4 東京江東区森下※=1.4 東京品川区広町※=1.4 東京杉並区阿佐谷=1.4 東京北区赤羽南※=1.4 東京足立区伊興※=1.4 東京江戸川区船堀※=1.4 八王子市大横町=1.4 東村山市美住町※=1.4 東久留米市本町※=1.4 三宅村坪田=1.4 東京中野区中央※=1.3 東京杉並区桃井※=1.3 東京足立区千住※=1.3 東京足立区神明南※=1.3 東京江戸川区中央=1.3 立川市泉町※=1.3 多摩市鶴牧※=1.3 青梅市東青梅=1.3 東京中央区勝どき※=1.3 東京港区南青山※=1.3 東京文京区本郷※=1.3 東京墨田区東向島※=1.3 東京目黒区中央町※=1.3 東京大田区蒲田※=1.3 東京世田谷区世田谷※=1.3 東京江東区亀戸※=1.2 東京千代田区麴町※=1.2 武蔵野市緑町※=1.2 国立市富士見台※=1.2 福生市福生※=1.2 東京台東区千束※=1.1 東京中央区築地※=1.1 東京中央区日本橋兜町※=1.1 東京葛飾区金町※=1.1 東京江戸川区鹿骨※=1.0 東京豊島区東池袋※=1.0 八丈町三根=1.0 東京台東区東上野※=1.0 八丈町大賀郷=0.9 東京足立区中央本町※=0.9 東京墨田区吾妻橋※=0.8 奥多摩町水川※=0.7 神奈川県 4 小田原市荻窪※=4.1 真鶴町真鶴※=3.8 3 中井町比奈窪※=3.4 厚木市中町※=3.2 横浜南区別所※=3.2 海老名市大谷※=3.2 松田町松田惣領※=3.0 厚木市酒井※=3.0 神奈川二宮町中里※=2.9 神奈川大井町金子※=2.8 横浜西区浜松町※=2.8 横浜中区山手町=2.7 秦野市曽屋=2.7 神奈川寒川町宮山※=2.7 厚木市寿町※=2.7 開成町延沢※=2.7 箱根町湯本※=2.7 横浜港北区日吉本町※=2.6 神奈川山北町山北※=2.6 横須賀市光の丘=2.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=2.5 湯河原町宮上=2.5 横浜緑区白山町※=2.5 2 横浜中区山田町※=2.4 横浜中区山下町※=2.4 横浜戸塚区戸塚町※=2.4 三浦市城山町※=2.4 座間市緑が丘※=2.4 綾瀬市深谷※=2.4 相模原市相模大野※=2.4 厚木市長谷※=2.4 横浜泉区岡津町※=2.3 厚木市七沢※=2.3 厚木市飯山※=2.3 南足柄市関本※=2.3 神奈川清川村煤ヶ谷※=2.3 城山町久保沢※=2.3 川崎中原区小杉町※=2.3 横浜神奈川区神大寺※=2.3 横浜緑区十日市場※=2.3 横浜栄区小菅が谷※=2.3 厚木市山際※=2.2 横浜都筑区茅ヶ崎※=2.2 伊勢原市伊勢原※=2.2 横浜中区山吹町※=2.2 川崎宮前区宮前平※=2.2 平塚市浅間町※=2.2 藤沢市朝日町※=2.2 横浜磯子区磯子※=2.2 小田原市久野=2.2 相模原市中央=2.2 横浜瀬谷区中屋敷※=2.2 相模原市大島※=2.1 相模原市津久井町中野※=2.1 秦野市平沢※=2.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.1 横浜西区みなとみらい※=2.1 横浜瀬谷区三ツ境※=2.1 厚木市三田※=2.1 大磯町東小磯※=2.1 横浜金沢区寺前※=2.1 神奈川愛川町角田※=2.1 鎌倉市由比ヶ浜※=2.1 川崎宮前区野川※=2.0 横浜港南区丸山台東部※=2.0 横浜旭区大池町※=2.0 横浜南区六ツ川※=2.0 横浜保土ヶ谷区神戸町※=2.0 横浜金沢区白帆※=2.0 横浜神奈川区白幡上町※=2.0 横浜泉区和泉町※=2.0 横浜港北区太尾町※=2.0 川崎川崎区宮前町※=2.0 横浜戸塚区平戸町※=2.0 横浜旭区上白根町※=1.9 横浜磯子区洋光台※=1.9 横浜青葉区榎が丘※=1.9 相模原市相模湖町与瀬※=1.9 川崎幸区戸手本町※=1.9 川崎麻生区片平※=1.9 横須賀市坂本町※=1.9 横浜旭区今宿東町※=1.9 横浜都筑区池辺町※=1.8 川崎川崎区中島※=1.8 逗子市桜山※=1.8 横浜鶴見区馬場※=1.8 大和市下鶴間※=1.8 川崎中原区小杉陣屋=1.8 横浜港南区丸山台北部※=1.8 川崎麻生区万福寺※=1.7 鎌倉市御成町※=1.7 横浜青葉区市が尾町※=1.6 葉山町堀内※=1.5 川崎多摩区登戸※=1.5 横浜栄区公田町※=1.5 静岡県 1 横浜鶴見区鶴見※=1.4 川崎高津区下作延※=1.4 藤野町小淵※=1.2 4 伊東市大原=4.4 東伊豆町奈良本※=4.4 伊豆の国市長岡※=4.2 河津町田中※=3.9 熱海市網代=3.8 下田市東本郷※=3.7 伊豆市小立野※=3.7 熱海市泉※=3.7 伊豆の国市四日町※=3.7 伊豆市市山※=3.6 東伊豆町稲取※=3.5 伊豆市八幡※=3.5	34° 56.4' N	139° 11.7' E	7km	M: 5.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		3 下田市中*3.3 伊豆の国市田京*3.3 下田市加増野*3.2 函南町平井*3.2 松崎町宮内*3.1 西伊豆町宇久須*3.1 沼津市戸田*3.1 三島市東本町*3.1 南伊豆町下賀茂*3.0 静岡清水町堂庭*3.0 富士宮市弓沢町*2.8 長泉町中土狩*2.8 沼津市高島本町*2.7 三島市大社町*2.7 西伊豆町仁科*2.6 牧之原市相良*2.6 牧之原市静波*2.6 松崎町江奈*2.5 熱海市中央町*2.5 2 南伊豆町入間*2.4 沼津市御幸町*2.4 裾野市佐野*2.4 静岡清水区蒲原新田*2.4 静岡清水区庵原町*2.3 静岡菊川市赤土*2.3 熱海市水口町*2.2 伊豆市土肥*2.2 富士市永田町*2.2 御殿場市萩原*2.2 南伊豆町石廊崎*2.1 御殿場市役所*2.0 静岡清水区千歳町*2.0 静岡清水区蒲原新栄*2.0 裾野市石脇*1.9 富士川町岩瀬*1.9 静岡岡部町岡部*1.9 静岡駿河区有明町*1.9 静岡清水区旭町*1.9 牧之原市鬼女新田*1.9 浜松市三ヶ日町*1.9 浜松市細江町*1.9 富士市本市場*1.8 大井川町宗高*1.8 静岡駿河区曲金*1.8 静岡葵区峰山*1.8 小山町藤曲*1.7 焼津市東小川*1.7 由比町北田*1.7 静岡吉田町住吉*1.7 浜松市佐久間町*1.6 御前崎市池新田*1.6 袋井市浅名*1.5 芝川町長貫*1.4 焼津市本町*1.4 袋井市新屋*1.4 川根町家山*1.3 静岡葵区駒形通*1.3 磐田市岡*1.3 御前崎市白羽*1.3 掛川市西大淵*1.2 掛川市三保*1.2 御前崎市御前崎*1.2 静岡菊川市堀之内*1.2 静岡葵区追手町市役所*1.1 磐田市森岡*1.1 藤枝市岡出山*1.0 静岡葵区梅ヶ島*1.0 川根本町東藤川*1.0 川根本町上長尾*1.0 川根本町千頭*1.0 浜松市中央一丁目*1.0 浜松市春野町*1.0 掛川市長谷*1.0 湖西市吉美*1.0 浜松市三組町*0.9 浜松市元城町*0.9 浜松市舞阪町*0.9 浜松市雄踏町*0.9 磐田市下野部*0.9 富士宮市猪之頭*0.9 島田市金谷河原*0.9 静岡葵区追手町県庁*0.8 静岡森町森*0.8 島田市中央町*0.8 浜松市引佐町*0.6 磐田市見付*0.6 磐田市国府台*0.6 浜松市西美蘭*0.6 新居町浜名*0.5 3 館山市長須賀*3.4 館山市北条*3.2 鋸南町下佐久間*3.1 南房総市富浦町青木*2.9 南房総市谷向*2.8 富津市下飯野*2.6 南房総市白浜町白浜*2.5 2 南房総市岩糸*2.4 鴨川市八色*2.2 君津市久保*2.2 木更津市潮見*2.0 木更津市役所*1.9 南房総市久枝*1.9 南房総市千倉町瀬戸*1.9 南房総市和田町仁我浦*1.8 市原市国分寺台中央*1.6 1 浦安市猫実*1.4 袖ヶ浦市坂戸市場*1.4 千葉中央区中央港*1.3 勝浦市墨名*1.3 勝浦市新官*1.3 いすみ市岬町長者*1.3 いすみ市国府台*1.2 睦沢町下之郷*1.2 大多喜町大多喜*1.2 茂原市道表*1.1 長柄町大津倉*1.1 長生村本郷*1.0 鴨川市天津*0.9 東金市東新宿*0.8 千葉一宮町一宮*0.8 3 忍野村忍草*2.6 大月市御太刀*2.5 2 富士河口湖町長浜*2.4 山中湖村山中*2.2 笛吹市八代町南*2.1 大月市大月*2.0 上野原市役所*1.9 甲府市飯田*1.9 小菅村役場*1.8 甲府市役所*1.8 山梨南部町富士*1.8 北杜市長坂町長坂上条*1.8 笛吹市境川町藤袋*1.7 市川三郷町岩間*1.7 大月市役所*1.7 道志村役場*1.7 富士河口湖町船津*1.7 富士吉田市上吉田*1.6 都留市上谷*1.6 西桂町小沼*1.5 富士河口湖町勝山*1.5 富士河口湖町役場*1.5 上野原市上野原*1.5 甲府市相生*1.5 1 富士吉田市下吉田*1.4 山梨昭和町押越*1.4 南アルプス市寺部*1.4 笛吹市役所*1.4 中央市成島*1.4 鳴沢村役場*1.3 上野原市秋山*1.3 山梨南部町栄小学校*1.3 南アルプス市鮎沢*1.3 甲州市役所*1.2 中央市大島居*1.2 身延町大磯小磯*1.2 身延町役場*1.2 甲斐市下今井*1.2 北杜市明野町上手*1.2 北杜市高根町村山北割*1.1 甲州市塩山下於曾*1.1 甲州市塩山上於曾*1.1 丹波山村丹波*1.1 富士河口湖町本栖*1.1 中央市白井阿原*1.1 甲府市古閑町*1.1 山梨南部町内船*1.1 笛吹市春日居町寺本*1.0 増穂町天神中条*1.0 身延町梅平*1.0 甲州市勝沼町勝沼*1.0 甲斐市篠原*0.9 笛吹市一宮町末木*0.9 笛吹市御坂町夏目原*0.9 北杜市須玉町若神子*0.9 甲州市大和町初鹿野*0.8 山梨市牧丘町窪平*0.7 芦川村中芦川*0.7 南アルプス市小笠原*0.7 北杜市健康ランド須玉*0.7 2 日光市中宮祠*1.5 1 宇都宮市明保野町*0.8 益子町益子*0.5 2 富士見市鶴馬*2.2 鶴ヶ島市三ツ木*2.1 宮代町笠原*2.1 埼玉川島町平沼*1.9 鴻巣市吹上富士見*1.9 さいたま大宮区天沼町*1.9 春日部市谷原新田*1.9 和光市広沢*1.8 ふじみ野市福岡*1.7 熊谷市大里*1.7 さいたま中央区下落合*1.7 毛呂山町岩井*1.6 志木市中宗岡*1.6 東松山市松葉町*1.6 新座市野火止*1.6 草加市高砂*1.6 入間市豊岡*1.6 埼玉美里町木部*1.5 鷲宮町鷲宮*1.5 川越市旭町*1.5 さいたま浦和区高砂*1.5 桶川市泉*1.5 行田市南河原*1.5 戸田市上戸田*1.5 吉見町下細谷*1.5 1 久喜市下早見*1.4 狭山市人間川*1.4 越谷市越ヶ谷*1.4 坂戸市千代田*1.4 吉川市吉川*1.4 三芳町藤久保*1.4 越生町越生*1.4 さいたま岩槻区本町*1.4 熊谷市桜町*1.3 ふじみ野市大井中央*1.3 鳩ヶ谷市三ツ和*1.3 朝霞市本町*1.3 日高市南平沢*1.3 加須市下三保*1.2 深谷市花園*1.2 所沢市並木*1.2 熊谷市宮町*1.2 深谷市仲町*1.1 行田市本丸*1.1 熊谷市妻沼*1.1 滑川町福田*1.1 嵐山町杉山*1.1 埼玉小川町大塚*1.0 埼玉本庄市児玉町*0.9 横瀬町横瀬*0.8 飯能市名栗*0.8 秩父市上町*0.8 北本市本町*0.7 飯能市苅生*0.6 鳩山町大豆戸*0.5 2 長野高森町下市田*1.8 諏訪市湖岸通り*1.5 茅野市葛井公園*1.5 佐久市中込*1.5 佐久市白田*1.5 飯田市高羽町*1.5 喬木村役場*1.5 1 諏訪市高島*1.4 長野南牧村海ノ口*1.3 飯田市上郷黒田*1.3 泰阜村役場*1.3 立科町芦田*1.2 木曾町開田高原西野*1.2 軽井沢町追分*1.1 阿智村駒場*1.1 長野豊丘村神稲*1.1 御代田町御代田*1.0 中川村大草*1.0 松川町元大島*1.0 下條村陸沢*1.0 天龍村天龍小学校*1.0 南木曽町読書小学校*1.0 南木曽町読書*1.0				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		小海町豊里※=0.9 王滝村役場※=0.9 大桑村長野※=0.9 飯綱町芋川※=0.9 木曽町新開※=0.8 阿南町東条※=0.8 泰阜村梨久保※=0.8 王滝村鈴ヶ沢※=0.8 飯島町飯島※=0.8 小諸市相生町※=0.7 松本市丸の内※=0.6 大鹿村大河原※=0.6 軽井沢町長倉※=0.6 清内路村役場※=0.6 根羽村役場※=0.6 佐久市下小田切※=0.6 長野山形村役場※=0.6 木曽町三岳※=0.6 佐久市甲※=0.6 平谷村役場※=0.5 下諏訪町役場※=0.5 愛知県 2 新城市作手高里※=1.7 1 稲沢市平和町※=1.4 愛知三好町三好※=1.4 豊川市一宮町※=1.3 名古屋南区鳴尾※=1.3 清須市清洲※=1.3 小坂井町小坂井※=1.2 名古屋北区萩野通※=1.2 愛知春日町落合※=1.2 清須市西枇杷島町花咲※=1.2 豊橋市東松山町※=1.1 尾張旭市東大道町※=1.1 愛西市石田町※=1.1 豊川市諏訪※=1.0 豊田市小坂町※=1.0 知立市弘法町※=1.0 愛知東郷町春木※=1.0 甚目寺町甚目寺二伴田※=1.0 豊橋市向山※=0.9 田原市福江町※=0.9 西尾市寄住町※=0.9 稲沢市稲府町※=0.9 日進市蟹甲町※=0.9 長久手町岩作※=0.9 豊山町豊場※=0.9 愛知美和町木田※=0.9 北名古屋市西之保※=0.9 豊田市小原町※=0.8 大府市中央町※=0.8 高浜市稗田町※=0.8 北名古屋市熊之庄※=0.8 瀬戸市苗場町※=0.8 豊田市小坂本町※=0.7 豊田市小渡町※=0.7 豊根村富山※=0.7 新城市長篠※=0.6 茨城県 1 つくばみらい市加藤※=1.4 取手市井野※=1.3 筑西市舟生※=1.3 小美玉市上玉里※=1.3 坂東市岩井※=1.2 石岡市柿岡※=1.0 土浦市下高津※=1.0 つくば市谷田部※=1.0 つくば市小茎※=0.9 土浦市大岩田※=0.7 利根町布川※=0.6 水戸市金町※=0.5 群馬県 1 群馬千代田町赤岩※=1.3 邑楽町中野※=1.3 安中市安中※=1.0 桐生市織姫町※=0.8 片品村東小川※=0.7 富岡市七日市※=0.7 群馬上野村川和※=0.6 神流町生利※=0.5 新潟県 1 南魚沼市六日町※=1.3 岐阜県 1 瑞浪市上平町※=1.3 中津川市川上※=1.2 土岐市肥田※=1.1 恵那市岩村町※=1.0 土岐市泉町※=1.0 中津川市かやの木町※=0.9 中津川市山口※=0.9 中津川市本町※=0.8 下呂市下呂小学校※=0.7 岐阜南町八剣※=0.6 滋賀県 1 彦根市城町※=1.0				
107	21 02 55	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市泉※=0.9	34° 56.9' N	139° 11.2' E	8km	M: 2.5
108	21 02 56	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市泉※=0.5	34° 57.0' N	139° 11.0' E	9km	M: 2.7
109	21 03 06	伊豆半島東方沖 神奈川県 2 真鶴町真鶴※=1.8 小田原市荻窪※=1.7 静岡県 1 横浜南区別所※=0.7 中井町比奈窪※=0.5 箱根町湯本※=0.5 2 伊東市大原※=2.0 熱海市網代※=1.5 東伊豆町奈良本※=1.5 伊豆市小立野※=1.5 伊豆の国市長岡※=1.5 1 伊豆の国市四日町※=1.2 河津町田中※=1.1 伊豆市市山※=1.0 熱海市泉※=0.8 伊豆市八幡※=0.7 函南町平井※=0.7 伊豆の国市田京※=0.6 熱海市中心※=0.5 下田市中※=0.5 静岡清水町堂庭※=0.5 千葉県 1 館山市長須賀※=0.9 東京都 1 伊豆大島町元町※=1.0 山梨県 1 大月市御太刀※=0.5	34° 56.8' N	139° 11.2' E	8km	M: 3.8
110	21 03 10	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市泉※=0.5	34° 57.0' N	139° 11.4' E	9km	M: 2.9
111	21 03 17	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市泉※=0.6	34° 57.1' N	139° 11.3' E	7km	M: 2.6
112	21 03 20	伊豆半島東方沖 神奈川県 3 小田原市荻窪※=2.7 2 真鶴町真鶴※=2.2 横浜南区別所※=2.1 海老名市大谷※=2.1 横浜西区浜松町※=1.8 中井町比奈窪※=1.8 厚木市中町※=1.6 厚木市酒井※=1.5 1 神奈川大井町金子※=1.4 松田町松田惣領※=1.4 横浜中区山手町※=1.3 神奈川寒川町宮山※=1.3 横浜港北区日吉本町※=1.2 横浜中区山田町※=1.2 三浦市城山町※=1.1 座間市緑が丘※=1.1 神奈川山北町山北※=1.1 綾瀬市深谷※=1.0 開成町延沢※=1.0 神奈川清川村煤ヶ谷※=1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=0.9 秦野市曾屋※=0.9 横浜戸塚区戸塚町※=0.9 横浜都筑区茅ヶ崎※=0.9 横須賀市光の丘※=0.9 城山町久保沢※=0.8 伊勢原市伊勢原※=0.8 箱根町湯本※=0.8 横浜中区山吹町※=0.8 横浜金沢区白帆※=0.7 鎌倉市由比ヶ浜※=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎※=0.7 横浜戸塚区平戸町※=0.6 大磯町東小磯※=0.5 静岡県 3 伊東市大原※=3.0 東伊豆町奈良本※=2.7 伊豆の国市長岡※=2.7 2 河津町田中※=2.2 伊豆市市山※=2.2 伊豆市小立野※=2.2 伊豆の国市四日町※=2.1 熱海市網代※=2.0 伊豆市八幡※=1.9 熱海市泉※=1.8 伊豆の国市田京※=1.8 西伊豆町宇久須※=1.6 函南町平井※=1.5 沼津市戸田※=1.5 静岡清水町堂庭※=1.5 1 東伊豆町稲取※=1.4 下田市東本郷※=1.3 三島市東本町※=1.3 下田市中※=1.2 牧之原市静波※=1.1 南伊豆町下賀茂※=1.0 長泉町中土狩※=1.0 牧之原市相良※=1.0 下田市加増野※=0.9 松崎町宮内※=0.9 沼津市高島本町※=0.9 静岡清水区蒲原新田※=0.9 三島市大社町※=0.8 沼津市御幸町※=0.8 浜松市細江町※=0.7 西伊豆町仁科※=0.6 熱海市中心※=0.6 南伊豆町入間※=0.6 静岡菊川市赤土※=0.6 静岡清水区蒲原新栄※=0.5 松崎町江奈※=0.5 富士市永田町※=0.5 浜松市三ヶ日町※=0.5 静岡岡部町岡部※=0.5	34° 56.9' N	139° 11.7' E	8km	M: 4.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
113	21 07 08	千葉県	34°56.8' N	139°11.5' E	6km	M: 4.0
		2 館山市長須賀=2.4 館山市北条*=1.7 南房総市谷向*=1.5 富津市下飯野*=1.5 鋸南町下佐久間*=1.5 南房総市富浦町青木*=1.5				
		東京都				
		1 南房総市白浜町白浜*=1.3 鴨川市八色=1.1 君津市久保*=1.0 木更津市潮見=0.9 2 伊豆大島町元町=2.0 町田市中町*=1.6 1 利島村=1.4 新島村式根島=1.4 東京大田区多摩川*=0.9 町田市役所*=0.9 神津島村金長=0.7 東京品川区平塚*=0.7 東京千代田区大手町=0.6 伊豆大島町差木地=0.5				
114	21 08 07	埼玉県	34°53.6' N	139°12.2' E	4km	M: 2.8
		山梨県				
		1 さいたま大宮区天沼町*=0.6 1 大月市御太刀*=0.7				
		伊豆半島東方沖				
115	21 21 35	神奈川県	34°53.3' N	139°12.0' E	7km	M: 3.1
		2 小田原市荻窪*=1.7 真鶴町真鶴*=1.5 1 横浜南区別所*=1.1 海老名市大谷*=1.1 中井町比奈窪*=0.7 湯河原町宮上=0.7 箱根町湯本*=0.5 横浜中区山手町=0.5				
		静岡県				
		2 伊東市大原=2.4 伊豆の国市長岡*=2.0 伊豆市小立野*=1.9 熱海市泉*=1.8 東伊豆町奈良本*=1.7 熱海市網代=1.7 1 伊豆の国市四日町*=1.4 伊豆市市山*=1.1 伊豆市八幡*=1.1 函南町平井*=1.0 静岡清水町堂庭*=1.0 三島市東本町=0.9 伊豆の国市田京*=0.9 河津町田中*=0.8 西伊豆町宇久須*=0.7 沼津市戸田*=0.7 下田市中*=0.7 長泉町中土狩*=0.6 東伊豆町稲取*=0.5				
116	21 22 43	千葉県	34°56.6' N	139°11.1' E	9km	M: 3.6
		東京都				
		山梨県				
		1 館山市長須賀=1.1 1 伊豆大島町元町=1.1 1 大月市御太刀*=0.8				
117	21 23 17	伊豆半島東方沖	34°56.4' N	139°12.0' E	9km	M: 4.5
		神奈川県				
		3 小田原市荻窪*=2.8 真鶴町真鶴*=2.7 2 横浜南区別所*=1.8 開成町延沢*=1.6 神奈川二宮町中里*=1.5 1 横浜西区浜松町*=1.4 海老名市大谷*=1.4 厚木市酒井*=1.4 秦野市曾屋=1.3 中井町比奈窪*=1.3 松田町松田惣領*=1.3 箱根町湯本*=1.3 湯河原町宮上=1.3 神奈川清川村煤ヶ谷*=1.3 厚木市中町*=1.3 厚木市七沢*=1.2 三浦市城山町*=1.2 神奈川山北町山北*=1.2 横浜中区山手町=1.1 横浜港北区日吉本町*=1.1 厚木市長谷*=1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.0 綾瀬市深谷*=1.0 神奈川大井町金子*=1.0 横浜戸塚区戸塚町*=1.0 横浜緑区白山町*=1.0 横浜中区山田町*=0.9 横浜都筑区茅ヶ崎*=0.9 横須賀市光の丘=0.9 横浜緑区十日市場*=0.8 南足柄市関本*=0.8 神奈川寒川町宮山*=0.8 小田原市久野=0.8 相模原市中央=0.8 相模原市津久井町中野*=0.8 鎌倉市由比ヶ浜*=0.8 横浜泉区岡津町*=0.8 座間市緑が丘*=0.8 相模原市大島*=0.7 城山町久保沢*=0.6 大磯町東小磯*=0.6 秦野市平沢*=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5				
		静岡県				
		3 伊東市大原=3.4 東伊豆町奈良本*=2.8 熱海市網代=2.7 伊豆市小立野*=2.6 熱海市泉*=2.5 伊豆の国市長岡*=2.5 伊豆の国市四日町*=2.5 2 河津町田中*=2.3 伊豆市市山*=2.3 伊豆市八幡*=2.1 伊豆の国市田京*=1.9 函南町平井*=1.7 熱海市中央町*=1.7 沼津市戸田*=1.6 静岡清水町堂庭*=1.6 西伊豆町宇久須*=1.5 三島市東本町=1.5 下田市中*=1.5 1 東伊豆町稲取*=1.4 熱海市水口町*=1.3 長泉町中土狩*=1.2 下田市東本郷*=1.1 富士宮市弓沢町=1.1 下田市加増野=1.0 南伊豆町下賀茂*=1.0 静岡清水区蒲原新田*=1.0 牧之原市相良*=1.0 富士市永田町*=0.9 沼津市高島本町*=0.9 牧之原市静波*=0.9 三島市大社町*=0.8 沼津市御幸町*=0.6 富士市本市場*=0.6 南伊豆町入間*=0.6 静岡清水区蒲原新栄*=0.6 西伊豆町仁科*=0.6 裾野市佐野*=0.5 静岡岡部町岡部*=0.5 静岡駿河区曲金=0.5 静岡葵区峰山=0.5 松崎町宮内*=0.5				
118	22 00 47	千葉県	34°56.7' N	139°11.7' E	10km	M: 3.0
		2 館山市長須賀=2.2 1 館山市北条*=1.4 南房総市富浦町青木*=1.2 鋸南町下佐久間*=1.2 富津市下飯野*=1.1 南房総市谷向*=1.1 南房総市白浜町白浜*=1.0 君津市久保*=0.8 鴨川市八色=0.7 木更津市潮見=0.6				
		東京都				
		2 伊豆大島町元町=2.1 新島村式根島=1.5 1 町田市中町*=1.4 利島村=1.4 町田市役所*=1.0 東京千代田区大手町=0.7 神津島村金長=0.5 伊豆大島町差木地=0.5 東京品川区平塚*=0.5 1 大月市御太刀*=1.0 山梨南部町福土*=0.8 道志村役場*=0.6 笛吹市八代町南*=0.6 1 長野高森町下市田*=0.8				
118	22 00 47	山梨県	34°56.7' N	139°11.7' E	10km	M: 3.0
		長野県				
		伊豆半島東方沖				
		静岡県				
		1 熱海市網代=0.8 東伊豆町奈良本*=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
119	22 01 21	岐阜県美濃中西部 岐阜県 2 岐阜市墨俣町*1.9 岐阜市京町*1.8 瑞穂市別府*1.8 岐阜市加納二之丸*1.5 本巣市下真桑*1.5 1 大垣市墨俣町*1.4 笠松司町*1.2 岐阜大野町大野*1.2 岐阜北方町北方*1.2 瑞穂市宮田*1.2 岐阜市柳津町*1.1 本巣市三橋*0.8 各務原市川島河田町*0.7 揖斐川町東津汲*0.5 岐阜池田町六之井*0.5 愛知県 1 一宮市木曽川町*0.9	35 ° 23.4 ' N	136 ° 43.6 ' E	8km	M: 3.0
120	22 01 44	伊豆半島東方沖 静岡県 3 東伊豆町奈良本*2.6 2 熱海市網代=1.5 伊東市大原=1.5 河津町田中*1.5 伊豆の国市長岡*1.5 1 東伊豆町稲取*1.4 下田市東本郷*1.3 伊豆市小立野*1.3 下田市中*1.0 伊豆の国市四日町*0.7 長泉町中土狩*0.7 松崎町宮内*0.6 伊豆の国市田京*0.6 下田市加増野=0.5 熱海市泉*0.5 東京都 2 伊豆大島町元町=2.1 1 利島村=1.3 伊豆大島町差木地=0.7 新島村式根島=0.5 神奈川県 2 小田原市荻窪*1.6 1 真鶴町真鶴*1.4 横浜中区山手町=0.7 中井町比奈窪*0.7 秦野市曾屋=0.6 千葉県 1 南房総市富浦町青木*0.9 館山市長須賀=0.7	34 ° 53.3 ' N	139 ° 12.1 ' E	1km	M: 4.8
121	22 01 57	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本*1.4	34 ° 52.7 ' N	139 ° 13.2 ' E	2km	M: 2.9
122	22 02 24	豊後水道 愛媛県 3 宇和島市丸穂*2.6 西予市明浜町*2.6 2 西予市三瓶町*2.1 大洲市肱川町*2.1 西予市宇和町*2.0 八幡浜市五反田*1.9 松野町松丸*1.8 宇和島市三間町*1.8 愛南町一本松*1.7 伊方町湊浦*1.7 愛南町船越*1.7 宇和島市住吉町=1.6 宇和島市津島町*1.6 宇和島市吉田町*1.5 愛南町柏*1.5 愛南町城辺*1.5 1 久万高原町久万*1.3 内子町内子*1.3 西予市野村町=1.2 伊予市中山町*1.2 西条市丹原町鞍瀬=1.1 八幡浜市保内町*1.1 愛南町御荘*1.1 鬼北町近永*1.1 大洲市長浜*1.1 東温市南方*1.0 西予市城川町*1.0 砥部町総津*1.0 八幡浜市広瀬=0.9 内子町平岡*0.9 大洲市大洲*0.8 松山市北持田町=0.7 伊予市下吾川*0.7 鬼北町下鍵山*0.6 伊方町三机*0.5 松山市北条辻*0.5 高知県 2 宿毛市桜町*2.4 黒潮町入野=1.7 1 黒潮町佐賀*1.3 宿毛市片島=1.2 四万十市八反原児童公園*1.2 四万十市西土佐江川崎*1.2 四万十町田野々*1.0 大月町弘見*1.0 四万十市中村大橋通*0.7 大分県 2 佐伯市上浦*1.8 佐伯市蒲江=1.7 佐伯市中村南=1.6 佐伯市鶴見*1.5 1 国東市田深*1.2 佐伯市春日町*1.2 国東市鶴川=1.0 津久見市立花町*0.8 由布市湯布院町川北*0.8 大分市長浜=0.5 別府市鶴見=0.5 山口県 1 上関町長島*1.0 山口市秋穂東*0.8 防府市西浦*0.6 宮崎県 1 延岡市北浦町古江*0.9 北川町白石中央住宅*0.9 高千穂町三田井=0.8	33 ° 13.1 ' N	132 ° 16.3 ' E	40km	M: 4.0
123	22 05 33	長野県南部 長野県 1 木曽町新開*0.5	35 ° 50.6 ' N	137 ° 44.0 ' E	8km	M: 2.1
124	22 06 03	伊豆半島東方沖 静岡県 3 伊東市大原=2.6 熱海市網代=2.5 伊豆の国市四日町*2.5 2 伊豆の国市長岡*2.4 東伊豆町奈良本*2.3 伊豆市小立野*2.2 伊豆市市山*1.9 熱海市泉*1.8 函南町平井*1.7 河津町田中*1.7 伊豆市八幡*1.6 伊豆の国市田京*1.6 三島市東本町=1.6 静岡清水町堂庭*1.6 1 長泉町中土狩*1.4 富士宮市弓沢町=1.2 熱海市水口町*1.0 沼津市戸田*1.0 下田市中*0.9 西伊豆町宇久須*0.8 東伊豆町稲取*0.7 三島市大社町*0.6 下田市加増野=0.6 静岡清水区蒲原新田*0.6 東京都 2 伊豆大島町元町=1.5 神奈川県 2 真鶴町真鶴*2.4 小田原市荻窪*2.3 1 横浜南区別所*1.3 海老名市大谷*1.2 中井町比奈窪*1.1 開成町延沢*0.9 湯河原町宮上=0.8 箱根町湯本*0.7 松田町松田惣領*0.7 神奈川山北町山北*0.7 秦野市曾屋=0.7 神奈川大井町金子*0.6 横浜中区山手町=0.5 神奈川清川村煤ヶ谷*0.5 千葉県 1 館山市長須賀=0.9	34 ° 56.6 ' N	139 ° 11.7 ' E	9km	M: 4.2
125	22 09 05	伊豆半島東方沖 静岡県 2 東伊豆町奈良本*1.9 1 下田市加増野=1.0 河津町田中*1.0 伊豆市小立野*0.8 下田市中*0.5 東伊豆町稲取*0.5 熱海市網代=0.5 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5 神奈川県 1 真鶴町真鶴*0.6	34 ° 53.8 ' N	139 ° 12.0 ' E	4km	M: 3.4
126	22 13 20	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本*1.2	34 ° 53.1 ' N	139 ° 12.7 ' E	4km	M: 3.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
127	22 14 24	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.5	34 ° 52.9 ' N	139 ° 12.8 ' E	3km	M: 2.4
128	22 18 02	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.2	28 ° 14.0 ' N	130 ° 18.4 ' E	46km	M: 3.7
129	22 23 35	宮城県沖 岩手県 4 大船渡市猪川町※=3.7 一関市千厩町※=3.6 一関市室根町※=3.5 3 奥州市衣川区※=3.1 陸前高田市高田町※=3.1 一関市舞川=3.1 藤沢町藤沢※=3.1 一関市花泉町※=2.9 平泉町平泉※=2.8 住田町世田米※=2.8 一関市川崎町※=2.8 大船渡市大船渡町=2.6 遠野市宮守町※=2.5 花巻市大迫町=2.5 一関市大東町=2.5 一関市山目※=2.5 2 花巻市東和町※=2.4 奥州市前沢区※=2.4 遠野市松崎町※=2.3 金ヶ崎町西根※=2.2 大槌町新町※=2.2 大船渡市盛町※=2.2 盛岡市山王町=2.1 一関市東山町※=2.1 北上市柳原町=2.1 洋野町大野※=2.0 花巻市大迫総合支所※=2.0 奥州市胆沢区※=2.0 矢巾町南矢幅※=1.9 盛岡市玉山区※=1.9 金石市只越町=1.9 盛岡市馬場町※=1.9 紫波町日詰※=1.8 花巻市石鳥谷町※=1.8 岩手山田町八幡町=1.8 花巻市材木町※=1.6 二戸市福岡=1.6 奥州市水沢区=1.5 岩手川井村川井※=1.5 滝沢村鶴飼※=1.5 1 宮古市五月町※=1.4 宮古市茂市※=1.4 普代村銅屋※=1.4 葛巻町葛巻=1.3 八幡平市大更=1.3 八幡平市野駄※=1.2 宮古市鎌ヶ崎=1.1 軽米町軽米※=1.1 九戸村伊保内※=1.1 岩手町五日市※=1.1 西和賀町沢内太田※=1.0 野田村野田※=1.0 宮古市田老※=1.0 二戸市浄法寺町※=0.9 西和賀町川尻※=0.9 久慈市川崎町=0.8 八幡平市叭田※=0.8 田野畑村田野畑=0.7 雫石町千刈田=0.7 洋野町種市=0.6 宮城県 4 南三陸町歌津※=3.6 3 気仙沼市赤岩=3.3 涌谷町新町=3.3 石巻市桃生町※=3.2 登米市中田町=3.1 大崎市田尻※=3.1 気仙沼市唐桑町※=3.0 栗原市栗駒=2.8 宮城美里町北浦※=2.8 南三陸町志津川=2.7 登米市迫町※=2.7 登米市南方町※=2.7 登米市東和町※=2.6 栗原市志波姫※=2.6 栗原市築館※=2.5 栗原市若柳※=2.5 大崎市松山※=2.5 2 栗原市鶯沢※=2.4 栗原市金成※=2.4 登米市米山町※=2.4 色麻町四竈※=2.3 栗原市瀬峰※=2.3 大崎市鹿島台※=2.3 栗原市一迫※=2.2 登米市登米町※=2.2 本吉町津谷※=2.2 登米市石越町※=2.2 栗原市清水※=2.2 石巻市前谷地※=2.1 宮城加美町中新田※=2.1 宮城美里町木間塚※=2.1 大崎市古川=2.1 塩竈市旭町※=2.1 石巻市相野谷※=2.0 大崎市鳴子※=2.0 石巻市泉町=2.0 石巻市北上町※=2.0 仙台青葉区大倉=1.9 仙台宮城野区苦竹※=1.9 東松島市矢本※=1.9 栗原市花山※=1.9 石巻市門脇※=1.8 東松島市小野※=1.8 登米市豊里町※=1.8 大郷町粕川※=1.8 岩沼市桜※=1.7 宮城川崎町前川※=1.7 大崎市岩出山※=1.7 宮城加美町小野田※=1.6 仙台東区将監※=1.6 大衡村大衡※=1.6 富谷町富谷※=1.5 名取市増田※=1.5 1 石巻市大瓜=1.4 柴田町船岡=1.4 石巻市雄勝町※=1.3 利府町利府※=1.2 宮城加美町宮崎※=1.2 蔵王町門田※=1.2 宮城大和町吉岡※=1.1 女川町女川浜※=1.1 登米市津山町※=1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 仙台若林区遠見塚※=1.1 角田市角田※=1.1 七ヶ浜町東宮浜※=1.1 仙台青葉区落合※=1.0 宮城松島町松島=1.0 仙台青葉区雨宮※=0.9 亘理町下小路※=0.9 村田町村田※=0.8 大崎市三本木※=0.8 山元町浅生原※=0.8 仙台北白区山田※=0.8 石巻市鮎川浜※=0.8 大河原町新南※=0.7 多賀城市中央※=0.5 秋田県 2 大仙市高梨※=1.5 1 大仙市北長野※=1.4 仙北市角館町=1.2 大仙市神宮寺※=1.1 秋田美郷町六郷東根=0.9 秋田美郷町土崎※=0.8 大仙市太田町太田※=0.8 湯沢市沖鶴=0.8 羽後町西馬音内※=0.8 湯沢市川連町※=0.7 横手市雄物川町今宿=0.7 横手市平鹿町浅舞※=0.7 横手市大森町※=0.7 大仙市協和境※=0.7 横手市大雄※=0.7 仙北市田沢湖生保内※=0.7 仙北市西木町上荒井※=0.7 東成瀬村田子内※=0.6 湯沢市佐竹町※=0.6 秋田市河辺和田※=0.6 由利本荘市島海町伏見※=0.5 山形県 2 尾花沢市若葉町※=2.2 天童市老野森※=2.0 山形中山町長崎※=2.0 戸沢村古口※=1.8 東根市中央※=1.5 1 舟形町舟形※=1.4 村山市中央※=1.4 山形河北町谷地=1.4 白鷹町荒砥※=1.4 大石田町緑町※=1.3 山辺町緑ヶ丘※=1.3 山形河北町役場※=1.3 山形朝日町宮宿※=1.2 山形西川町海味※=1.1 上山市河崎※=1.0 寒河江市中央※=0.9 鮭川村佐渡※=0.8 新庄市東谷地田町=0.7 山形市緑町=0.6 山形大江町左沢※=0.6 白鷹町黒鴨=0.6 山形金山町金山※=0.6 青森県 1 階上町道仏※=1.4 青森南部町平※=1.3 青森南部町苦米地※=1.1 八戸市南郷区※=1.1 八戸市内丸※=0.9 五戸町古館=0.9 八戸市島守=0.6 福島県 1 福島国見町藤田※=1.2 南相馬市鹿島区※=1.2 二本松市針道※=1.1 川俣町五百田※=1.0 相馬市中村※=1.0 飯館村伊丹沢※=0.9 二本松市油井※=0.8 福島玉川村小高※=0.8 田村市都路町※=0.8 福島伊達市梁川町※=0.8 新地町谷地小屋※=0.8 福島市松木町=0.7 福島伊達市月館町※=0.7 田村市常葉町※=0.6 福島伊達市保原町※=0.6 檜葉町北田※=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 福島白沢村糠沢※=0.5 川内村下川内=0.5 浪江町幾世橋=0.5 小野町小野新町※=0.5 田村市滝根町※=0.5	38 ° 42.1 ' N 141 ° 49.2 ' E 66km M: 4.6			
130	23 03 09	茨城県南部 栃木県 2 栃木二宮町石島※=1.7 1 栃木市旭町=1.2 宇都宮市明保野町=0.8 鹿沼市口栗野※=0.8 益子町益子=0.7 日光市中宮祠=0.5 上河内町中里※=0.5 茨城県 1 笠間市中央※=1.2 つくば市小茎※=1.1 筑西市門井※=1.1 桜川市羽田※=1.0 土浦市下高津※=1.0 桜川市岩瀬※=1.0 石岡市柿岡=0.9 取手市寺田※=0.9 つくばみらい市加藤※=0.9 石岡市八郷※=0.8 小美玉市小川※=0.8 小美玉市上玉里※=0.7 筑西市舟生=0.7 美浦村受領※=0.5	35 ° 52.1 ' N 140 ° 15.0 ' E 55km M: 4.1			

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		かすみがうら市上土田※=0.5 坂東市岩井=0.5 土浦市大岩田=0.5 埼玉県 1 春日部市谷原新田※=0.8 千葉県 1 成田市花崎町=0.8 香取市役所※=0.7 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 神奈川県 1 厚木市酒井※=1.3 横浜瀬谷区中屋敷※=1.0 横浜緑区十日市場※=0.9 箱根町湯本※=0.8 神奈川 1 神奈川清川村煤ヶ谷※=0.8 相模原市上溝※=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜※=0.9 富士河口湖町船津=0.5 静岡県 1 熱海市網代=0.9 東伊豆町奈良本※=0.6				
131	23 04 03	三宅島近海 東京都 1 三宅村神着=0.9 三宅村坪田=0.7	34°05.9' N	139°32.7' E	2km	M: 2.1
132	23 06 45	伊豆半島東方沖 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=1.4 伊豆市小立野※=1.1 河津町田中※=0.8 伊豆市市山※=0.7	34°53.7' N	139°11.7' E	5km	M: 3.4
133	23 08 38	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.5	34°56.6' N	139°11.1' E	10km	M: 2.8
134	23 15 59	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市桃山町元※=0.8 紀の川市粉河=0.7 紀の川市那賀支所※=0.6 和歌山高野町高野山中学校=0.6	34°11.6' N	135°24.0' E	7km	M: 2.7
135	23 23 50	千葉県南部 神奈川県 2 横浜磯子区磯子※=1.6 横浜港北区日吉本町※=1.5 1 横浜中区山手町=1.1 横浜港南区丸山台東部※=1.1 横浜神奈川区白幡上町※=0.8 横浜金沢区白帆※=0.7 横浜栄区小菅が谷※=0.7 横浜都筑区茅ヶ崎※=0.7 川崎川崎区宮前町※=0.7 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.7 横浜旭区今宿東町※=0.6 三浦市城山町※=0.6 秦野市曾屋=0.5 千葉県 1 木更津市潮見=0.7 東京都 1 三鷹市野崎※=1.2 東京千代田区大手町=0.9 国分寺市戸倉=0.7 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.5	35°21.1' N	140°02.9' E	69km	M: 3.8
136	24 02 30	浦河沖 北海道 1 安平町追分柏が丘※=0.5 函館市泊町※=0.5 青森県 1 東通村砂子又※=0.8	41°54.3' N	142°19.1' E	68km	M: 3.6
137	24 10 03	宮城県北部 岩手県 1 一関市千厩町※=1.0 一関市室根町※=0.9 藤沢町藤沢※=0.5 奥州市衣川区※=0.5 宮城県 1 南三陸町歌津※=0.9 登米市中田町=0.8	38°51.0' N	141°36.4' E	72km	M: 3.2
138	24 11 30	伊豆半島東方沖 神奈川県 1 真鶴町真鶴※=1.0 静岡県 1 熱海市網代=1.0 伊東市大原=1.0 伊豆の国市四日町※=1.0 伊豆の国市長岡※=0.9 東伊豆町奈良本※=0.9 伊豆市小立野※=0.8	34°56.6' N	139°11.9' E	7km	M: 3.3
139	24 13 28	新潟県下越地方 福島県 2 檜葉町北田※=1.8 田村市大越町※=1.7 古殿町松川※=1.7 福島玉川村小高※=1.5 富岡町本岡※=1.5 1 田村市都路町※=1.4 いわき市平※=1.4 福島双葉町新山※=1.4 浪江町幾世橋=1.3 広野町下北迫※=1.3 須賀川市八幡町※=1.2 いわき市小名浜=1.2 川内村下川内=1.1 浅川町浅川※=1.0 相馬市中村※=1.0 二本松市針道※=1.0 川内村上川内※=1.0 大熊町下野上※=1.0 南相馬市小高区※=0.9 棚倉町棚倉=0.9 矢祭町東館※=0.9 白河市東※=0.8 小野町小野新町※=0.8 田村市滝根町※=0.7 福島市松木町=0.7 葛尾村落合※=0.6 郡山市朝日=0.5 田村市船引町=0.5 田村市常葉町※=0.5 茨城県 2 日立市助川町※=2.4 常陸太田市金井町※=1.8 日立市十王町友部※=1.7 常陸太田市高柿町※=1.7 笠間市中央※=1.7 那珂市福田※=1.7 水戸市内原町※=1.6 笠間市石井※=1.6 小美玉市小川※=1.6 高萩市本町※=1.5 1 水戸市金町=1.4 水戸市中央※=1.4 北茨城市磯原町※=1.4 常陸大宮市野口※=1.4 小美玉市堅倉※=1.4 石岡市柿岡=1.4 石岡市八郷※=1.4 笠間市下郷※=1.3 茨城町小堤※=1.3 小美玉市上玉里※=1.3 石岡市石岡※=1.3 稲敷市江戸崎※=1.2 筑西市舟生=1.2 行方市麻生※=1.2 桜川市真壁※=1.2 桜川市羽田※=1.2 那珂市瓜連※=1.2 東海村白方※=1.1 稲敷市結佐※=1.1 土浦市下高津※=1.1 かすみがうら市上土田※=1.1 土浦市藤沢※=1.1 行方市甲※=1.1 かすみがうら市大和田※=1.0 ひたちなか市東石川※=1.0 鉾田市汲上※=1.0 美浦村受領※=1.0 城里町石塚※=1.0 城里町阿波山※=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 常陸大宮市山方※=0.8 常陸太田市町田町※=0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 鉾田市造谷※=0.8 潮来市辻※=0.8 土浦市大岩田=0.8 筑西市門井※=0.8 つくば市谷田部※=0.7 大洗町磯浜町※=0.7 常陸大宮市中富町=0.6 筑西市海老ヶ島※=0.6 鉾田市鉾田=0.6 常陸太田市大中町※=0.5 岩手県 1 陸前高田市高田町※=1.3 一関市室根町※=0.9 大船渡市大船渡町=0.9 遠野市松崎町※=0.6 宮城県 1 宮城美里町木間塚※=1.3 登米市南方町※=1.1 登米市迫町※=1.1 丸森町鳥屋※=1.0 気仙沼市赤岩=0.9 栗原市金成※=0.9 登米市米山町※=0.9 南三陸町歌津※=0.8 石巻市桃生町※=0.8 石巻市北上町※=0.8 南三陸町志津川=0.8 石巻市門脇※=0.7 東松島市矢本※=0.6 涌谷町新町=0.6 大河原町新南※=0.5 気仙沼市唐桑町※=0.5 山元町浅生原※=0.5 石巻市前谷地※=0.5	38°17.3' N	139°49.5' E	154km	M: 4.8

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
140	24 21 19	栃木県 1 大田原市湯津上* =1.3 市貝町市塙* =1.1 高根沢町石末* =1.1 下野市小金井* =1.1 那須烏山市中央=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 茂木町茂木* =0.7 埼玉県 1 久喜市下早見=0.5 千葉県 1 成田市松子* =0.9				
		豊後水道 愛媛県 2 宇和島市丸穂* =2.0 西予市三瓶町* =1.8 西予市明浜町* =1.8 宇和島市吉田町* =1.7 宇和島市住吉町=1.5 1 大洲市大洲* =1.4 西予市宇和町* =1.4 八幡浜市保内町* =1.3 松野町松丸* =1.2 内子町平岡* =1.2 伊方町湊浦* =1.1 八幡浜市五反田* =1.1 宇和島市三間町* =1.1 内子町内子* =1.0 鬼北町近永* =1.0 大洲市肱川町* =1.0 久万高原町久万* =0.8 宇和島市津島町* =0.8 愛南町城辺* =0.7 愛南町船越* =0.7 砥部町総津* =0.5 西予市野村町=0.5 高知県 1 四万十市西土佐江川崎* =1.1 宿毛市桜町* =1.0 大分県 1 佐伯市中村南=0.5	33 ° 20.8 ' N	132 ° 21.4 ' E	43km	M: 3.7
141	25 05 39	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=1.2	35 ° 01.6 ' N	139 ° 08.7 ' E	5km	M: 2.3
142	25 08 18	新潟県中越地方 新潟県 3 小千谷市城内=2.6 2 長岡市浦* =1.8 長岡市幸町=1.6 長岡市小国町法坂* =1.6 長岡市与板町与板* =1.5 1 長岡市上岩井* =1.4 長岡市小島谷* =1.4 出雲崎町米田=1.4 魚沼市今泉* =1.4 魚沼市堀之内* =1.3 川口町川口* =1.2 魚沼市穴沢* =1.0 長岡市栃尾大町* =0.8 出雲崎町川西* =0.8 見附市昭和町* =0.7	37 ° 22.0 ' N	138 ° 52.0 ' E	12km	M: 3.6
143 (注)	25 08 19	新潟県中越地方 新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内=0.8	37 ° 22.0 ' N 37 ° 22.1 ' N	138 ° 52.1 ' E 138 ° 51.7 ' E	12km 12km	M: 2.6 M: 2.3
144	25 08 44	新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内=0.6	37 ° 22.0 ' N	138 ° 51.9 ' E	11km	M: 2.5
145	25 11 19	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本* =0.7	34 ° 51.7 ' N	139 ° 10.8 ' E	3km	M: 2.2
146	25 12 16	山梨県中西部 山梨県 2 山梨南部町栄小学校* =1.7 1 山梨南部町内船* =1.1 富士河口湖町長浜* =1.0 富士河口湖町船津=0.7 山梨南部町福士* =0.6 鳴沢村役場* =0.6 身延町常葉* =0.5 静岡県 1 富士宮市猪之頭* =1.0	35 ° 16.7 ' N	138 ° 29.3 ' E	17km	M: 3.2
147	25 20 05	新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内=0.7	37 ° 22.0 ' N	138 ° 52.1 ' E	11km	M: 2.7
148	26 02 24	京都府南部 京都府 1 京都右京区京北周山町* =0.6	35 ° 06.0 ' N	135 ° 44.3 ' E	9km	M: 2.4
149	26 02 47	新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内=1.4	37 ° 22.3 ' N	138 ° 51.6 ' E	11km	M: 2.9
150	26 04 30	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本* =1.0	34 ° 51.6 ' N	139 ° 10.8 ' E	3km	M: 2.4
151	26 14 55	浦河沖 北海道 2 むかわ町松風* =2.4 新ひだか町静内ときわ町=2.3 様似町栄町* =2.3 広尾町西 4 条* =2.2 新ひだか町三石旭町* =2.0 新ひだか町静内御幸町* =1.9 浦河町潮見=1.8 浦河町築地* =1.8 浦幌町桜町* =1.7 新冠町北星町* =1.7 安平町追分柏が丘* =1.6 1 日高支庁日高町門別* =1.4 函館市新浜町* =1.3 幕別町忠類錦町* =1.3 安平町早来北進* =1.2 広尾町並木通=1.2 千歳市若草* =1.1 函館市泊町* =1.1 大樹町東本通* =1.0 胆振伊達市大滝区本町* =1.0 恵庭市京町* =1.0 むかわ町穂別* =0.9 釧路市音別町直別* =0.9 帯広市東 6 条* =0.8 えりも町本町=0.7 豊頃町茂岩本町* =0.7 更別村更別* =0.7 江別市緑町* =0.7 由仁町新光* =0.6 千歳市北栄=0.6 帯広市東 4 条=0.6 岩見沢市栗沢町東本町* =0.5 登別市桜木町* =0.5 本別町北 2 丁目=0.5 足寄町南 1 条* =0.5 函館市川汲町* =0.5 栗山町松風* =0.5 音更町元町* =0.5 十勝清水町南 4 条=0.5 芽室町東 2 条* =0.5 青森県 1 東通村砂子又* =1.2 階上町道仏* =1.0 大間町大間* =0.5	41 ° 56.2 ' N	142 ° 19.2 ' E	70km	M: 4.5
152	26 23 10	浦河沖 北海道 3 新冠町北星町* =2.5 浦河町築地* =2.5 2 新ひだか町静内ときわ町=2.4 函館市川汲町* =2.3 新ひだか町三石旭町* =2.3 浦河町潮見=2.3	42 ° 01.9 ' N	142 ° 35.6 ' E	61km	M: 4.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		函館市新浜町＊=2.2 広尾町西4条＊=2.1 新ひだか町静内御幸町＊=2.0 函館市泊町＊=1.9 南幌町栄町＊=1.8 様似町栄町＊=1.7 恵庭市京町＊=1.7 安平町早来北進＊=1.7 千歳市若草＊=1.6 浦幌町桜町＊=1.6 安平町追分柏か丘＊=1.6 江別市緑町＊=1.6 1 室蘭市寿町＊=1.4 登別市桜木町＊=1.4 幕別町忠類錦町＊=1.4 胆振伊達市大滝区本町＊=1.3 むかわ町穂別＊=1.2 函館市尾札部町＊=1.2 登別市鉱山=1.2 江別市高砂町=1.2 白老町大町=1.2 胆振伊達市末永町＊=1.1 北広島市共栄＊=1.1 広尾町並木通=1.1 釧路市音別町直別＊=1.1 千歳市北栄=1.1 鹿部町宮浜＊=1.1 小樽市勝納町=1.1 胆振伊達市梅本=1.1 三笠市幸町＊=1.0 苫小牧市旭町＊=1.0 厚真町京町＊=1.0 札幌北区太平＊=1.0 日高支庁日高町門別＊=1.0 渡島森町砂原＊=0.9 知内町重内＊=0.9 更別村更別＊=0.9 大樹町東本通＊=0.9 苫小牧市末広町=0.9 帯広市東6条＊=0.8 岩見沢市栗沢町東本町＊=0.8 渡島森町上台町＊=0.8 栗山町松風＊=0.8 帯広市東4条=0.8 豊頃町茂岩本町＊=0.7 音更町元町＊=0.6 十勝清水町南4条=0.6 芽室町東2条＊=0.6 鹿追町東町＊=0.6 足寄町南1条＊=0.6 本別町北2丁目=0.6 岩見沢市5条=0.6 函館市日ノ浜町＊=0.6 幕別町本町＊=0.5 由仁町新光＊=0.5 渡島福島町福島＊=0.5 札幌中央区北2条=0.5 2 東通村砂子又＊=1.8 1 むつ市大畑町中島＊=1.4 階上町道仏＊=1.3 大間町大間＊=1.3 むつ市金曲=1.2 七戸町森ノ上＊=1.1 青森南部町平＊=1.1 佐井村佐井＊=1.1 むつ市金谷＊=1.0 五戸町古館=1.0 おいらせ町中下田＊=0.9 野辺地町野辺地＊=0.9 平内町小湊=0.8 外ヶ浜町蟹田＊=0.8 八戸市内丸＊=0.8 むつ市川内町＊=0.8 東北町上北南＊=0.8 風間浦村易国間＊=0.7 三沢市桜町＊=0.7 六戸町犬落瀬＊=0.7 七戸町七戸＊=0.7 東北町塔ノ沢山＊=0.6 六ヶ所村尾駈=0.5 五戸町倉石中市＊=0.5 八戸市湊町=0.5 横浜町寺下＊=0.5 むつ市大畑町=0.5 岩手県 1 洋野町大野＊=1.1 軽米町軽米＊=0.9 二戸市福岡=0.8				
153	27 04 53	岩手県沿岸北部 岩手県 1 洋野町大野＊=1.0 一関市千厩町＊=0.7 一関市室根町＊=0.6	39 ° 26.8 ' N	141 ° 55.6 ' E	93km	M: 3.7
154	27 05 33	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市平良西仲宗根=0.6	24 ° 44.5 ' N	125 ° 16.5 ' E	49km	M: 3.3
155	27 11 57	房総半島南東沖 東京都 1 三宅村神着=0.7	34 ° 29.8 ' N	141 ° 14.6 ' E	48km	M: 4.3
156	28 13 05	福岡県西方沖 福岡県 2 福岡西区玄界島=2.3 福岡志摩町初=1.6 前原市前原西＊=1.5 福岡新宮町緑ヶ浜＊=1.5 福岡東区東浜＊=1.5 1 福岡早良区百道浜＊=1.4 宮若市福丸＊=1.4 二丈町深江＊=1.3 福岡城南区神松寺＊=1.3 福岡中央区大濠=1.3 春日市原町＊=1.2 須恵町須恵＊=1.2 福岡古賀市駅東＊=1.1 嘉麻市上臼井＊=1.1 久山町久原＊=1.1 粕屋町仲原＊=1.1 福岡西区今宿＊=1.1 福津市津屋崎＊=1.0 福岡中央区舞鶴＊=0.8 那珂川町西隈＊=0.8 大刀洗町富多＊=0.8 飯塚市長尾＊=0.7 宮若市宮田＊=0.7 福津市手光=0.7 福岡南区塩原＊=0.7 久留米市北野町＊=0.6 志免町志免＊=0.6 みやこ町勝山上田＊=0.5 宗像市大島＊=0.5 鞍手町中山＊=0.5 小郡市小郡＊=0.5 添田町添田＊=0.5 筑前町下高場=0.5 朝倉市宮野＊=0.5 宇美町宇美＊=0.5 佐賀県 1 唐津市呼子＊=1.3 唐津市西城内=1.2 唐津市七山＊=1.1 佐賀玄海町諸浦＊=1.1 武雄市山内＊=1.0 唐津市浜玉＊=1.0 基山町宮浦＊=0.8 長崎県 1 壱岐市芦辺町芦辺＊=1.4 平戸市岩の上町=1.1 鹿町町下歌ヶ浦＊=1.1 長崎市長浦町=1.1 江迎町長坂＊=0.8 平戸市生月町＊=0.7 佐々町本田原＊=0.7 西海市西海町＊=0.7 佐世保市千尽町=0.7 大分県 1 中津市耶馬溪町＊=0.6	33 ° 45.9 ' N	130 ° 06.5 ' E	13km	M: 3.8
157	29 00 37	根室半島南東沖 北海道 2 浜中町霧多布＊=1.9 根室市牧の内＊=1.5 1 厚岸町尾幌=1.4 釧路市黒金町＊=1.2 標津町北2条＊=1.2 別海町常盤=1.1 釧路市幸町=0.9 中標津町養老牛=0.9 根室市弥栄=0.6	42 ° 59.3 ' N	145 ° 25.0 ' E	47km	M: 4.3
158	29 03 16	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市桃山町元＊=0.6	34 ° 14.1 ' N	135 ° 24.2 ' E	8km	M: 2.4
159	29 09 18	上川支庁北部 北海道 1 幌加内町平和＊=1.2 和寒町西町＊=0.5	43 ° 59.1 ' N	142 ° 18.8 ' E	8km	M: 2.6
160	30 11 42	伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=1.2	35 ° 03.0 ' N	139 ° 07.2 ' E	5km	M: 1.8
161	30 13 10	伊豆半島東方沖 静岡県 5弱 熱海市網代=4.7 3 東伊豆町奈良本＊=2.9 伊豆の国市長岡＊=2.6 熱海市中央町＊=2.5 伊豆の国市四日町＊=2.5 2 伊東市大原=2.4 函南町平井＊=2.4 三島市東本町=2.4 熱海市泉＊=2.3 長泉町中土狩＊=2.3 熱海市水口町＊=2.2 河津町田中＊=2.1 静岡清水町堂庭＊=2.0 三島市大社町＊=1.8 伊豆の国市田京＊=1.6 1 伊豆市小立野＊=1.4 沼津市高島本町＊=1.4 東伊豆町稲取＊=1.3 伊豆市市山＊=1.3 裾野市佐野＊=1.3	35 ° 04.4 ' N	139 ° 06.4 ' E	6km	M: 4.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
162	30 14 12	神奈川県 3 沼津市戸田*=1.2 伊豆市八幡*=1.2 浜松市佐久間町*=1.2 下田市中*=1.1 沼津市御幸町*=1.1 富士宮市弓沢町=1.0 裾野市石脇*=0.9 松崎町江奈*=0.7 西伊豆町仁科*=0.7 静岡清水区蒲原新田*=0.7 牧之原市相良*=0.7 西伊豆町宇久須*=0.6 静岡清水区蒲原新栄*=0.5 3 真鶴町真鶴*=3.0 2 小田原市荻窪*=2.4 箱根町湯本*=1.7 神奈川二宮町中里*=1.6 神奈川大井町金子*=1.5 中井町比奈窪*=1.5 1 海老名市大谷*=1.4 小田原市久野=1.3 横浜泉区和泉町*=1.3 横浜瀬谷区中屋敷*=1.3 平塚市浅間町*=1.2 湯河原町宮上=1.2 横浜南区別所*=1.1 相模原市相原*=1.1 秦野市曾屋=1.1 神奈川清川村煤ヶ谷*=1.0 松田町松田惣領*=1.0 厚木市七沢*=1.0 横浜旭区上白根町*=0.9 横浜緑区白山町*=0.9 横浜都筑区茅ヶ崎*=0.9 開成町延沢*=0.8 綾瀬市深谷*=0.8 相模原市田名*=0.8 横浜泉区岡津町*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 三浦市城山町*=0.8 南足柄市関本*=0.7 伊勢原市伊勢原*=0.6 逗子市桜山*=0.6 相模原市上溝*=0.6 横須賀市光の丘=0.5 秦野市平沢*=0.5 千葉県 1 館山市長須賀=0.7 南房総市富浦町青木*=0.7 東京都 1 国分寺市戸倉=1.1 東京千代田区大手町=0.8 伊豆大島町元町=0.8 新島村式根島=0.7 三鷹市野崎*=0.7 山梨県 1 笛吹市八代町南*=1.0 山中湖村山中*=0.8 笛吹市境川町藤袋*=0.5 北杜市明野町上手*=0.5				
		伊豆半島東方沖 静岡県 1 熱海市網代=1.2	35 ° 03.5 ' N	139 ° 06.3 ' E	6km	M: 1.7

● 付表 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 ＜平成 17 年（2005 年）4 月～平成 18 年（2006 年）4 月＞

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2006年 4月	89	47	22	3	1					162	30日 伊豆半島東方沖（震度 5 弱）
2006年 3月	66	31	11		1					109	27日 日向灘（震度 5 弱）
2006年 2月	44	30	3	4						81	
2006年 1月	61	20	4	1						86	
2005年12月	58	28	10	3						99	
2005年11月	47	23	8	2						80	
2005年10月	57	24	7	2	1					91	19日 茨城県沖（震度 5 弱）
2005年 9月	59	27	5	1						92	
2005年 8月	89	29	8	1		1	1			129	16日 宮城県沖（震度 6 弱：1 回、 震度 2：3 回、震度 1：11 回） 21日 新潟県中越地方（震度 5 強）
2005年 7月	81	31	11	4		1				128	23日 千葉県北西部（震度 5 強）
2005年 6月	81	44	8	3	2					138	3日 熊本県天草芦北地方（震度 5 弱） 20日 新潟県中越地方（震度 5 弱） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 2：3 回、震度 1：14 回）
2005年 5月	82	34	13	5						134	福岡県西方沖の地震の余震 （震度 4：1 回、震度 2：7 回、 震度 1：15 回）
2005年 4月	119	53	13	7		2				194	11日千葉県北東部（震度 5 強） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 5 強：1 回、 震度 4：5 回、震度 3：9 回、 震度 2：26 回、震度 1：45 回）
2006年計	260	128	40	8	2					438	（平成 18 年 1 月～平成 18 年 4 月）
過去 1 年計	814	368	110	29	5	2	1			1329	（平成 17 年 5 月～平成 18 年 4 月）

注)①「記事」欄の「*」は関連の地震で震度 1 以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

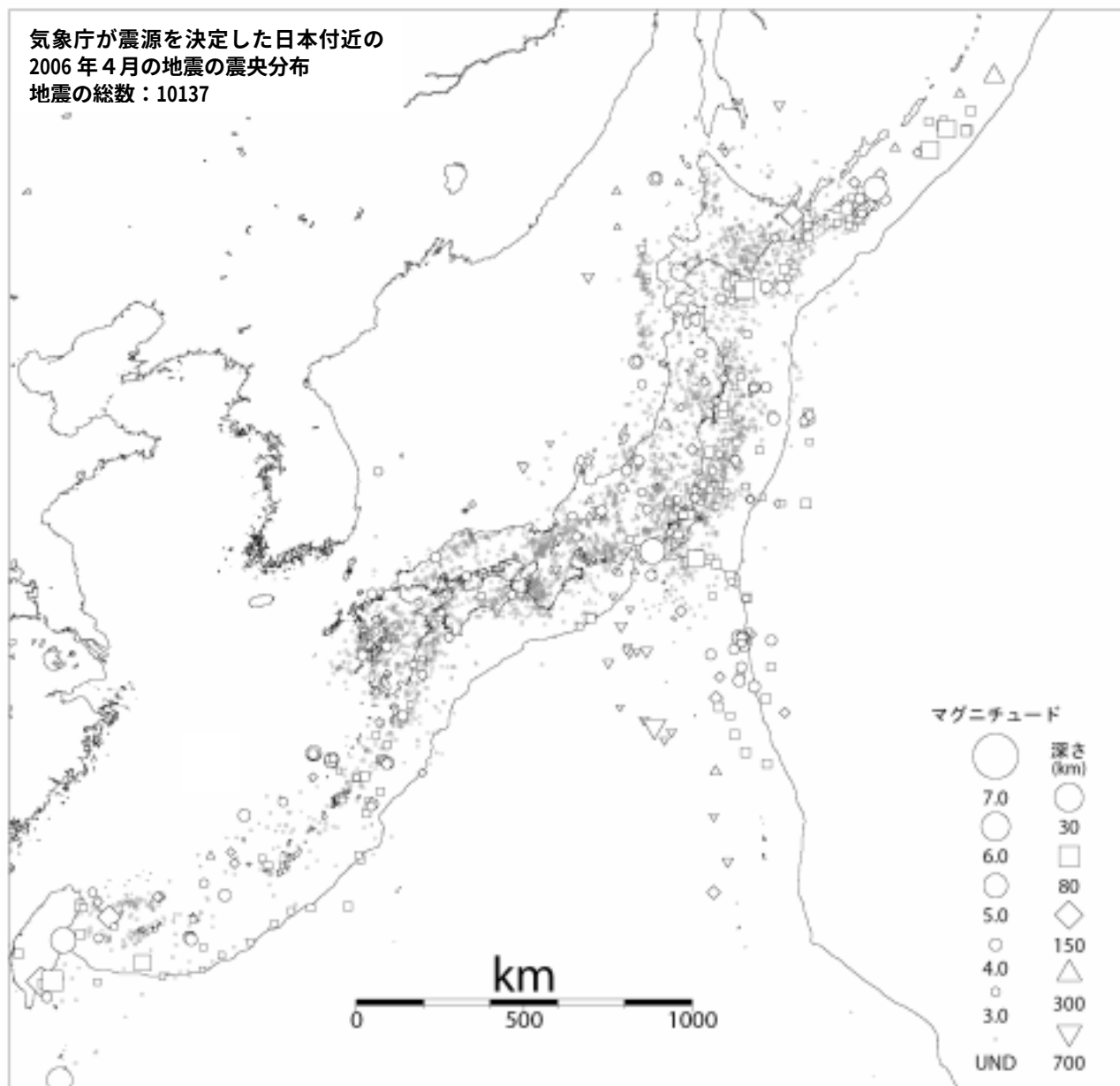
平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、
宮崎県、鹿児島県
平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県
平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
3 月 28 日 滋賀県
7 月 18 日 富山県、香川県、大分県
平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）
7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県
平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
7 月 29 日 北海道、長崎県
平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県
平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 独立行政法人防災科学技術研究所

● 付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数 <平成 17 年 (2005 年) 4 月～平成 18 年 (2006 年) 4 月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2006年 4 月	271	91	13	2		377	106	1 日：台湾付近 (M6.4) 16 日：台湾付近 (M6.0)
2006年 3 月	285	66	9	1		361	76	28 日：東海道沖 (M6.0)
2006年 2 月	251	66	6	2		325	74	15 日：マリアナ諸島近海 (M6.6) 17 日：父島近海 (M6.0)
2006年 1 月	265	52	5			322	57	
2005年12月	363	81	11	3		458	95	2 日：宮城県沖 (M6.6) 4 日：奄美大島近海 (M6.1) 奄美大島近海の地震の余震 (M3.0～3.9：45回、M4.0～4.9：7回、 M5.0～5.9：3回) 17 日：宮城県沖 (M6.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9：64回、M4.0～4.9：4回)
2005年11月	537	93	8	1	1	640	103	15 日：三陸沖 (M7.2) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9：277回、M4.0～4.9：27回) 22 日：種子島近海 (M6.0)
2005年10月	309	67	8	4		388	79	15 日：千島列島東方 (M6.4) 16 日：与那国島近海 (M6.5) 19 日：茨城県沖 (M6.3) 23 日：日本海中部 (M6.1)
2005年 9 月	294	65	6	2		367	73	6 日：台湾付近 (M6.0) 21 日：国後島付近 (M6.0)
2005年 8 月	453	92	10	2	1	558	105	16 日：宮城県沖 (M7.2) (M3.0～3.9：38回、M4.0～4.9：10回、 M5.0以上は本震の 1 回) 三陸沖の地震活動 (M3.0～3.9：43回、M4.0～4.9：13回、 M5.0～5.9：2回、M6.0～6.9：2回) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9：94回、M4.0～4.9：7回、 M5.0～5.9：1回)
2005年 7 月	378	98	15	1		492	114	23 日：千葉県北西部 (M6.0) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9：124回、M4.0～4.9：40回、 M5.0～5.9：6回)
2005年 6 月	271	75	9			355	84	
2005年 5 月	271	64	12			347	76	福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0～3.9：10回、M5.0～5.9：1回)
2005年 4 月	354	66	7	2		429	75	11 日：千葉県北東部 (M6.1) 19 日：鳥島近海 (M6.0) 福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0～3.9：38回、M4.0～4.9：8回、 M5.0～5.9：3回)
2006年計	1072	275	33	5		1385	313	(平成 18 年 1 月～平成 18 年 4 月)
過去 1 年計	3948	910	112	18	2	4990	1042	(平成 17 年 5 月～平成 18 年 4 月)

注) 日本及びその周辺：原則、北緯 20～49 度、東経 120～153 度の範囲。「記事」欄には主に M6.0 以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の
2006 年 4 月の地震の震央分布
地震の総数：10137



M3.0 以上の地震の震央を白抜きで示す。